

335号

内容目録に見る あごら 201~334号

<p>あごら 334号</p> <h2>沖縄の女 ヤマトを動かす</h2> <p>中野の島に伝説の女が住んでいた。戦時中、ヤマトを動かす。戦時中、ヤマトを動かす。戦時中、ヤマトを動かす。</p> 	<p>あごら 334号</p> <h2>女性に有利? 不利? 五年別居離婚・破綻離婚</h2> <p>女性に有利? 不利? 五年別居離婚・破綻離婚。女性に有利? 不利? 五年別居離婚・破綻離婚。</p>	<p>あごら 201・202号</p> <h2>「いじめ」を考える</h2> <p>「いじめ」を考える。いじめ、いじめ、いじめ。いじめ、いじめ、いじめ。</p> 	<p>あごら 200号</p> <h2>「周」戦争態度の道</h2> <p>「周」戦争態度の道。戦争態度の道。戦争態度の道。</p>
<p>あごら 299号</p> <h2>上越の女たち</h2> <p>上越の女たち。上越の女たち。上越の女たち。</p>	<p>あごら 298号</p> <h2>毒法があぶない</h2> <p>毒法があぶない。毒法があぶない。毒法があぶない。</p>	<p>あごら 278号</p> <h2>支援の現場から</h2> <p>支援の現場から。支援の現場から。支援の現場から。</p>	<p>あごら 280号</p> <h2>長谷川テルを辿る旅</h2> <p>長谷川テルを辿る旅。長谷川テルを辿る旅。長谷川テルを辿る旅。</p> 
<p>あごら 296号</p> <h2>アメリカはイラクで何をしたか</h2> <p>アメリカはイラクで何をしたか。アメリカはイラクで何をしたか。アメリカはイラクで何をしたか。</p> 	<p>あごら 291号</p> <h2>今こそ言おう 戦争は「ノー」</h2> <p>今こそ言おう 戦争は「ノー」。今こそ言おう 戦争は「ノー」。今こそ言おう 戦争は「ノー」。</p> 	<p>あごら 290号</p> <h2>親類・その思ふべき真意</h2> <p>親類・その思ふべき真意。親類・その思ふべき真意。親類・その思ふべき真意。</p> 	<p>あごら 300号</p> <h2>しなやかに闘い続けて</h2> <p>しなやかに闘い続けて。しなやかに闘い続けて。しなやかに闘い続けて。</p> 
<p>あごら 332号</p> <h2>開戦65年に想う</h2> <p>開戦65年に想う。開戦65年に想う。開戦65年に想う。</p> 	<p>あごら 329号</p> <h2>東日本大震災に想う</h2> <p>東日本大震災に想う。東日本大震災に想う。東日本大震災に想う。</p> 	<p>あごら 332号</p> <h2>「子どもの生存権」について考える</h2> <p>「子どもの生存権」について考える。子どもの生存権について考える。子どもの生存権について考える。</p>	<p>あごら 333号</p> <h2>全基 廃炉へ 一 再稼働反対</h2> <p>全基 廃炉へ 一 再稼働反対。全基 廃炉へ 一 再稼働反対。全基 廃炉へ 一 再稼働反対。</p> 

内容目録に見る 201～334号 目次

201号	2	246号	62	291号	118
202号	3	247号	64	292号	120
203号	5	248号	65	293号	122
204号	6	249号	66	294号	123
205号	7	250号	67	295号	124
206号	8	251号	69	296号	126
207号	10	252号	70	297号	127
208号	12	253号	71	298号	128
209号	13	254号	73	299号	129
210号	15	255号	74	300号	131
211号	16	256号	76	301号	138
212号	17	257号	77	302号	138
213号	19	258号	78	303号	141
214号	20	259号	80	304号	142
215号	21	260号	81	305号	143
216号	22	261号	83	306号	145
217号	23	262号	84	307号	146
218号	24	263号	86	308号	147
219号	25	264号	87	309号	148
220号	27	265号	88	310号	149
221号	28	266号	89	311号	150
222号	30	267号	90	312号	152
223号	31	268号	91	313号	153
224号	33	269号	92	314号	153
225号	34	270号	93	315号	155
226号	35	271号	94	316号	156
227号	36	272号	95	317号	157
228号	38	273号	96	318号	158
229号	39	274号	97	319号	160
230号	40	275号	98	320号	161
231号	41	276号	100	321号	163
232号	43	277号	101	322号	164
233号	45	278号	103	323号	165
234号	47	279号	104	324号	167
235号	48	280号	105	325号	168
236号	49	281号	107	326号	169
237号	50	282号	107	327号	170
238号	51	283号	109	328号	170
239号	53	284号	110	329号	171
240号	54	285号	111	330号	172
241号	55	286号	112	331号	173
242号	57	287号	114	332号	173
243号	58	288号	115	333号	175
244号	59	289号	116	334号	176
245号	61	290号	117		

内容目録に見る『あごら』Ⅲ

201号～334号

1972年2月に創刊された『あごら』は、

2012年7月、334号になりました。

『ミニ』を含めて361冊、40年間のその内容は、
それぞれの時代の女性の状況を語る何よりの資料です。

各号の目次をお目にかけます。

(1～100号は、2005年6月20日発行の301号に掲載)

(101～200号は、2011年1月20日発行の327号に掲載)

小さなあごらが生まれました

あごらは あなたを待っています

AGORAは ぎりしあひろば

ぎろん・ざわめき・かいもの・ゆうべん

そこから ぼりすのぼりしーが生まれました

この小さなあごらは

学者もなく 市場もなく

ただ あなたを待つ心だけがあります

全国ちりぢりにはたらき

全国ちりぢりに考えている皆さん

あごらに声をお寄せください

小さな点が線となり面となって

働く女性のしあわせにひびいてくる日まで

あごらは あなたを待ちつづけます

(創刊のことは)



201号〈九州〉
1994年11月
女の自己主張・
この10年
¥883

〈巻頭言〉ビッグアップル エキスプレス

古川 澄子

〈女たちの自己主張のゆくえ・この10年〉

はじめに——女たちの自己主張のゆくえ・この一〇年

石本 宗子

「職場」における自己主張

——均等法時代、そして彼女はリタイアした

石原 豊子

「性」の自己主張——する、しないは私の自由

池田 保子

「夫婦別姓」の自己主張——別姓だってよからうもん

石本 宗子

「男の自立」をめぐる自己主張

——いい男、家事と育児を両立し 辻 和子

「母親」の自己主張——お母さんも好きにしたい！

「嫁」「姑」の自己主張——されど姑（はは）は強し！
三好久美子

「介護」をめぐる自己主張——したくない、されたくない
桜江美央子

〈集会から〉

北京会議へ向けて

K・M

東アジア女性フォーラム

95北京会議への道

白井 博子
三好久美子

性暴力の現状と対策セミナー
ひらおかやすはる

〈TOPICS〉〈市民活動を支える制度をつくる会〉が発

足／厚生年金が上がります／児童手当がちよっぴり上がる／住井哲学を音楽に——交響詩『橋のない川』をつくる会
ほか

〈めじゃーなりすとのめ〉

主夫の先輩がやめた理由

三好 典子

〈気になる英語〉

エキスプロイテーション

奥川 睦

〈あらめいと〉

別姓を続けるマルチタレント 平岡靖治さん

小島サカエ

〈意見・異見〉

『婚姻・離婚制度に関する民法改正要綱試案』について

金住 典子

試案の視点の限界／意識と現実との大きなズレ／「社会的弱者の離婚」への援助／別居期間五年による離婚／離婚制度改革への提言

〈連載〉ペルーの女は立ち上がった7

第三章 フェミニズムの芽生え (1)

キャロル・アンドレアス 訳 サンディ・サカモト

〈連載〉女ひとりドケチ旅2

上海

辻 みゆき

〈連載〉看護婦・光と影19

川嶋 哲子さん (4)

増田れい子

〈あこら読書室〉『甦る魂』穂積純著 高文研／『放送ウー

マンの70年』日本女性放送者懇談会編 講談社／『探る

気あるの？ 女子大生 九四女子大生「内定」獲得マニユ

アル』谷口美季著 講談社／『女性を捏造した男たち』

シンシア・イーグル、ラセット著 上野直子訳、富山太

佳夫解題 工作舎／『源氏物語を読むために』西野信綱

著 朝日文庫

〈あこらのあこら〉女が考える「まっとうな国」 ほか



202号
1994年12月
新聞切り抜きに見る
女の16年 V
女性と参院選 1977
¥2575

〈年表 1977年の主な出来事〉

〈法・制度・裁判〉法制審「少年法」審議入り／労働衛生

法改正案は適当／「男性優位」の国籍法／社会党「男

女平等法」提出／国際結婚の法改正／健康保険法改

正案、臨時国会で成立／離職者法、失業給付期間を

延長／年金の男女格差是正／妻と年金／「寡婦加算」

引き上げを／遺族年金の配分一律は問題／母子家庭

に介護人制度／武蔵野市は育児休暇一年に／母子家

庭に愛の手を／胎児性油症児に焦点／百里基地裁判

敗訴／解雇女性勝訴／子育て争い／妻の「慰謝料」

／離婚裁判なんとかならぬか／定年差別を訴える／

夫と同じ権利を／安楽死に新見解／既婚女性の解雇

やむなし ほか

〈政治・行政〉福島に女性町長が誕生／女性の九割が「自

主投票／減つてきた婦人都議／各政党に男女平等を聞く／政治変革へ動く女性たち／婦人候補はこう考える／女性の当選率は22％／日本女性党はマイナス効果／動き出した男女平等化政策／参議院に女性委員長／女性市議会議長誕生／運輸省審議会委員に2女性／初の林野庁女性技官／郡山市に初の婦人課長／名古屋市の初代婦人室長／郵政審委員に2女性／札幌の女性裁判所長転任／労働省広報室長に女性／公設・駆け込み寺の半年／国立婦人教育会館オープン。 ほか

《労働》ILO、看護婦条約を採択、日本は棄権／大学院は出たけれど／大卒女子は売り場店員／国鉄、戦後初の女性採用／女子の就労状況／人気高まる主婦パート／男女差別定年制は「差別」／職場で男女は平等か／働く既婚者64・1％に ほか

《教育》車いすの女子に大学入学許可／主婦らが手作り教育白書／高校進学率は女性上位／塾乱立時代／すそ野広がる教育ママ ほか

《保育・子育て》「無認可保育所」広がる底辺／障害児に保育の機会を／保育料値上げ／保父に門戸開放／ベビーホテルにわかにブーム ほか

《からだ》合成女性ホルモンでがんに／乳がん早期発見へ

新技術／タバコと乳児突然死の関係／診療を断られて主婦死亡 ほか

《差別》父子家庭も保護の対象に／女子学生のジーパンは不可／日本「フェミニスト」考／働く女、まだイバラの道 ほか

《活動》「不公平税制をただす会」旗揚げ／あたりまえのりプ運動／ふえる婦人問題研究団体／〈あごろ〉初の全国集会／たばこ追放・女の会／婦選会館15周年のつどい／初の「女性史のつどい」／女性の戦争体験記／女子ソフトボールブーム ほか

《風潮》占い、今年も女性にブーム／女性の検事志望ふえる／自立している未婚の母／ボルノ自販機、追放へ ほか

《調査・統計》大卒女性の職業生活／活発な婦人の社会参加／主婦の内職／大幅に増えたパートの比重／女性は仕事を持つべき／老後の同居希望は34％ ほか

《意見》議会に女性代表を／女の解放と女ことば／ホームヘルパーにも賞与を／主婦は職業ヨ ほか

《相談》長い別居は妻に不利か？／更年期、早い人は35歳で ほか

《人》国連大学翻訳官に女性採用／ママさん医学生誕生／

サッチャー訪日 ほか

《本》『おばあちゃんの自分史』／『平塚らいてう』／『中世の女たち』／『看護婦のオヤジがんばる』／『高群逸枝』 ほか

《事件》母子心中／父子心中／一家心中／子捨て／子殺し／孤独な死／激増する少女売春 ほか

《海外》韓国／北朝鮮／中国／台湾／フィリピン／インドネシア／マレーシア／タイ／シンガポール／スリランカ／インド／オーストラリア／アフガニスタン／トルコ／イラク／シリア／イエメン／エジプト／チュニジア／タンザニア／ナミビア／ノルウェー／スウェーデン／フィランド／東ドイツ／西ドイツ／スイス／フランス／イギリス／スペイン／イタリア／パチカン／ギリシア／ユーゴスラビア／ソ連／カナダ／アメリカ合衆国／ドミニカ ほか

《資料》

- 1 看護職員の雇用、労働条件及び生活状態に関する条約（ILO第一四九号条約）
- 2 看護職員の雇用、労働条件及び生活状態に関する勧告（ILO第一五七号条約）
- 3 五十二年度国の婦人関係予算



《鳥取に中国の三女士を迎えて》

中国の女性を鳥取に招いて
北京女性会議・プレ会議に参加して
シンポジウム「北京会議への道」に参加して
興奮しつつ 混乱しつつ
「日中友好」を説いた議員さんを落とした私たち

ぐんと近づいた北京

「女の思想」を持った中国の女性たち

「大陸の心」に感動

人と人のつながりの大切さを知る

政治家を尊敬する中国人に感銘

中国の三女性のお伴をして

《意見・異見》

203号〈鳥取〉
1995年1月
『北京が鳥取に翔んできた』
¥883

芦谷 美鈴
石井ふき子
門脇 邦子
加藤 洋子
大畑ひとみ
原 克子
坂出 節子
岸本こずえ
辻 照子
横田 正光
斎藤 千代

捨て場のない核のゴミ

——原発の入り口と出口で起きていること 土井 淑平

〈めじやーなりすとのめ〉

「お嬢さん」という言葉

広野 彩子

〈気になる英語〉

オールタナティブ

奥川 睦

〈あーらめいと〉 風ををむ人 芦谷美鈴さん

前田 享子

〈連載〉ペルーの女は立ち上がった 8

第三章 フェミニズムの芽生え (2)

キャロル・アンドレアス 訳サンディサカモト

〈連載〉女ひとりドケチ旅 3

辻 みゆき

〈連載〉看護婦・光と影 20

後藤登茂子さん (1)

増田れい子

〈あーら読書室〉『ふりむけば……はつらつひろこのかけ足

日記』市川ひろこ著 インパクト出版会／『良い子』

があぶない 薬物中毒になった若者の生活と意見』竹村

登茂子著 築地書館

〈TOPICS〉「介護法」の要綱がまとまりました／あな

たは別姓賛成？ 意見を法務省へ／〈あーら〉北京会議

への旅に一緒にしませんか ほか

〈NEWS LETTER〉第四回世界婦人会議 第三号

〈女たちから女たちへ〉年賀メッセージ

しま・ようこ／上野千鶴子／栗原君子／石原豊子／保科

朋子／辻 和子／畠山裕子／バーバラ／土井たか子／

澤田和子／高橋ますみ／岡本 節／浅野美和子／岡田

黎子／福田光子／菅野真治／谷 和美／岡田まき子／

小木曾 泉／東海BOC／ふえみん

〈あーらのあーら〉新入会／あーらへの注文 ほか



204号

1995年2月

'95北京会議へ

向けてⅢ

¥883

〈巻頭言〉

今こそ「有事」の意味を問おう

斎藤 千代

〈連続講座〉北京会議への道Ⅲ

変わる流れ、変わるキーワード

深尾 凱子

95年のキーワードはパートナーシップ？／75年はヒュ

ーマン・リソーシズ／世界行動計画は宝の山／女性問題から両性問題に／80年のキーワードはシェア／ことばもジェンダー・フリー時代に／85年のキーワードはアクション

〈北京会議参加への道——Q&A〉

北京会議参加をめぐる

〈めじゃーなりすとのめ〉

女性アナウンサーの常識

〈気になる英語〉

カウンセラー

山根 基世

奥川 睦

〈連載〉ペルーの女は立ち上がった 9

第四章 農業改革と村の女・山の女 (1)

キヤロル・アンドレアス 訳 サンディ・サカモト

〈連載〉女ひとりドケチ旅 4

辻 みゆき

〈連載〉看護婦・光と影 21

後藤登茂子さん (2) 増田れい子

〈TOPICS〉大震災で緊急対応 神戸YMCA／大奮闘 石井ふき子さんと〈スクールすばる〉／日本女性放送者懇談会が創立二五年に／白頭山写真展 ほか

〈あごらのあごら〉年頭に思う／政局に思う／近況／阪神

大震災カンパのお願い ほか



205号〈大阪〉
1995年3月
女たちは動いた
「阪神大震災」
¥957

張 晶

〈巻頭言〉阪神大震災と日中両国 足もとから揺れた

〔大阪から〕

危機管理の第一歩は危機を危機と確認すること

阪神大震災を身近で体験して

これからが大変！ 損保業務

ボランティア活動に参加して

姿の见えない被災者——アジアの女たちに思いを馳せて

サンディ・サカモト

〔激震地から〕

車はつぶれましたが……

人のやさしさが見えるようになりました

我が家は無事でした

山際美代子

山田 和枝

澤田 和子

吉田 悠子

山田 喜美

西田冬至子

藤原美和子

7

生きていることの原点を振り返りました

高木山利子

〈女たちはすぐ立ち上がった〉

地震と草の根ネットワーク

高橋ますみ

やりたいことがほんとうにできるネットワーク

岡田 芳子

ほんとうの援助とは

芦谷 美鈴

〈現地に急行して〉

現地から望むこと

城内 治美

被災状況緊急FAX

堀越由美子

〈極私的ルポ〉

被災の町に立つて

斎藤 千代

〈めじゃーなりすとのめ〉

阪神大震災と女性記者

竹村登茂子

〈AGORAZEE〉 阪神大震災とわたし

桑原ち多子・黒岩佐和子・斎藤千代

しまようこ・竹崎周子・田村伴子

寺崎しげ代・山本真美子

人災としての災害と考える／自衛隊強化は絶対許せない／現代科学の神話が崩れた／被災の中に見えた

「家族制度」／復興に住民の声を ほか

〈TOPICS〉 労組のない女性の団結を！ 〈女性ユニオ

ン東京〉結成／〈アジアの女たちの会〉が国際シンポジ

ウム／〈ピースおおさか〉が戦後五十周年記念事業

〈あごらめいと〉

アンデスのフェミニズムに燃える

サンディサカモトさん

〈連載〉看護婦・光と影 22

後藤登茂子さん (3)

増田れい子

〈連載〉ペルーの女は立ち上がった 10

第四章 農業改革と村の女・山の女 (2)

キヤロル・アンドレアス 訳サンディサカモト

〈あごらのあごら〉 203号／近況 ほか



206号〈東海〉

1995年4月

私たちの国際交流
ドイツで開いた手工芸展
¥1177

〈巻頭言〉

草の根の文化交流がもたらすもの

下村美恵子

《私たちの国際交流——ドイツで開いた手工芸展》

豆を煮ながら——女の手仕事の歴史的考察 門 玲子
地球規模で自分を見つめる 篠崎 典子

日本女性による第一回手工芸展示会 アルブレヒト由子
母の夢が実現したとき ザビーネ友子・アルブレヒト
日本女性による日本女性のための大規模な宣伝

ヴォルフガング・アルブレヒト

友のカバンの中に 柳澤つや子
ドイツの旅・心の旅 馬場 邦子

転勤前の計画実行 西川けい子
ドイツの家庭に日本の女性を迎えて ウド・シエンク
ウド・シエンクさん宅へ、そしてドイツの一コマ

カメラのアングルを通して 戸田 順子
親日家の私から 溝口比紗子
はるかなり 日本 ペーター・ヤノハ 辻 みゆき

四人の女性を招待して デインゲルダイン夫妻
日本からのお客様 ハートムート・ノイマン

ドイツ手工芸展のこと
そしてプロヴァンスに立ち寄って 山本 春美
プレ・ドイツ展からドイツ手工芸展へ 河村 直子

展示会初日

作品がドイツで売れた！

《旅日記》

久野 幸代
河村富代子
吉川富士子

出発まで／いよいよ出発、そしてドイツへ／キールの
街と独日協定との交流／手工芸展のようす／ホームス
テイ／空路バリへ

親愛なる日本の皆様へ

クラウス・ブース

やってしまったドイツ展——夢と夢をつなぎつけて

高橋ますみ

《'95統一地方選》

——私は、立ちます！ 応援します！

〔東京都〕

元気派市民が推す 大河みとこさん（会員）

調布市議会議員に立候補

奥平せい子

エネルギッシュでかわいい！ 山本ひとみさん（会員）

武蔵野市議に立候補

綿津 靖子

〔愛知県〕

往年の《あごら会員》中山やす子さん

名古屋市議会議員に北区から立候補

高橋ますみ

〔大阪府〕

流れを変えなくっちゃ！ 寺尾恵子さん（吹田いきいき

市民ネットワーク 吹田市議会議員に立候補

小谷訓子・中尾敦子

〔岡山県〕岡山に今度こそ新しい風を！

岡山県議会議員に立候補 前原まさみさん

岡山市議会に立候補 横田悦子さん

市場 恵子

〔愛媛県〕

自然体のフェミニストカウンセラー

豊島みちさん

今治市議会議員に立候補

環境と暮らしを問う 阿部悦子さん

愛媛県議会議員に立候補

奥川睦・大早直美

〔福岡県〕

人を基本にサードステージ 藤田一枝さん(会員)

福岡県議会議員に立候補

三好久美子

〈めじゃーなりすとのめ〉

男の目・女の目

重村 好美

〈気になる英語〉

ダブル・スタンダード

奥川 睦

〈あーらめいと〉

女性の自立を求め続ける

柳澤つや子さん

篠崎 典子

〈連載〉ペルーの女は立ち上がった 11

第四章 農業改革と村の女・山の女 (3)

キャロル・アンドレアス 訳 サンディサカモト

〈連載〉女ひとりドケチ旅 5

辻 みゆき

〈連載〉看護婦・光と影 23

萩原利津子さん (1)

〈TOPICS〉続柄はすべて「子」に統一／差別記載は

違憲！住民票統柄裁判実質勝訴・最高裁へ／主婦の動

きで「阪神大震災救援コンサート」ほか

〈集会から〉都知事候補に政策と基本姿勢を聞く／女性が

連帯してODAの監視を！／零細企業の女性に光／女性

ユニオン東京〉 結集集会

〈あーらのあーら〉 新入会／阪神大震災 ほか



207号

1995年5月

北京会議へ向けて IV

¥883

〈巻頭言〉ほんとうに怖いのは……

斎藤 千代

北京会議のNGOフォーラム会場変更をめぐる

あこら事務局

〈連続講座〉'95北京会議への道 第五回

中国の女性の状況

盧 亜民

国政にも地方政治にも女性が進出／識字率を上げる
ことが緊急課題／広汎な代表制と社会性を持つ婦女
联合会／十の目標を策定した婦人代表大会

北京会議の特性と準備状況

張 静

準備体制／北京会議を機に、中国女性の地位向上を

〈世界女性NGOフォーラムの紹介〉

女性の目を通して世界を見る

——世界女性NGOフォーラムの意味

アイリーン・M・サンチャゴ

幅広い活動を続けるNGO／国連もNGOに広く門
戸を開放／とくに有益な女性の参加／NGOが国連
に参加しなければならぬ理由／初めてアジアで開
かれる北京会議／どの地域の準備会議でもNGOフ
ォーラムを併設／行動綱領にも影響を与えるNGO
／女性の目から世界を見よう

「女性NGOフォーラム北京'95」の準備状況について

華 福周

着々進んでいる中国の準備状況／国連事務局も、た
びたび中国を視察／広報活動も活発です／スタッフ
も着々養成／世界各地のNGO委員会でも協議／
政府間会議の会場／NGOフォーラムの会場／ホテ
ルの準備状況と予約方法／交通機関もサービスで／
会議室は有料か無料か検討中

〈集会から〉激しい議論 国連女性の地位委員会

TOPICS) NGOフォーラムに三万五千人の参加登
録／NGO参加確認証の送付、日本は最後に／あこらツ
アーの参加予定は六五名／中国語会話教室を始めます／
地方会議がカギ 不職決議／アジア女性資料センター誕
生 ほか

〈めじやーなりすとのめ〉

人が見えない人びと

依田 明実

〈気になる英語〉ダブル・バインド

奥川 睦

〈連載〉ペルーの女は立ち上がった12

第四章 農業改革と村の女・山の女 (4)

キャロル・アンドレアス 訳 サンディ・サカモト

〈報告〉

統一地方選挙——女性候補者ががんばりました
おめでとー！

〈会員〉

大河みとこさん (東京都調布市議)

横田 悦子さん (岡山市議)

山本ひとみさん (東京都武蔵野市議)

小野紀美子さん (東京都新宿区議)

藤田 一枝さん (福岡県議)

〈会員が推した方〉

寺尾 恵子さん (大阪府吹田市議)

豊島 みちさん (愛媛県今治市議)

富沢よし子さん (東京都杉並区議)

永井よし子さん (東京都文京区議)

〈あじらのあじら〉 205号／ひとこと

ほか

北京会議へ向けてV

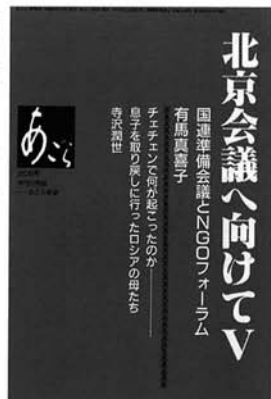
国連準備会議とNGOフォーラム

有馬真喜子

チェチェンで何が起ったのか

息子を取り戻しに行つたロシアの母たち

寺沢潤世



208号

1995年6月

北京会議へ向けて V

¥1030

〈巻頭言〉 一本のペンの明日

増田れい子

〈連続講座〉 '95北京会議への道 第八回

国連準備会議とNGOフォーラム

有馬真喜子

国際婦人年の主旋律は「人権」／二〇〇〇年に「結果の平等」の実現を設定したナイロビ会議／北京で討論される十の問題領域は「行動」がキーワード／まず貧困による無教育の解消を／NGOフォーラムの提言を大幅に採用／国境を破ったマスメディア／開発と環境保護の矛盾／国連の流れを反映する北京会議／先べんをつけた世界人権会議／「ザ・ファミリー」から「ファミリーズ」へ／期待されるNGO北京会議NGOフォーラムの会場をめぐる

あじら事務局

〈TOPICS〉 北京会議NGO会場はファイローに決定

／ファイローは建設ラッシュ

〈報告〉 チェチェンで何が起ったのか

——息子を取り戻しに行つたロシアの母たち

寺沢 潤世

モスクワに入ったチェチェン人たち／心温かなチェチェンの人びと／ロシアの介入を嫌って／話し合いを拒否したロシア／良心的ロシア人のためらいを踏みにじって／チェチェンに押しかけたロシアの母たち

ち／非暴力直接行動も始まる／KGBさながらのいやがらせが市民を沈黙させた／立ち上がったロシアの母たち／妨害した秘密警察／村じゅうの人も行進に加わって／分離させられた母親と僧侶たち／サマシキの大虐殺

〈めじゃーなりすとのめ〉

「家事を夫に任せよう」

坂井 幸

〈気になる英語〉

セカンド・シフト

奥川 睦
袁 晞

〈袁先生のドロナワ中国語〉①

〈連載〉ペルーの女は立ち上がった 13

第五章 立ち上がった女たち (1)

キャロル・アンドレアス 訳 サンディ・サカモト

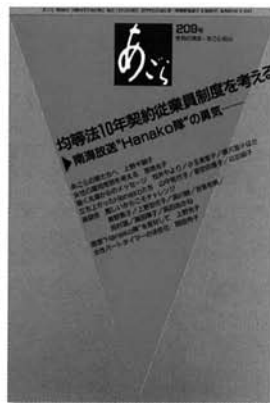
〈連載〉看護婦・光と影 24

萩原利津子さん (2)

〈女ひとりドケチ旅〉6 パキスタンへ 増田れい子 辻 みゆき

〈ニューズレターから〉「北京会議情報」 総理府

社会開発サミットに出席して／第49回国連総会第3委員会に出席して／第14会女子差別撤廃委員会に出席して／日本のWIID(途上国の女性支援)／北京へようこそ ほか



209号〈松山〉

1995年7月

均等法10年契約
従業員制度を考える
¥883

〈巻頭言〉あごらの娘たちへ

〈シンポジウム〉南海放送契約従業員制度を考える

〈講演〉

「均等法十年目——女性の雇用差別を考える」

宮地 光子

日本の経営における男女差別の構造／若年定年制裁判にみる企業の論理と判決の論理／有期契約による実質若年定年制について／男女差別と企業社会のひずみ

〈働く先輩からのメッセージ〉

シンポジウム参加の皆様へ

Hanakoの皆さまへ

あきらめないで！ Hanakoさん

松井やより 小玉美意子 福沢 恵子
全国・全世界に戦いの輪を拡げよう 働く女性の弁護団

「花より平等」 3・8国際女性デーおんたちの祭り実行委員会

〈立ち上がったHanakoたち〉

南海放送の差別撤廃運動の中で

山中佐代子

Hanakoって何？／女性部発足「花より平等」

シンポの開催へ／いまだに厚い「契約」の壁／平等

への責任

会社を変えるのは私たち

喜安山香子

頂上のない山はない

吉田 朝子

〈座談会〉 難しいからこそチャレンジした

青野篤子／上野加代子／奥川 睦／世登和美／

田村 譲／高田順子／高田あかね

地元で女性が声をあげる難しさの中で／かわいい女を捨ててみたら／広がった労働運動／ブランド企業からこそまず改革を／わからない相手にはブラックユ

ーモアで

私はできなかった——だから頑張って

高田 順子

〈資料〉

1、Hanako隊ができるまで

2、調停をもとめる事項

3、南海放送・喜安さん職場へ復帰

〈めじゃーなりすとのめ〉

南海放送の女子有期契約従業員

「Hanako隊」取材して

〈気になる英語〉

ジェンダー・イデオロギー

奥川 睦

〈袁先生のドロナワ中国語〉②

袁 晞

〈意見・異見〉

女性パートタイマーの活性化

——ある中小規模企業の試み

岡田 芳子

〈連載〉 ベルーの女は立ち上がった 14

第六章 スラムの抵抗

キャロル・アンドレアス 訳サンディサカモト

〈連載〉 女ひとりドケチ旅 7

辻 みゆき

〈連載〉 看護婦・光と影 25

青木孝子さん (1)

増田れい子

〈あこら読書室〉「賃金の男女差別是正をめざして」中島通

子・中下裕子・野村美登著 岩波書店／「ワーキングウ

ーマンのサバイバルガイド」福沢恵子著 学陽書房／

「女性のデータブック」井上輝子・江原由美子著 有斐

閣／「本ものの地方分権・地方自治」浪江 虔著 BO

C出版

〈あこらのあこら〉近況／緊急ニュース ほか



210号

1995年8月

'95北京会議へ

向けて VI

¥1177

〈巻頭言〉世界女性会議へ向かう

〈連続講座〉'95北京会議への道 第四回

激動するアジアと女性たち

——日本を見る目

松井やより

今も変わらない日本男性のセックスツアー／結婚難
の農村に、アジアからの花嫁が／出稼ぎ女性と遺棄
される母子たち／人身売買の果ての殺人まで発生／
誰のための経済発展か／ODAという名のまやかしの
援助／自分の哲学を持って発言しよう／

〈連続講座〉'95北京会議への道 第六回

私が見た中国事情

くずめ よし

今も強い中華思想／西欧列強と清王朝への反
感が結びついて革命運動に／果敢で戦闘的なフェ
ミニストも誕生／中華人民共和国の誕生と男女平

等の推進／改革開放で音立てて変化／自由主義経
済下で後退した女性の地位／開放景気で結納金も
猛上昇

〈連続講座〉'95北京会議への道 第九回

中国の友から日本の友人たちへ

中国の女性の地位と暮らし

任 小燕

日本よりは高い女性の社会的地位／一人っ子政策の
問題点／中国女性の理想／改革開放路線の中で／中
国の女性の悩み／忘れられない過去の戦争の記憶／
日本に来ると、日本の主婦に似てくる／

広い中国の多様な生活

——五十代の女性の目から

張 晶

〈連続講座〉'95北京会議への道 第十一回

私の歩んだ道——そして今

袁 晞

戦争で一変した平和な暮らし／日本軍の無礼、横暴
に驚く／戦争の惨禍を越えて／農村の下放も経験／
改革開放以後、物質的にはめざましく向上／女性の
社会的進出は日本以上／ほとんどが夫婦別姓、農村
女性も著しく地位向上

〈袁先生のドロナワ中国語〉③

袁 晞

〈あこらめいと〉追悼

充実した生を生き切つて飛び立った 神戸明美さん

時代を導いた輝く星 田中寿美子さん

山本 環子
斎藤 千代



211号

〈あごら旅の会〉

1995年10月

記録／北京会議・I

速報・私たちの旅

¥1250

〈巻頭言〉「フー!」「モアー!」「ウオー!」 市場 恵子
〈記録〉 私たちの旅

象のシッポをつないでみたら……
——帰国直後の話し合いから——

旅の会事務局

芦澤礼子・池谷まゆみ・伊藤節子・牛島聡美

小野良子・許 照美・小出啓子・崔 広子

斎藤千代・野村三枝子・坂内義子・比田井牧子

二方とし子・前島 郁

これから時間をかけて発酵させたい／とつさに声が出

なかった／さっそく行動に結びつけたい／地球規模で
考えて地道な活動を／ピンチヒッターとしてお手伝い
も／ちがう意見を受け容れていきたい／見えた日本の
情けなさ／中国「官製NGO」をまのあたりに見て／
コペン・ナイロビ以来の変遷を感じる／世界のフェミ
ニストの層の厚さがうれしかった／台湾問題のワーク
ショップに参加して／多様な人びとに出会えてうれし
かった／「気」でつないだ平和の祈り／感じた問題を
行動で変革しよう

〈資料〉日本政府が指示した「従軍慰安婦」模範回答
〈報告〉

北京? ミステリアス? ツアー

野村三枝子

NGOフォーラムとわたし

芦谷 美鈴

〈あごら〉のワークショップ

女と戦争—パートII 戦争のない世界を創るために

記録・しまようこ

女と戦争—パートIV 戦争と情報操作

記録・二宮 純子

〈それぞれの「わたし」の旅〉

①私にとつてのファイロー&NGOフォーラム

二方とし子

② 気づきの旅

③ 北京で出会ったこと

④ 初心者マークの北京女性会議

⑤ 北京世界女性会議への参加の準備、そして北京入り

⑥ あるワークショップにて

⑦ 重い荷

⑧ 私が出会った中国の女性

⑨ 女性の道は自分の足元から始まる

—— 第四回世界女性会議から

⑩ 北京で感じたこと

⑪ 第四回世界女性NGOフォーラムに参加して

⑫ ワークショップに参加して

⑬ 日本と北京をつなぐもの

〈めじゃーなりすとのめ〉

声とことばをもう一度

〈気になる英語〉

ジェンダー・ストラテジー

〈連載〉看護婦・光と影 26

青木孝子さん(2)

高橋ますみ

池谷まゆみ

岡本 恵子

戸田 順子

芦澤 礼子

斎藤 千代

吉川富士子

閻 立

太田 美恵

平沢きょう

工藤 僚子

新美みつ子

宮崎 絢子

奥川 睦

増田れい子



212号〈沖縄〉

1995年11月

響け!女たちの憤り

沖縄からの告発

¥1250

〈巻頭言〉「なぜ、おきなわなのですか……」

軍事基地・軍隊はもう要りません!

〈沖縄はもう一歩も後へは退かない!〉

これ以上許さない! 少女・女性への暴力・人権侵害

9・23「子どもたち・女たち・島ぐるみ集会」から

日本のお父さんお母さんから爪はじきされた思い

／由美子ちゃん事件の恐怖を思い出す／諸外国の

女性たちにも訴えよう／沖縄の資料をアメリカに

もヤマトの村々にも送ろう／新しい運動を起こさ

なければまた事件は起きる／米兵はどんなひどい

ことをしても基地に逃げればもう手が出せない／

これは全世界に突きつけられた女性の人権と尊厳

の問題

世界に届け県民の叫び!

高里 鈴代

米軍人による少女暴行事件を糾弾し日米地位協定の見直しを要求する

10・21県民総決起集会

東京も燃えた！

沖縄・米兵による強かん事件に抗議する

10・23女たちの集会

五十年前にも沖縄の女たちは犯された／百四十年前から犯されてきた沖縄の女／葬られ続けてきた無数の犯罪／軍隊が駐留するかぎり悲劇は続く／言えない苦しみ 言ったあとの苦しみ／少女の勇氣にみんまで応えたい／「自分とは関係ない」という気持ち／が暴力を許す／軍隊は人間性を剥奪する暴力装置／五十年はもう忍耐の限界／基地の撤去・縮小に向けて頑張りたい／従軍慰安婦とこの問題はひと続き／五十年間沖縄差別を続けてきた自分たちを恥じる／政府の弱腰を許すまい／これ以上の破壊を決して許さない

〈女たちは悲しむ！憤る！行動する！！〉

〈沖縄から〉

少女暴行事件に接して、私のとりくみ／
女たちはだまされない
私の頭を離れないこと

伊良部裕子
浦島 悦子
高嶺 典子

基地ある限り平和はない

沖縄は揺れている

A子ちゃんへの手紙

〈ヤマトから〉

加害者としてのわたし

〈資料〉

沖縄の米軍基地の現状と課題

米軍関係事件・事故に絡む、県議会の主な抗議決議
ブライバシーを侵害する報道自粛の申し入れ「これ以上許さない！少女・女性たちへの暴力・人権侵害」9・23
子どもたち・女たち・烏ぐるみ集会決議
〈めじゃーなりすとのめ〉

沖縄の深い憤り

みなもとひろみ

〈気になる英語〉

スーパード・ママ・ストラテジー

奥川 睦

〈連載〉看護婦・光と影 27

青木孝子さん (3)

増田れい子

〈論文〉

経済を小説にする女性性

——清水一行の『動脈列島』の場合——
ブリンドル玉枝



213号

〈大阪〉＋〈阪神〉

1995年12月

あれから女たちは
「阪神大震災」

¥883

〈巻頭言〉 阪神はいま……

〈座談会〉 あのとわたしは…… そして今……

神戸・西宮のお母さんたちとボランティア

山際美代子

ききて／澤田 和子・山際美代子

あの日のこと、それから／震災で複雑になった人間関係／役に立った初期調査／心やからだの弱い部分にひずみが出た／右翼から左翼までが救援活動／主婦の生活体験が生きたボランティア／役に立ったボランティアのコーディネーター／これからはできるだけ有償にしたい ほか

〈発信する被災地の女たち〉

『笑女(SYJOJO)』／『女のネットワーク'91』
／『うみづな』／『結・たより』／『北川れん子の市議会報告』

〈被災地の生の声は、どこにある?〉

『女性だけのパソコンネット』(GIRL TALK)
から／『ボランティア通信』／『じゃりみち』
〈インタビュー〉

被災地の女が立ち上がった 正井礼子さん 西野 紀子
〈報告〉

留学生を受入れるやさしい政策を作る契機に

長谷川暁子

新たな後方支援の方法を探して

——辻 幹雄氏の音楽を被災地に届けよう 伊藤 美恵

地震と損害保険について 澤田 和子

新湊川公園のテントのニーちゃんからのほなし

聞き取り人 高畠 淑子

〈TOPICS〉 がんばろうよ神戸 〆 インド料理店「あし

ゆん」／阪神大震災の被災者を「歌」で支援／市民の雑

誌「神戸から」が誕生 ほか

〈めじやなりすとのめ〉

わたしの北京行動綱領

〈気になる英語〉 エンパワメント

〈意見・異見〉 「国民」には認められて「個人」には

認められない平和的生存権

石野 伸子
奥川 睦
飯岡 祐保

〈沖縄問題に怒りの声〉

私たちの「怒りのコブシ」

暴行の島・沖縄は、核施設が現存する島
いまこの機を失えば沖縄の占領は百年続く

島袋 由紀
木村 安彦

——二十五人の沖縄女性が上京して陳情 山戸 伊奈

〈あごら読書室〉

『ブライマル・ヘルス』ミシェル・オダン
著・大野明子訳 メディカ出版／『パース・リポーン』

佐藤由美子・きくちさかえ訳 現代書館／『不妊』レナ

ーテ・クライン編、フィンレージの会訳 晶文社／『母
性は女の勲章ですか？』産経新聞社、絶版

〈連載〉女ひとりドケチ旅 8 イランへ(1)

辻 みゆき

〈あごらのあごら〉沖縄号を読んで ほか



214号

〈あごら自立の心理学〉

1996年1月

「加害」と「被害」を考える

¥810

〈巻頭言〉一揆を起こしませんか

あごら編集部

〈AGORAZINE〉「加害」と「被害」を考える

——「事実」を探り、しくみを直す——

〈あごら自立の心理学〉学習会より

芦澤礼子・桑原ちえ子・斎藤千代・沢宮容子

しまようこ・田村伴子

被害体験をとりあげにくいのは、なぜ？／「北京会議」

の前と後を結び合わせて／ハイラーキイの幻／当時、

「戦争」はどう受け止められていたか／「戦争の構造」

を知るための伝え合いを／マル・バツ式教育では、「構
造」は読めない／戦時中と同じ、自分が見えないしく
み／「わたし」はどこに立っている？／死者にも階級

制／親世代の加害性を引き受ける／目玉が飛び出る

「軍人恩給」の総額／身近に「お上」がいる／モノが

豊かになって、心の柔軟性が消える／マイノリティの

位置に腰をすえて／自分の生活を自分で作っていない

／ひとりひとり「スペシャル」 ほか

／ひとりひとり「スペシャル」 ほか

〈TOPICS〉男女共同参画審議会が「論点整理」を発

表／男女共同参画社会について意見を募集中／国立婦人

教育会館が、インターネットにホームページを開設 ほ

か

〈意見・異見〉東京都のリサイクル・キャンペーンの

矛盾と怠慢

佐藤 禮子

〈めじゃーなりすとのめ〉

発言しなければ……

梶谷 典子

〈集会から〉

均等法十年目の決算 おんなたちの「異議あり！」

〈沖縄から〉 沖縄の女たちがアメリカでピース・キャラバ

ン／またもや悲惨な事故——米兵に母子三人はねられ死

亡／俳人冬青さんから沖縄の少女へ ほか

〈阪神から〉〈プロジェクト結ぶ(ゆう)〉——ある震災ボラ

ンディアグループの歩み／『阪神大震災から学ぶ』キャ

ラバン隊のご案内／東京で「女性と防災」ワークショップ

ほか

〈連載〉女ひとりドケチ旅9 イランへ(2) 辻 みゆき

〈資料〉男女共同参画審議会部会における論点整理 平成

七年十二月二七日 男女共同参画審議会

〈メッセージ交換〉女から女へ・女たちへ

増田れい子／飯島愛子／栗山満子／有馬真喜子／梶谷

典子／横田悦子／鈴木千恵子／河野信子／ふえみん／

寿岳章子／田嶋陽子／駒尺喜美／伊良部裕子／しま・

ようこ ほか

〈あーらのあーら〉 広げよう！ 草の根ネットワーク——第

四回世界女性会議を踏まえて／阪神号を読んで／私とあ
ごら／男性会員から／沖縄を訪問して ほか



215号〈特集41号〉

1996年3月

新聞切り抜きに
見る女の16年 VI
¥2575

〈巻頭言〉新聞切り抜きに見る女の16年

〈年表〉1978年の主な出来事

〈法・制度・裁判〉労基法／平等法／訴える／不当解雇／

裁く／その他 ほか

〈政治・行政〉婦人白書／婦人の日／婦人週間／婦人労働

旬間／婦人予算／従軍看護婦／各地の動き／その他 ほか

〈労働〉ILO／前進／問題／民間企業／雇用・就職／内職・

パート／調査より ほか

〈子ども・教育〉保育・子育て／保父さん／子育ていろい

ろ／家庭科／女性教師／学校現場 ほか

《からだ・健康》出産／試験管ベビー／その他 ほか

《活動》平和／抗議・要求／製作・出版／世界へ／作品展
／仕事／学ぶ／消費者問題／継続／ボランティア ほか
《集会》全国集会／国際女性学会／地方集会／その他 ほか

《変化・風潮》しきたり／変わる／世相／主婦／子ども／
結婚・離婚／雑誌／スポーツ／ファッション・ことば
ほか

《調査・統計》労働／ヤング・学生／主婦／子ども／結婚・
離婚／家族／その他 ほか

《意見・投書》政治／働く／老人問題／女・主婦・母／男
／子ども・教育・学生／ことば・書く・学ぶ ほか

《相談》相談

《人》行動／賞／逝去

《本》本／映画・演劇 ほか

《事件》女の敵／女の犯罪／子捨て・子殺し／心中／女の
自殺／事故・その他／この年の傾向 ほか

《海外》アジア／オセアニア／アフリカ／北米／中南米／東・
中欧社会主義国／社会主義国一般／西欧／海外一般

《資料》五十三年度 国の婦人関係予算（案）



216号〈新宿〉
〈あごら自立の心理学〉
1996年3月
「お上」の正体を考える
¥883

《巻頭言》「お上」の正体に挑む

《AGORAZINE》「お上」の正体を考える

——理不尽な権力の実像とまぼろし

《あごら自立の心理学》学習会より

桑原ちゑ子・大崎徹子・斎藤千代・佐藤英美

しまようこ・田中喬子・田村伴子・二方とし子

見えない「お上」／「お上」でくくつていいの／一片
の通知だけで突然変わるといふこと／教育現場にもあ
る「お上」／なぜ「お上」に切り崩されるの／モノを
持つて弱くなったサラリーマンたち／誇りを失った日
本人／消費者になって、魂を失った／利潤追求の循環
の中で／「買いたい症候群」の裏側は／「景気がいい」
ということの意味、その怖さ ほか

《TOPICS》女一揆をすすめよう／いよいよ正念場！

夫婦別姓／増田れい子さん 出版記念パーティー ほか

《集会から》九条そして安保・沖縄・アジア「改憲に異議あり」／「発見された満州の映画」を見る会 ほか

《めじゃりなりすとのめ》

北京会議のその後

眞弓智恵子

《気になる英語》インターナライズ

奥川 睦

《沖縄から》反戦地主は今——知花昌一さんのお話／またも米兵の車で交通事故致死——十九歳の青年、大学合格通知が来る直前 ほか

《阪神から》大震災から一年、私たちが今考えること——

城内治美さんの報告／遺書をふところに座り込み／続・

新湊川公園のニーちゃんからのほなし ほか

《あこら試写室》地域をつむぐ（時枝俊江監督）

《あこら読書室》『看護・ベッドサイドの風景』増田れい子

著 岩波新書／『婦人参政権の市川房枝を継承する「婦人

有権者」』（機関誌）にみる五十年 日本婦人有権者同盟

／『災禍を超えて——阪神・淡路大震災の記録』お茶の

水女子大学校陰会兵庫支部編 編集工房ノア／『住民

票統柄裁判七周年記録集——高裁違憲判決／最高裁上告

行政の憲法違反はゆるされるのか』住民票統柄裁判交

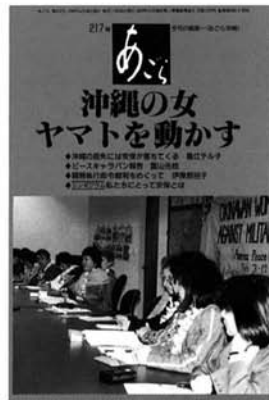
流会

《連載》女ひとりドケチ旅 10

テヘランからイスタンブールへ

《あこらのあこら》新入会員／沖縄の地裁判決に異議あり

／名古屋・瑞穂区にデイセンターを ほか



217号〈沖縄〉
1996年4月
沖縄の女
ヤマトを動かす
¥1177

《巻頭言》

女たちの輪、ウチナー・ヤマトウをつなぐ 栗国千恵子

《沖縄の女 ヤマトを動かす》

沖縄の庭先には安保が落ちてくる 桑江テル子

《アメリカに翔んだ沖縄の女たち》

ピース・キャラバンに参加して 富山 光枝

職務執行命令裁判をめぐる沖縄の状況について

伊良部裕子

「法の空白」に立ち会って

四月一日、「像のオリ」の前で見たもの 田淵 奈子

沖繩の空は青く、海はキラキラと

エメラルドグリーンに波立っていた 飯岡 祐保

〈シンポジウム〉わたしたちにとって安保とはなにか!?

ウチナーから、ヤマトウーから、アジアから考える

新崎盛暉・梅林宏道・陸 培春・亀井淳

安保って何?／安保再定義と沖繩、そして日本 ほか

〈めじゃーなりすとのめ〉

ピース・キャラバンに同行して 与那嶺 一枝

〈気になる英語〉グラス・シーリング 奥川 睦

〈あごら試写室〉ナスムの家(ビョン・ヨンジュ監督)

〈TOPICS〉横浜セクシユアル・ハラスメント裁判、

控訴人Aさんの尋問決定／税金監視の市民オンブズマン、

立川市に誕生／大阪市も国籍条項を撤廃 ほか

〈集会から〉しなやかに華やかに婦人民主クラブ五十周年

のつどい／NO! レイブNO! ベース3・29沖繩と心

を結ぶ女たちの集会／映像で見る北京・世界女性会議

ほか

〈阪神から〉「私たちは性暴力を許さない!」IN神戸／新

湊川公園のニーちゃんからはなし・最終回／神戸市の

私立保育園が防災マニュアル作成／阪神大震災の資料を

送って!／頭で沖繩問題を問う——〈わんから〉の活動

ほか

〈あごらのあごら〉沖繩の核施設問題を訴える ほか



218号〈埼玉〉

1996年5月

彩の国の女たち

¥1030

〈巻頭言〉地域民主主義のすすめ

遠藤むら子

〈彩の国に花ひらいたミニ・ファイロー〉

〈講演〉女性と意志決定・民主的権利

ヴィグデイス・フィンボガドッティル

女性が参加してこそ民主主義社会／メキシコ会議以来

着々と進められた女性差別是正／女性会議開催によって

世界が変わる／女性が確固とした思想をもち、積極的に

働きかければ社会は変わる／日本は変わらないとあきら

めている日本女性／男女が協力してこそ人権は確立する

／すべての可能性を最大限に活用しよう ほか

〈報告〉NGOこそ「みらい」をつくる

坂東真理子

〈あごらワークシヨップ〉

「女性とメディア——戦争と情報操作」

知らされなかった戦争の真実／強化された情報操作ネットワーク／死体も放映してよいのか／知っていると思う錯覚が怖い／「マスコミは情報操作をする」と考えたほうが安全／情報選択の問題／イラクのトマホークは、日本に駐留する軍艦から発射された／基地があると覇権戦争に参加させられる／なぜ女性の視点が必要なのか／死体の映像は見たくない／「過去の戦争」を伝えるよりも「戦争阻止の方法」を考えよう／女性の目で見れば、庶民が見える／アメリカ人に日本人の真意を伝えよう ほか

〈みらい会議ワークシヨップあれこれ〉

学習会から活動への第一歩・グループよの ほか

〈沖縄から〉

アメリカ・ピース・キャラバン成果と課題

内海恵美子

代理署名訴訟の闘いと意義について

宮里 邦雄

〈TOPICS〉〈あごら埼玉〉発足／第二回国連人間居住

会議トルコで開催／映画『ナヌムの家』公開初日に起こ

ったこと／今、水俣病を考える ほか

〈意見・異見〉ダストドーム

佐藤 禮子

〈あごら読書室〉『米軍基地犯罪

いつまでも続く沖縄の悲

しみと怒り』福地廣広著 労働教育センター／『女性記

者の記事に見る戦後50年——「参政権から北京会議ま

で』女性ジャーナリスト・ペン検証と研究の会編／『主

婦が歩きだすとき』高橋ますみ著 BOC出版

〈気になる英語〉ジュニア・ブーマー

奥川 睦

〈あごらのあごら〉みらい会議に参加して／217号を説

んで ほか



219号〈新宿〉

〈あごら自立の心理学〉

1996年6月

再び「お上」を考える

¥810

〈巻頭言〉「お上」に挑むわたしたちのやり方 しま・ようこ

〈AGORAZEIN〉再び「お上」を考える

芦澤礼子・斎藤千代・しまようこ・竹崎周子

田中喬子・田村伴子・二方とし子・綿津靖子

●「お上」ってなあにⅡ

多数派に支持されるから「お上」？／「お上」が怖い、その実体は？／「お上」の暴力・殺される怖さと怒り／市民の「党」はどこへ？／怖さの実体を、きめ細かく捉えながら／女たちの手で、ナマ放送の演出を／自分の金を他人に託さない／わたしたちは、過激にやれる／ズブのしろうとだから、やれる／「朝まで怒る女たち」の企画／普通の女たちが変わることの重み／市民運動にも「お上」がいる ほか

●「お上」ってなあにⅢ

「お上」はことばよりも実体／まず、わたしが行動する／小さな手立てを、多様に／反発や共感を通して気づく／素朴な感性を切り捨てると「お上」になる／女性のパワーは、恐れられ始めている／「ポランティアは、タダ働き」という意識はどこから？／「お上」に乗せられて、ポランティア？／女性が「お上」にならない連帯を／今、パワーが問われる時 ほか

〈TOPICS〉中村幸子さんの議員復職を勝ち取りました！／日本キリスト教婦人矯風会が創立一〇〇周年決議／横浜セクシユアル・ハラスメント裁判 ほか
〈集会から〉変えよう均等法！リレートーク／被災地の声

を世界へ届けよう！神戸フォーラム ほか

〈沖繩から〉

三万四千人の署名運動 伊良部裕子さんをお招きして／「未来の子どもたちのため、沖縄から核施設を撤去して下さい」 ほか

〈阪神から〉

被災者に公的補償を！——いま、現地では／ニューヨークで「阪神震災写真展」開催／「地震隠し検討資料シリーズ」発行 ほか

〈めじやーなりすとのめ〉

「声高」な人たち

松田 智子

〈気になる英語〉

カタストロフィー・ポイント

奥川 睦

〈あこら試写室〉 GAMA—月桃の花（大澤 豊監料）

〈あこら読書室〉「きらめいて生きる明治の女たち 笹本恒子写真集」笹本恒子著 清流出版／「少女たちの勤労動員の記録——女子学徒・挺身隊勤労動員の実態」戦時下勤労動員少女の会 BOC出版

〈連載〉女ひとりドケチ旅 11

ブラハからポーランドへ

辻 みゆき

〈あこらのあこら〉新入会 ほか



220号

〈新宿〉+〈あごら自立
の心理学〉

1996年8月

「安全」ってなあに?

¥1300

〈巻頭言〉「危険」を我が胸に問おう

あごら編集部

〈AGORAZINE〉「安全」ってなあに?

芦澤礼子・桑原ち多子・斎藤千代・沢宮容子

しまようこ・竹崎周子・田中喬子・二方とし子

物事は基本から考えたい／事件が起きて初めて見えた

「安全」／国民の安全を保障できなかった「天皇制」

／混雑の中の不安感の根源は／情報で安心感は得られ

るか／「安全」をどのように認識するか／「安全」と

いう名の「加害の行為」も／安全問題をタブー視しな

いで／自分を対象化する視座を／小手先の「タガ」で

なく／「安全」の構造にメスを入れよう ほか

〈破防法〉基本的人権を圧殺する破防法

——オウム破防法について

内藤 隆

〈安保〉日米安保『再定義』

わたしたちはこれからどうする!!

新崎 盛暉・梅林 宏道

〈軍隊〉軍隊こそ人権侵害の原点

——沖縄における軍隊による性暴力

高里 鈴代

国家・軍隊による性暴力

山崎ひろみ

〈原発〉今、「もんじゅ」を考える

宮田 章

「もんじゅ」に連なる日本の核武装

堀口 邦子

〈毒ガス〉大久野島・動員学徒の語り

岡田 黎子

〈廃棄物〉ごみ焼却場建設は火力発電所建設!

佐藤 禮子

〈PKO〉カンボジアに行って、PKOが見えた

飯岡 祐保

〈報告〉

HABITAT II (第二回国連人間居住会議)

政府間会議を傍聴して

加藤登紀子

〈沖縄から〉

被爆者としてヒロシマ・オキナワ交流団に参加して

畠山 裕子

〈阪神から〉

震災と在日コリアン ほか

李 相泰

〈TOPICS〉優生保護法、一部改正して母体保護法に

／米国三菱セクハラ事件抗議に日米女性が連帯／ベトナム・ベントレー市に、名古屋の女性達が保育園建設支援／東京女性財団が論文・作文を募集／上尾市がエッセイ集「男女平等万華鏡」を募集

《集会から》戦争と兵士たち 6・9討論集会／6・30破

防法に反対する福岡集会／《日本女性学会》96春季大会

シンポジウム「女と生殖——その欲求・技術・政治」／

下町市民講座 サルでもわかる薬害エイズ ほか

《めじゃーなりすとのめ》

介護保険実現の論議を

安井 禮子

《気になる英語》

インビテーション・トゥー・オールネス 奥川 睦

《あごら読書室》『安保条約と地位協定 沖縄問題の根源は

これだ』那覇出版社編集部編 那覇出版社／『現代日本

女性人名録』日外アソシエーツ編 紀伊国屋書店発売／

『アジアの女性によって日本の問題が見えてきた——女

性の家HELP10年の歩み』女性の家HELP編 日本

キリスト教婦人矯風会／鎮魂と再生のために『阪神淡路

大震災をふりかえって』長尾 和と25人の詩人たち著

風来舎

《あごらのあごら》転勤族の妻から ほか



221号〈松山〉

1996年9月

「いじめ」を考える

¥1300

《巻頭言》「親として大人として」

《A GORAZEIN》「いじめ」を考える

青野 篤子

《あごら松山》学習会から

安藤源孝・石崎 幸・梅林徳美・奥川 睦

高田順子・高橋史子・夏井紀明

まるごと受け入れていきたい／受け入れるということ

と許すということ／おきれいごと／では解決しない

／残酷な面にも目をそらすまい／親にはいじめを話さ

ない子どもたち／言えないけれど、気づいてほしい／

子どもを育てて初めて母になった／「認められたい」

が問題では／子どもを育てて自分が好きになった／人

生のたくさん道の道を見せてあげよう ほか

《母親の目から》

「みんな違っていいんだよ」

高田 順子

「お母さんごっこ」するのがイヤなんよ

まると認めあう関係を

渦中からの報告

人の親になるということ

「親であること」

「世代連鎖」(愛はそこにあるのか)

「いじめ」アメリカの学校事情

オーストラリアで一年を過ごして

日米高校校則比較 アメリカ・ケンタッキー州デヴィス・

カウンティ高校の校則と日本の高校との対比

〈中学生の目から〉

いじめられている人へ

同世代から見た「いじめ」

〈教育者・専門家の視点から〉

ここから出発させなければ!

登校拒否・いじめについて考えること

不自然過ぎるサル

いじめる・いじめられる

漂白される子どもの心

岡山でCAPをはじめました

〈グループ紹介〉

芥川 光江

高橋 史子

石崎 幸

西中美佐子

有栖 泉

鈴木 泉

ストラウド・啓子

東山 久子

楠田 浩司

津野 学

秋本 良次

芳村 信

夏井 紀明

前川 知子

清野 初美

市場 恵子

〈宇和島市高校生友の会〉の戦士たち

〈めじゃーなりすとのめ〉

「標準」という名の縛り

〈気になる英語〉 横ならび

〈提言〉

いじめで死ぬ子を出さないために

〈考察〉

愛媛・教育と子どもの人権を考える会

今、教育に欠けているもの

〈資料〉こどもの権利条約

〈沖縄から〉基地返還アクションプログラム(素案) 解説

／基地返還アクションプログラム

〈阪神から〉被災市民の暑い夏

——神戸市西区・仮設団地は棄民政策の展示場か

〈TOPICS〉九月十七日までNGOの意見を受付 男

女共同参画審議会答申／沖縄県・県民投票は九月八日／

九六年度JCJ賞、沖縄の二紙が同時受賞 ほか

〈集会から〉右翼に襲われても屈せず!「加害責任問い、

アジア共生めざす8・15平和集会・平和行進」／二十一

世紀に向けて「女性と戦争責任」を考える／女性学・ジ

エンター研究フォーラム ほか

秋本 良次

川崎 治子

奥川 睦

清野 初美

初美

《あこら読書室》『アスファルトのたんぽぽ——「いじめ」

は戦後社会の総決算』青木 悦著 坂本鉄平事務所／

『若草幼稚園物語——語りおろし・流水達也』流水達也・

菊地 修著 創風舎／『賢治の学校 宇宙のこころを

感じて生きる』鳥山敏子著 サンマーク出版／『やさ

しさの精神病理』大平 健著 岩波新書／『親がで

るのは「ほんの少しばかり」のこと』山田太一著 P

HP出版

《資料》『男女共同参画ビジョン』——21世紀の新たな

価値の創造(説明と概要) 男女共同参画審議会答申



222号

《あこら自立の心理学》

1996年10月

私たちが「安全」をつくる

¥957

《巻頭言》選挙で「沖縄」を「いのち」を守りたい

斎藤 千代

《AGORAZEIN》私たちが「安全」をつくる

芦澤礼子・桑原ちる子・斎藤千代・沢宮容子

しまようこ・田中喬子・田村伴子・内藤園子

湊 温子・山田絵理子

バブルは法人税制の不備で拡大した／情報サリン・政

治サリン下の私たち／「軍隊・基地」は、なぜ怖い／

日本ではなぜ「国家権力」が強いのか／気がつかない

うちに侵す「情報」／なぜ「いのち」が守られないの

か／都市に多い痴漢・性暴力／どうすれば自分を守れ

るか／アンケートになぜ答えたか、答えなかったか／

「怖い」というとらえ方」が問題では／自分の心にひそ

む「怖さ」ほか

《総選挙に女性の風を！》二人の《あこら》会員が立候補

兵庫三区 岡崎ひろみさん／宮城一区 岡崎トミ子さん

《報告》チエチエンで何があったのか

——反戦で結ばれた母親たち

チエチエンの問題は全世界・全人類の問題

《日本山妙法寺》寺沢 潤世

ロシアに対する国際的資金援助が惨劇を拡大した

《チエチエン母親協会》マディナ・マゴマドワ

素手で「戦争」に立ち向かった女たち

《ロシア兵士の母親委員会》マリア・キリバツソワ

〈めじゃーなりすとのめ〉

私がカメラで伝えたいもの

小長谷康乃

〈気になる英語〉

ポリティカリー・コレクト

奥川 睦

〈TOPICS〉

トイレで写真を撮られた！「サティ北浦

和店セクハラ事件」に抗議／新しい研究の輪を——三重

大学地域共同研究センター ほか

〈集会から〉

子育て終えたらパートで議員／大久野島で公

開シンポジウム「毒ガス島から」／「毒ガス展」新宿を

振り出しに全国巡回へ ほか

〈沖縄から〉

今こそ沖縄の声を！沖縄の〈あごら〉会員か

らメッセージ／基地・軍隊・性暴力を許さない 9・4

リレートーク／「県民投票を成功させる意見広告」沖縄

二紙に掲載／9・8沖縄県民投票と連帯する模擬投票／

「百万人署名」活動、進行中

〈阪神から〉

いま阪神は…… 禍を転じて福にしています

／被災者に対する公的援助制度を！市民・議員立法実

現に向けて集会

〈あごら読書室〉

「性差別主義と戦争システム」ベティ・リ

アドン著 山下 史訳

勁章書房／『天に轟け 地に潤

せ』寺沢潤世著

地湧社

〈あごらのあごら〉

「いじめを考える」に共感 ほか



223号〈九州〉

1996年11月

どうする!? 均等法

¥1300

〈巻頭言〉

平等が欠落してしまった、共同参画

〈どうする!? 均等法〉

女性労働白書の「ウソ」と「マコト」

〈私の職場〉

十年間働いて

こころのバッジは〈あごら〉

女性の強い味方・現代「駆け込み寺」

〈現場からの報告〉

①変えていくのは私たち——コース別という名の男女差別

兼松の六人を応援する〈是正の会〉

②いま、JRの職場では

〈星砂の会〉事務局

③男女賃金差別訴訟に勝訴して

〈榊石崎本店・女性差別

賃金訴訟を闘う川原洋子さんを支援する連絡会

福田 光子

船越 仲子

小村 明子

森崎 民子

石本 宗子

控訴審にむけての決意

川原 洋子

〈雇用機会均等法Q&A〉

質問1 均等? 平等? 福祉?

質問2 「コース別」って、男コース、女コースのこと?

質問3 女子のみ募集は女性に有利な取扱い……なんて

言わせない

質問4 どなたにお得? 男女別仕事分担

質問5 女の定年、昔は三十五歳、今は二十七歳、なん

じゃこりや?

質問6 セクハラは女性の働く権利の侵害

質問7 飾りじゃないのよ法律は

質問8 カローシは 嫌!!

〈均等法・各地の動き〉グループ・団体の活動から

東京 変えよう均等法ネットワーク／名古屋 ワーキン

グ・ウーマン——男女差別をなくす愛知連絡会／大阪

ワーキング・ウィメンズ・ネットワーク(WWN)／福

岡 変えよう均等法 in 福岡 ほか

〈資料〉

- 1 各地のグループが出した要望書・提言・要求
- 2 各地のグループが出した中間答申への意見書
- 3 婦人少年問題審議会における審議状況(概要)

〈惜別〉伊藤ルイさんを悼む

小島サカエ

〈AGORAZEEIN〉

初めての「小選挙区制選挙」を終えて

芦澤礼子・渥美節子・飯岡祐保・斎藤千代

中村道子・野村三枝子・比田井牧子

どんな条件でも私は投票する／×印をつけて帰った／

わけがわからない比例制／中選挙区プラス比例にした

ら／大政党・既成政党に圧力的に有利／迷いに迷って

家族別々に投票／選挙制度は議員でない人がつくるべ

きでは／一党が過半数を占める政権はほしくない／女

や少数派が行きやすい体制を、どう構築するか ほか

か

〈集会から〉福岡男性学セミナー自主講座／北京世界女性

会議一周年記念シンポジウム ほか

〈TOPICS〉「女性の社会進出が子どものいじめの原因」

!? 岐阜県・高富町で教育長の「妄言」／「ハビタット

日本NGOフォーラム」設立／国立婦人教育会館、愛称

を部集中

〈テレビから〉すすむ地下水汚染の由来は

〈めじゃーなりすとのめ〉

「特ダネ」考

元村有希子

〈語りかけたあなたへ〉 1

大里 知子

〈沖縄から〉

県民総決起大会から一年——『沖縄タイムス』が大田知事にインタビュー／「沖縄から訴える 基地のない未来をともに」11・23一坪反戦地主が日比谷で集会／伊江島の阿波根昌鴻さんを記録した映画『人間の住んでいる島』完成

〈阪神から〉

震災が教えた、ありがとう——藤本義一さんの発言から／「被災者に公的援助を!!」／推進本部パンフレット『人間の国へ』が完成／神戸空港計画、手続き凍結の意見広告を出そう! ほか

〈連載〉女ひとりドケチ旅 12

ボーランド 1

辻 みゆき

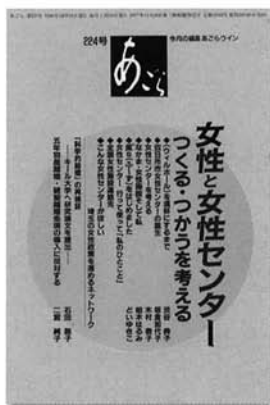
〈あごら読書室〉『沖縄の女たち——女性の人權と基地・軍隊』高里鈴代著 明石書店／『老化とは何か』今堀和友

著 岩波書店／『文玉珠 ビルマ戦線楯師団の「慰安婦」だった私』語り 文玉珠 構成と解説 森川万智子 梨

の木舎／『母性は女の勲章ですか?』大日向雅美著 産

経出版

〈あごらのあごら〉新入会／「あごら」に原稿を ほか



224号

〈あごらウイン〉

1996年12月

女性と女性センター
つくる・つかうを考える

¥1030

高橋ますみ

渋谷 典子

坂倉加代子

木村 泰子

柏木はるみ

〈巻頭言〉私たちの垣を取り払う
〈女性センターを考える〉

「ウィルホール」を満杯にするまで
わたしたちの女性センター

——四日市女性センターの誕生

女性センターを考える

なかま・女性施設 そして私

こんな女性センターがほしい

——女性行政の総合化と女性問題解決のために

埼玉の女性政策を進めるネットワーク

女性センター 行って使って「私のひとこと」

全国女性施設連絡先

風S（ふうず）を始めました

〈めじゃーなりすとのおめ〉ダイエット哀話

どいゆきこ

小森ひとみ

《気になる英語》スカムバッグ

奥川 睦

《随想》「科学的結婚」の再検証

——キール大学へ研究論文を提出—— 石田 路子

《意見・異見》五年別居離婚・破綻離婚条項の導入に

反対する 二宮 純子

《グループから》五年別居離婚に反対し、女性の自立を考

える会／岡谷鋼機女性差別裁判

《集会から》女性と人権リレートーク／リブ温泉合宿の旅

／『ほおずきの詩』出版記念パーティー ほか

《TOPICS》いよいよ大詰め均等法／芝信金・男女差

別訴訟、東京地裁で勝訴 ほか

《テレビから》メディアは、どう伝えたのか

アンペイドワーク（無報酬労働）

《沖縄から》海上ヘリポートは危険！女たちが反対声明

／海上ヘリポート建設に反対！／「安保」が人をひき殺

す 海老原大祐さん・森口 豁さん講演会 ほか

《阪神から》「国」が「国民」を救う制度を！国会前で「被

災地再現 座り込み」／「そごう」万人署名！パート解

雇と闘う女性たち ほか

《連載》女ひとりドケチ旅13

二度目のボーランド

辻 みゆき

《あーらのあーら》暮れに想う ほか

《巻頭言》

女性と子どもの「人としての尊厳」のために桑江テル子

《AGORAZINE》

今日も明日も……煮えたぎる沖縄——現地からの発信

伊良部裕子・内海（宮城）恵美子・浦島悦子

桑江テル子・高里鈴代・渡久地澄子

沖縄を愚弄する海上ヘリポート建設／「思いやり予算」

がある限り米軍は撤退しない／「異議あり、思いやり

予算運動」も始まった／「県民投票」後の新しい運動

を／「復帰」後の環境破壊と精神的侵害／想像を絶す

る基地の環境汚染／基地はあらゆる有害物質の発生源

／「刻名拒否」に象徴されるアジアの痛み／国際平和



225号〈沖縄〉

1997年1月

'97も沖縄から

人権・環境・差別を問う

¥1250

主義を沖縄から／生態系と歴史をふまえた基地跡地利
用を ほか

《沖縄から》 人権と環境の立場から 軍事基地・海上ヘリ
ポートに反対声明

《阪神から》 震災から二年——被災地は今

《めじゃーなりすとのめ》 学びつつ書く

《語りかけたいあなたへ》 2 まなざし

《TOPICS》 『男女共同参画二〇〇〇年プラン』 発表

／自治労が「男女共同参画雑誌」発行／〈戦時下勤労働

員少女の会〉が平和基金受賞 ほか

《テレビから》 借金大国ニッポン

——なぜ借金が、どうすれば良くなる？

《あごら読書室》 『家族』 10人が語るフェミニズム『家族

社／『生活者』とはだれか——自律的市民像の系譜』

天野正子著 中公新書／『みんなの看護 市民として看

護婦として国会議員として』とぐち玉子著 パオパブ社

ほか

《あごらのあごら》 新入会員／224号と〈あごら〉二五

周年 ほか

《97メッセージ》 女から女へ 女たちへ

《資料》 男女共同参画二〇〇〇年プラン(男女共同参画推進本部)



《女が働くこと》

走る

まず自分の手で

ママたちもつと自信をもって

非権力的な女性こそ

働く母として 保母として

主婦も働く女性

出産退職の経験から

《共働きを調査して》

働く妻の姿から

共働き体験を語りつこう 原稿を募集します

妻に望む

「母親銀行」を考えませんか

カギツキ

226号

1997年2月

あごら創刊号

復刻版

¥883

松谷みよ子

三枝佐枝子

伊藤 祐子

田中喜美子

松浦 和子

平岡ふき子

中田かほる

BOC生活研究部

BOC生活研究部

小三 さいといずみ

〈働く女性に過保護か〉

婦人労働者と保護法

現行労基法は婦人に対し過保護である 東京商工会議所
母性としての女性をもっと保護されるべきである

赤松 良子

流動的な現実を直視してカベを破ろう

山本まき子
影山 裕子

〈職場の声から〉

●保護は必要

保母にはもっと保護を

山田 洋子

重量制限がない人間

松下 邦子

バスの車掌は生理休暇が必要

大沢みね子

タイピスト二十年生の体験から

小川かほる

決して過保護ではない

安達智恵子

●前進的な改正を

職場以外での負担を軽く

梶谷 典子

量的にだけ制限される婦人の職場

佐田 昭子

おかげでカシコクになりましたが

松浦 朝子

●問題はそれ以前に

働くことを特別視しないで

青木やよい

管理職という名のもとの無保護

玉田紀美子

ミス・タイプの悲しみの中で

小田 宏子

「母性」を問い直して

保護は男性にこそ必要

●生理休暇は必要か——医師の立場から

使用者は女性の生理を理解し

労働者は職業観に立つこと

婦人衛生面からだけでは論じられない

〈一九七一年の婦人界をふりかえる〉

あなたの創造力を「預託ください」

平田 佑子
柳 雅子

斎藤 一
斎藤 信彦
新聞切抜帳
BOC創造銀行



227号〈新宿〉

1997年3月

なぜ今「自賛史観」か

¥1030

斎藤 千代

〈巻頭言〉気がつけば二十五年

●〈なぜ今「自賛史観」か〉

〈在日朝鮮人からの訴え〉

もはや黙っているべきではない——なぜ私は「憂慮する朝鮮人・アピール」への賛同を呼びかけるのか

徐 京植

「自由主義史観研究会」「新しい歴史教科書をつくる会」

等の動きを憂慮する在日朝鮮人のアピール

●「韓国市民からの抗議」

日本の国会議員、学者達および極右勢力の日本教科書

「慰安婦」内容削除活動は、即時中断されねばならない!!
右派勢力の教科書攻撃に関する略年表

〈資料1〉「従軍慰安婦」記述削除要求関係

〈緊急アピール〉中学教科書から「従軍慰安婦」記述の

削除を要求する 自由主義史観研究会／「新しい歴史教科書をつくる会」創設にあたっての声明

〈資料2〉自治体の決議と反論

岡山県議会で採択された陳情／新潟県栃尾市議会の意見書／岡山の市民グループの抗議行動／教科書記述

削除を求める陳情採択に抗議する共同アピール ほか

「女性の人権」という帆を持ち直して 市場 恵子

〈資料3〉月刊「SAPIO」に対する福岡県市民団体の

申し入れと回答

「新ゴーマニズム宣言」作者、小林よしのりさんへの抗議と申し入れ書／「SAPIO」編集部から「新ゴーマニズム宣言」抗議への見解と回答

〈資料4〉インターネットで流された「教科書は正デモ」のお知らせ(抜粋)

〈資料5〉日本教育会熊本支部による藤岡信勝氏講演会に対する市民の抗議行動

対する市民の抗議行動

〈資料6〉長崎県西彼杵郡琴海町議会に地元右翼団体が出した請願書と市民の抗議行動

〈資料7〉女性団体による「新しい歴史教科書をつくる会」への抗議書

〈テレビから〉朝まで生テレビ

「従軍慰安婦問題と歴史教育」

〈沖縄から〉機運を逃さず、女たちはさらに行動する――

〈基地・軍隊を許さない行動する女たちの会〉総会を開く／沖縄県、アメリカへ女性要請団を派遣／〈NO・

レイブNO・ベース女たちの会〉日本政府に要求書を提出／沖縄百万人署名運動、第一次提出は九万四千人

〈阪神から〉いま、神戸は、いま、私は／「被災者に公的

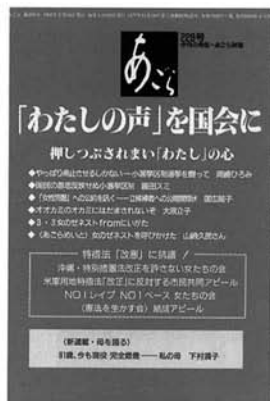
援助を」市民議員立法修正案発表

〈集会から〉「自由主義史観」自画自賛史観を批判する／

三重大学地域共同センター公開シンポジウム「女性政策と草の根の女性活動」――そのパートナーシップを考える ほか

〈あーらのあーら〉 224号を読んで／土石流災害に思う

／五年別居離婚に反対し、女性の自立を考える ほか



228号〈新宿〉

1997年4月

「わたしの声」を
国会に
¥1000

〈巻頭言〉「わたし」の声が届かない。

「わたし」の心が押しつぶされる――。

〈押しつぶされまい「わたし」の心〉

やっぱり廃止させるしかない

――小選挙区制選挙を闘って

国民の意志反映せぬ小選挙区制

「女性問題」への公約を訊く

――立候補者への公開質問状

オオカミの「おかミ」にはだまされないぞ！

やったぞゼネスト仮装行列！

〈あーらめいと〉「女の声」をひびかせよう！

斎藤 千代

岡崎ひろみ

藤田 スミ

国広 陽子

大原 立子

from いがた

3・3女のゼネストを呼びかけた 山崎久民さん

〈特措法「改悪」に抗議する〉

米軍用地特措置法の改正に反対する要請決議

〈沖繩・特別措置法改正を許さない女たちの会〉

米軍用地特措置法「改正」に反対する市民共同アピール

私たちの緊急共同声明

私たちは「駐留軍用地特別措置法」改悪に反対します

〈NO！レイプ NO！ベース 女たちの会〉

米軍用地特別措置法改悪を阻み、

五月三日に全国で護憲の声を巻きおこしましょう

〈憲法を生かす会〉 結成アピール

〈TOPICS〉ケンタッキーフライドチキンのセクハラ

に抗議！ Aさんの危機を救ってください／いよいよ上

程――均等法改正に異議あり！／特措法は憲法違反は

ねかえす全国ネットを〈憲法を生かす会〉が誕生 ほか

〈集会から〉声が出せない、抵抗できない、だからセクシ

ュアルハラスメントがなかったなんてフザケルナ！／ぜ

ったいほしい民法改正 今国会、超党派で成立を！ほか

〈めじゃーなりすとのめ〉

もつと工夫を！ NGOの台所

〈気になる英語〉 パーチャル・リアリティー 奥川 睦

大久保真紀

〈沖繩から〉熱気に包まれた沖縄県収用委員会の公開審理

／特措法改悪に反対する沖縄緊急行動／異議あり！ 思いやり予算 関西の女性たちが提訴を呼びかける／航空機騒音、乳幼児に深刻な影響 ほか

〈阪神から〉今こそ〈人間の国〉を私たちの手で!! 被災者への「公的援助法」を求めて集会／自主仮設住宅「長田夏の家」 ほか

〈意見・異見〉ごみは資源——「自区内処理」から「自区内分別の原則へ」 佐藤 禮子

〈語りかけたいあなたへ〉3

自分を褒めること 大里 知子

〈報告〉フジモリ政権の正体

——メディアから伝わってこないもう一つのニュース
キャロル・アンドレアス 訳 サンディ・サカモト

〈新連載〉母を語る 1

八十一歳 今も現役 完全燃焼 下村 満子

〈あごら読書室〉『女三代の百年』 広田寿子著 岩波書店／

『転職して、国会議員になった』 辻本清美著 第三書館

〈あごら試写室〉大地と自由 ケン・ローチ監督

〈あごらのあごら〉227号と創刊号／新入会 ほか

なぜ今「自賛史観」か II

「自賛史観」は、戦後教育の根本的な問題である。戦後教育の根本的な問題である。戦後教育の根本的な問題である。

229号〈新宿〉

1997年5月

なぜ今「自賛史観」か

II

¥1143

〈巻頭言〉憲法を愛して五十年
〈シンポジウム〉今こそ「考える歴史教育」を

寿岳 章子

——「自賛」「自虐」史観を考える

〈パネリスト〉井上澄夫・山田 朗・米田佐代子
〈コーディネーター〉斎藤千代

自賛史観に対抗する土壌を／なぜ「歴史教科書攻撃」が生まれたのか／背景は政治の保守化Ⅱ右傾化／血となり肉とならなかった戦後の歴史認識／第三の道として登場した「自由主義史観」／受験戦争がむしろ歴史教育／戦争のイメージを伝える工夫を／女性が誇りを持てる歴史教育を／天皇制国家は性支配国家／新憲法でも解消されなかった男性支配／「自賛史観」論者はどんな人たちか／授業不成立から授業集中への実践を／戦後、歴史教科書がたどった道／沖縄の現実

に根ざした歴史教育を／自賛史観から生まれる未来
は？ ほか

〈資料〉

教科書の「従軍慰安婦」記述削除を求めた

右派勢力の地方議会攻勢と、その結果一覧

中学校の歴史教科書の中の「従軍慰安婦」

(教科書実物ページ紹介)

教育出版／清水書院／東京書籍／帝国書院／日本書籍／

大阪書籍／日本文教出版

〈TOPICS〉中国人「慰安婦」裁判を支える会 結成／

岡山の女性グループが『世界の常識 岡山のヒジョーシ

キ』を出版 ほか

〈集会から〉国連婦人の地位委員会について聞く会／憲法

施行五〇周年集会、各所で開催 ほか

〈気になる英語〉

セレンディビティ

奥川 睦

〈沖縄から〉4・19集会「沖縄とわたしたち」／復帰から

25周年、沖縄でピースアクション ほか

〈阪神から〉『公的援助法』いよいよ大詰め／仮設住宅での

健康障害、深刻化

〈語りかけたあなたへ〉4 鏡の中の街角 大里 知子

〈連載〉母を語る 2

倒れていまだやまず——母、住井すゑ

増田れい子

〈あいら読書室〉『いま学びたい近現代史』梅田欽治・佐藤

伸雄編 教育資料出版／『韓国の歴史』曹昌淳・宋連玉

訳 明石書店

〈あいらのあいら〉初めて『あいら』を読んで／五年別居

離婚に反対し、女性の自立を考える ほか



230号〈新宿〉

1997年6月

なぜ今「自賛史観」か

Ⅲ

¥1300

増田れい子

〈巻頭言〉日米戦争マニュアルの出現

なぜ今「自賛史観」か

消すことのできない真実

「慰安婦」問題の教科書記述をめぐる

「女性への暴力は」人権侵害

吉見 義明

松井やより

「従軍慰安婦を教科書に」をどう思うか

——宝塚第一中学校三年生の作文から

社会科学教師として三〇〇字作文を試みて 本田 芳孝
「自賛」「自虐」史観に思う 前田 享子

《そのときあなたは声が出ますか?》

ケンタッキーフライドチキン・セクハラ事件への証言

《TOPICS》納得できない「新・日米安保」/女子保護規定、ついに撤廃——均等法改正案成立/民法改正まで待てない 別姓待ち望みカップル、別姓で婚姻届/破

防法より怖い!?組織的犯罪対策法/宮城県、南京大虐殺の学習資料使用を中止 ほか

《集会から》ウイン祭り1997/シンポジウム「教科書に真実と自由を」/あごら二十五周年大阪版——斎藤千代さんとの夕 ほか

《気になる英語》

PTSD (ポスト・トラウマティック・ストレス・ディ

スオーダー) 奥川 睦

《沖縄から》

ガイドライン見直し中間報告に強い反発/「名護ヘリポート基地建設」を許さない/沖縄—韓国—日本民衆をつなぐ6・14フェスティバル ほか

《阪神から》

「災害被害者等支援法案」市民・議員立法が継続審議へ

《語りかけたいあなたへ》5

母の手

《連載》母を語る 3

女三代の百年——祖母・母・そして私

《あごらのあごら》自賛史観を読んで/住井さん、御逝去 ほか

逝去 ほか



231号
《無報酬労働の数値化を
考える会》+《新宿》
1997年8月
女性と
アンペイド・ワーク
¥1300

《巻頭言》経済大国の実態を暴く

——女性のアンペイド・ワーク

《報告》無償労働、男女の格差にこそメスを

《講座》女性とアンペイド・ワーク

《無報酬労働の数値化を考える会》

北沢 洋子

久場 嬉子

大里 知子

広田 寿子

◆ジェンダーという概念

◆無報酬労働とは

渥美 節子
加藤登紀子

北京行動綱領に示された「アンペイド・ワーク」／
アンペイド・ワークは七〇年代から言われていた／
行動綱領で求められていることは

◆生活時間について

野村三枝子

◆経済企画庁発表「無償労働の貨幣評価について」

藤原 千沙

なぜ経企庁が「無償労働の貨幣評価」を／「無償労働を見る形で検討しよう」は、北京の「行動綱領」にも明記／「アンペイド・ワーク」の範囲／「貨幣評価」の方法／無償労働の貨幣評価額／無償労働も性別分担／総労働時間は女性のほうが長い／専業主婦のほうが経済的価値が高い？ ほか

〈AGORA ZINE〉

「男女共同参画白書」から見えてくるもの

——アンペイド・ワークを中心に——

芦澤礼子・加藤登紀子・斎藤千代・しまようこ

田村伴子・野村三枝子

「参画」ということばから点検したい／グローバルな視点で「格差」を考えたい／「地方分権」にも危うさ

が／逆コースの中から生まれた「女役割」／評価されない「主婦のキャリア」／農業や福祉も、ほとんどアンペイド・ワーク／「妻が働く」というPRが問題／「仕事の中のアンペイド・ワーク」も問題／「主婦の働きは二百七十六万円」への街の反応は／「貨幣価値に換算」という発想の根本にあるものは／男女のアンバランスの解消を考えよう／「無報酬労働の数値化」は一つの切り口／数値化の危険性も考えたい／なぜ「仕事を通して自己実現」なの？／主婦の就労を阻む原因は／「本当の危機」をまず第一に考えたい／「必要な社会資本は何か」から考え直そう／生産を基準に考えていいのか／本当の「豊かな社会」とは／選挙制度も変えてみたら／「主婦というシステム」も考えよう／気をつけたい「ジェンダー」という言葉の使い方 ほか

〈資料〉男女共同参画の現状と施策

——男女共同参画二〇〇〇年プランに関する報告書

(第二回) 平成九年六月二十六日

内閣総理大臣官房男女共同参画室

〈TOPICS〉

法制審部会が組織犯罪対策法の要綱骨子発表／「強姦・交際を強要」熊本県議に三百万賠償命令

／侵略・国の責任を問う八月集会／ビル解禁大詰めへ／
参議院、やっと通称使用を認める ほか

《集会から》とめろ！憲法違反の盗聴法案（組織的犯罪対
策法）／自閉するニッポン？アジアからの問い／あこ

ら二十五周年阪神集会 斎藤千代さん講演

《めじゃーなりすとのめ》

じよっぱりな女たち

清水 典子

《気になる英語》

シリコン・スネーク・オイル

奥川 睦

《沖縄から》高里鈴代さん、那覇市議選で大苦戦／この海
を汚すな！——ヘリポート基地はいらない／「米海兵

隊は日本にいらぬ」意見広告 五月三十日付『ニュー

ヨークタイムズ』に掲載

《阪神から》「災害被災者支援法案」成立をめざして——「人

間の国へ」大報告集会 ほか

《語りかけたあなたへ》6 ボタン

大里 知子

《シリーズ》母を語る 4

限らない受容の人——私の母

小林カツ代

《あごらのあごら》「母を語る」を聞いて／「出前講座いた
します」／私が見たチェチェンとロシア ほか

《巻頭言》

ローカルの女たち、声を発せよ！

《ローカルにこそ女性ジャーナリストの視点を》

「沖縄」から「王城寺原」へ

——立ち上がる地域の女たち

女性とメディアの問題に立ち上がる

米国女性ジャーナリスト

今、なぜ、「ローカルに女性ジャーナリストの視点」か

今野 望

地域で活動をして思うこと

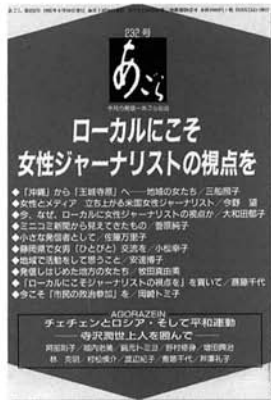
ミニコミ新聞から見えてきたもの

小さな発信者として

静岡県で女男交流を

発信しはじめた地方の女たち

牧田真由美



232号〈仙台〉

1997年9月

ローカルにこそ
女性ジャーナリストの
視点を
¥1000

大和田郁子

三船 照子

今野 望

大和田郁子

安達 博子

菅原 純子

佐藤万里子

小松 幸子

牧田真由美

「ローカルにこそジャーナリストの視点を」を貰いて

斎藤 千代

今こそ「市民の政治参加」を

岡崎トミ子

「めじゃーなりすとのめ」

「女性面」のゆくえ

佐藤 理絵

「あこらめいと」

いつも静かにわらっている 三船照子さん

「TOPICS」新潟「ウーマンカレッジ出合いの会」が

教科書問題で緊急行動／97年J・C・J賞に二作品決定／国

立婦人教育会館が十一月に「開館20周年記念 女性の交

流フェスティバル」を開催／「ガイドライン見直しを心

配する会」が防衛庁へ要請

「意見・異見」入管法「改正」の問題点

谷 和美

「語りかけたいあなたへ」7 野菜の花

大里 知子

「集会から」あこら25周年・東京集會に参加して／侵略・

国の責任を問う八月集會／女子差別撤廃条約実施状況第

四回報告書に盛り込むべき事項及び第十七回女子差別撤

廃委員会について聞く会／住井すすさんと未来を語る会

「沖縄から」米軍海上ヘリポート基地建設のは非を問う市

民投票条例」の制定を求め、署名簿提出／「推進協から」

署名活動を終えて、名護市民そして沖縄県民の皆さんへ

のアピール／「本土」から沖縄基地縮小・撤去の声を！

首都圏で「沖縄交流キャンペーン'97」

「阪神から」今度こそ「災害被災者等支援法」の成立を！

九月臨時国会に向けて、被災地からの報告／九月一

日「防災の日」に公的援助法キャンペーン

「座談会」チェチェンとロシアそして平和運動

——寺沢潤世上人を囲んで——

阿部則子・城内治美・鍋元トミヨ・野村修身

増田興治・林 克明・村松慎介・渡辺紀子

斎藤千代・芦澤礼子

いつも無視されるマイナーな民族／ロシアの中にも反

戦の動きはあったが／同士討ちで数千人が死んだロシ

ア軍／エリツイン側近も進攻を批判したが／村中の女

性が「人間の鎖」をつくったのに／なぜ動かない日本

人／チェチェンの子どもたちからの手紙 ほか

「あこら読書室」『平塚らいてうの光と陰』大森かほる著第

一書林／『ガンと女』小野美智子・殿島三紀著 砂書房

／「患者よ、がんと闘うな」近藤誠著 文藝春秋 ほか

「あこらのあこら」あこら25周年に寄せて／新入会／「な

ぜ今「自賛史観」かⅢ」を読んで／伊東すみ子さんを悼

む ほか



233号<ウイン>

1997年10月

女性に有利? 不利?
五年別居離婚・破綻離婚
¥1143

〈巻頭言〉 使い捨て時代の究極の使い捨て五年別居離婚

亀井とも子

〈ワークシヨップ〉

「女性と民法」——五年別居離婚を考える——

コーディネーター 亀井とも子・二宮純子

参加者33名

世界にも類がない日本の離婚制度／五年別居離婚の経過と現状／各政党の見解は／最高裁の有責配偶者判決が転機となったが／一律五年別居を認めると／五年別居離婚に見合う実例の数は?／財産分与を二分の一にするとと言っても……／別居中の生活費をどうする／民法改正三点セットは切り離せないのか／「お金をいくら貰えるか」がプレッシャー／妻が仕事を辞めざるをえないことが問題／離婚しても生活できる社会を作り

たい／五年別居反対論は「男に頼る」発想が／夫婦はファイフティー・ファイフティーとは言いい切れない／経済力があれば早く解決したほうがいい／現実には子どもも貧困になる日本……／離婚後の生活保障制度——ヨーロッパの場合／所得の獲得能力が不平等／エンパワーする女は結婚にすぎらない?／自立する努力はみんなやっているのに ほか

〈資料〉

- 1 五年別居離婚・破綻離婚に対する賛成論・反対論
- 2 離婚母子家庭の生活
- 3 女性労働の実態

4 民法改正(案) 五年別居離婚・破綻離婚該当部分
〈離婚の実態をみる——三つのケース〉

Aさん(五十代)の事例

Bさん(女性・十代)の事例

Cさんの「離婚した友」

〈グループ紹介〉「使い捨て」阻止に地道な活動

五年別居離婚に反対し、女性の自立を考える会

柳澤つや子

〈私たちの国際交流〉Ⅱ

——第二回・ドイツで開いた手工芸展——

旅の企画をコーディネート

渋谷 典子

第二回目のドイツ手芸展示会を準備して

アルブレヒト・山子

ドイツ人の見た二回目の日本女性ドイツ訪問

ウォルフガング・アルブレヒト

エカンフルデにおける第二回手芸展示会

ザビーネ・友子・アルブレヒト

ドイツ紀行、あれ・これ

辻本しのお

『愛』と『夢』の作品たち

星野 文子

ホーム・ビジットをして

水野 孝子

母の旅・娘の旅——二人で行ったドイツの旅

石田 路子

私と子どもがドイツでみつけたこと

重原 惇子

修道女の老後——オランダに恩師の墓をたずねて

高橋ますみ

〈意見・異見〉歴史認識と心理学

玄 智文

〈気になる英語〉ゲッチ

奥川 睦

〈TOPICS〉「憲法50周年運動」憲法調査委員会設置阻止へ動く／佐藤孝行代議士の辞任に、女性の抗議が役

／北京JAC第二回シンポジウム報告集完成／今年も開催「東京ウィメンズプラザまつり」 ほか

〈集会から〉第23回原子力発電問題全国シンポジウム／男

女共同参画社会づくりに向けての全国会議／徹底検証!!
ガイドライン見直し／語ろう!「女性情報」／女性国会
を傍聴して ほか

〈沖縄から〉米軍海上基地新設、市民投票へ動きだす／沖縄に呼応してヤマトでも「ヘリポート反対」の声／「心の反戦地主」になりませんか／ガイドライン安保・有事法に反対する全国FAX通信／11・21戦争協力はゆるさない人びとのつどい ほか

〈阪神から〉災害被災者等支援法審議入りへ向けて大詰め／被災一〇〇〇日「災害被災者等支援法」審議入りと実現を求める声明(抜粋)

〈語りかけたいあなたへ〉8

ストレス太り

大里 知子

〈ウイン祭り講演会〉

からだは心 心はからだ

——季節を感じながら、この今を幸せに 生きよう

田中 美津

〈あこら読書室〉「ヴェールをとる科学」L・J・シェパード著 小川真理子・服部範子・小田敦子訳 誠信書房

〈あこらのあこら〉アンペイド・ワークを考える／白井博

子さんを悼む ほか



234号〈新宿〉

1997年12月

北京会議と
日本の地方自治体
の取り組み
¥1143

〈巻頭言〉 遠くて近い北京、そして世界を思いつつ

斎藤 千代

〈記録・北京会議〉

北京会議のNGOフォーラムにおける日本の活動を調査して
北京会議と地方自治体の取り組み

代表団派遣の有無／派遣した人数／派遣した理由／派遣しなかった理由／ワークシヨップのテーマ／ワークシヨップ開催の成果と反省点 ほか

アンケート集計表（表1—表23）

〈気になる英語〉 オランダ

奥川 睦

〈TOPICS〉 介護保険法ついに成立／労基法改悪にNO！ 男女共通規制の実現求め、労働省前リレートーク／女勝手連で岡崎トミ子さん当選／児童福祉手当削減ではなく「拡充」を！／新ガイドライン——有事立法制定

に女たちが大反論／「アジア人権賞」に〈子どもの権利擁護センター〉「土井たか子・人権賞」に高里鈴代さん／多田謠子・反権力人権賞に宋神道さん／愛知万博の賛否を問う「市民投票」を求める動き／女性のための政治スクール 第五期開講 ほか

〈集会から〉「戦争と女性への暴力」国際会議／一九九六年

度東京女性財団 自主活動・自主研究助成報告会 ほか

〈沖縄から〉女たちは立ち上がる！——海上ヘリポート基地阻止へ向けて——／ヘリポートにいらぬ名護市民の会の絵はがき／新ガイドラインに異議あり！ 全国縦断キ

ャラバン ほか

〈阪神から〉「災害被災者等支援法」実現へ国会議員も動く

ほか

〈シリーズ〉母を語る 5

母と父——育てあい、磨きあった人生 寿岳 章子

〈語りかけたいあなたへ〉 9

パチンコ

大里 知子

〈観る〉ASEAN三十年を祝う国十一か国の民族舞踊

〈試写室〉住民が選択した町の福祉 羽田澄子監督

〈あごらのあごら〉最近の女性集會に想う／フィリピン

人びとに支援を！／長橋之男さんを悼む ほか



235号〈新宿〉
1998年1月
女の生き方と
その評価
¥857

〈巻頭言〉 女の生き方とそれをめぐる評価は変わったか

〈資料〉 男女共同参画社会に関する世論調査（総理府）

内閣総理大臣官房広報室

- 1 男女の社会活動や家庭生活への参画に関する意識
- 2 結婚観、家庭観等に関する意識
- 3 女性に対する暴力などへの対応に関する意識
- 4 政策の企画や方針決定の過程への女性の参画に関する意識

5 男女共同参画社会の推進で行政に対する要望

〈TOPICS〉 危機に立つ労働基準法改悪／会社のセクハラ防止義務の素案発表／労働省が「女性週間」記念エッセイを募集／「資本主義に立つ女子の活用」では——九

七年度国民生活白書に批判の声／全国の県警に「性犯罪110番」／東京都の「買春処罰規定」で逮捕 ほか

〈集会から〉 労働基準法改悪に抗議の声／「不良金融機関

救済に公的資金を使えな！」雪の降りしきる国会初日に市民の訴え／憲法改悪をめざす「憲法調査委員会」設置に抗議 ほか

〈気になる英語〉 フライング・ダッチマン 奥川 睦

〈沖縄から〉 「名護に海上ヘリポートを作らないで！」大田知事に女性たちが申し入れ／「安保に息子をひき殺された」海老原さん勝訴 ほか

〈阪神から〉 震災遺族の気持ちと、接する私／一月十六日から十七日、夜通しで追悼の集い／「もう待てない！」支援法実現をめざして集会

〈紹介〉 女性に対する暴力

クマラスワミ報告書（第一回） 前田 朗

〈語りかけたいあなたへ〉 10

かえて 大里 知子

〈読書室〉 『木曾川を守る』 岡本隆子・長谷川直美ほか著

実践社

〈98メッセージ 女から女へ 女たちへ〉

杉山次子／しま・ようこ／岡田まき子／岡崎富トミ子／岡崎宏実／大里知子／寿岳章子／大和田郁子／片岡陽子／澤田和子／高橋ますみ／田井亮子／あごら九州 ほか



236号(新宿)
1998年2月
「経済的自立」
と女性
¥857

〈巻頭言〉「何かおかしい」の裏にあるもの あこら編集部
〈AGORAZEIN〉

「経済生活」をめぐる自立(あこら自立の心理学)

荻澤礼子・斎藤千代・沢宮容子

しまようこ・田中喬子・田村伴子

経済的自立のための問題の根を明らかにしたい／「いざ」といえるとき何が出来る?——経済力とは／「身の丈にぴったりの暮らし」の感覚で、不況を捉え直す／自分の経済生活を確認するトレーニングを／ダウン・サイジングの暮らしを選んでいくプロセスが必要／身の丈にぴったりの経済生活のコントロールを

「親の自立・子の自立——経済的自立をめぐる」

専業主婦でも決して「養われ」たくなかった母 二方とし子
共に「自立の人」だった父と母に育てられて 斎藤 千代

四十歳、母の再就職

荻澤 礼子

〈女性と年金改革〉

年金審議会の論議に参加して

国広 陽子

年金審議会の位置と役割・スケジュール／財政構造改革会議とりまとめと閣議決定／メディアは厚生省試案ばかりを強調／年金審議会の「論点整理」は「ジェンダー」の視点に苦勞／年金制度における「女性差別」の構造／個別事項はほとんど女性に関する問題／「第三号被保険者」自身が声を上げてほしい／年金の被保険者とはどんな人たちか／第三号の何が問題か／女性と年金についての各界の提言 ほか

21世紀の年金を選択する 年金改革5つの選択肢(概要)

〈資料〉次期年金制度改正についての「論点整理」

〈TOPICS〉今年もやります!「女のゼネスト」／韓

国の新聞に「女性のためのアジア平和国民基金」が広告／97年東京女性財団賞に近藤さんと湯川さん／大阪府は田辺聖子さんを表彰／「山川菊栄賞」は藤目ゆきさん／百円で地雷は撤去できる!／「憲法調査委員会」設置阻止へ向け国会議員に要請文 ほか

〈集会から〉ビヨン・ヨンジュ監督「ナヌムの家」

「ナヌムの家Ⅱ」を語る／金学順さんをしのぶ会／中国人「慰安

婦」裁判と国連での「慰安婦」問題／ジェンダー格差の解消に政府は具体的行動を—— 第一回 A P W 会議開催／「すべての人の心に花を」新ガイドラインに反対する2・1 行動

〈気になる英語〉さまよえるユダヤ人

奥川 睦

〈紹介〉女性に対する暴力

クマラスワミ報告書(第二回)

前田 朗

〈沖縄から〉「まさかの敗北」……名護市長選でヘリ基地反対の玉城義和候補敗れる／ヤマトの新聞は大田知事のヘリ基地拒否をどう見るか

〈阪神から〉再び大地震が起これたら！ 私たちに必要な被災者支援法／百十一地方議会が公的支援を求める決議

／「災害被災者等支援法」実現月間始まる／「災害被災者等支援法案」を他案と比較すると

〈語りかけたいあなたへ〉 11

年の初めに

大里 知子

〈あこら読書室〉「傷つきやすい子ども」という神話 トラウマを超えて」 ウルズラ・ヌーバー著 岩波書店／母

住井すゑ 増田れい子著 海竜社

〈98メッセージ 女から女へ 女たちへ〉

〈あこらのあこら〉 どうして女性社会的に弱いのか？ ほか



237号
〈考えよう均等法in
福岡〉+〈九州〉
1998年3月
女の職場——
リストラの中で
¥857

〈巻頭言〉派遣業界の光と影

藤本 朋子

〈パネルディスカッション〉働く女性のビックバン到来！
働く女性に未来はあるか？ 変えよう均等法in福岡

パネラー 林 弘子・宮地光子

コーディネーター 藤田一枝

男女賃金差別の大阪での裁判事例は／国も被告にして
たたかう／改正均等法で女性が救われるか／女性少年
室長を訴えたという事は／国を被告にして良かった

／労基法改正がもたらすもの

〈資料〉大阪地方裁判所民事五部係属・男女賃金差別事件一覧

男女雇用機会均等法・改正のポイント

【会場からの事例報告】

規制緩和でまず女性から切り捨て・航空会社Aさん／
バイクで通うなら月二万三千円の保険に強制加入せよ・

パートタイマーBさん／密室の作業で訴えるすがな
い・ホームヘルパーCさん

【雇用形態の多様化の内実とその対応策】

訴訟によって条件を改善／女性の待遇改悪は必ず男性
の労働条件も悪化させる／大きな問題、介護ヘルパー
／仕事の価値を問い直す

【会場の質疑から】

一般職を選べば差別があつてもあたりまえでは／室長が変
われば女性少年室も変わるか／まず自分の国ですること
があるのでは／短期雇用契約を変えられないか ほか

〈あごらめいと〉

参議院選に出馬！ぜひ応援して！ 藤田一枝さん

〈集会から〉性暴力関連法律の検証と見直し——性的自由
を尊重する立場から／性暴力対策、最近の動き／ドメス
ティック・バイオレンス（DV）について ほか

〈TOPICS〉母子家庭に「切り下げ」の嵐／自治省の「国
民番号制」導入を許さない！／四月から、多胎児の産
前休暇は十四週間に／六本木に米軍基地はいりません！
ほか

〈紹介〉女性に対する暴力

クマラスワミ報告書（第三回）

前田 朗

〈沖縄から〉名護市長選で惜しくも敗れた玉城候補に全国
から支持の署名／沖縄の女たちとともに、女たちの大行
動を！／アレク・ネルソンさんの講演会を開きませんか
〈エッセイ〉マレーシアの女たち サンディ・サカモト
〈あごら読書室〉『女と男の時空——日本女性史再考——』河
野信子ほか 藤原書店

〈あごらのあごら〉近況報告 ほか



238号
〈大阪〉+〈あごらウイン〉
1998年4月
女性と女性センター
II
¥1000

〈巻頭言〉逆風のなかで

〈特集〉これからの女性センター

大阪市立婦人会館と自主グループ連絡協議会について

〈フォーラム〉婦人会館の明日を考える

主催 〈婦人会館の明日を考える会〉

澤田 和子

上野千鶴子

これからの女性センター

——視点・接点・問題点

渋谷 和子

会場から 足を運んで十七年／何かが見えてまとまる。

それが面白くて楽しくて／熱い思いを行政に伝えてきました／ハードからソフトの時代に移ったのでは／子育て期は自分を磨く時期／女性センターは自治体を映す鏡／主体的な学習の場として共に学ぶ仲間づくりを／女性センターの活動に学齢期の子どもも組み入れたい／人権問題としての女性問題を考える／センター同士のネットワークを

大阪市民局女性施策推進課「クレオ大阪意見係」殿への要望書——フォーラム「これからの女性センター」のアンケートより

〈女性センターを考える〉

「私」が「私たち」として出会い、大きな声をつむぐ場に

——子連れの目から見えること

遠 志保

地域で生かす女性情報——国立婦人教育会館のワーク

シヨップを運営して

中村 実穂

これからの女性センター——「ムーブ」の二年半の現場から思うこと

三隅 佳子

〈めじゃーなりすとのめ〉

新聞記事の「女性差別的表現」は減ったが 小牧 規子

〈気になる英語〉

さまよえるユダヤ人Ⅱ

奥川 睦

〈TOPICS〉〈九州・山口・沖縄 女性センター労働組合結成／NPO法成立——ただしこれからが問題／新ガ

イドラインに伴う「新法」整備の危険な動き／おめでとう山田さんー甲山事件勝訴／ピースおおさかで、府民から寄せられた「戦争・平和絵画展」／母親の手で環境と平和を守ろう ほか

〈集会から〉学校つておもしろい？ 職場つて楽しい？ 『能力主義時代』の教育と労働とは／イラクの武力制裁に反

対ー教科書から「従軍慰安婦」削除を許さない平和市民会議／母体保護法と胎児条項を考える集会 ほか

〈沖縄から〉5・15「基地がなくなる日」行動計画／「海上基地は普天間の七十一倍の維持費」米連邦議会会計検査局が報告書／〈ヘリ基地NOー女性たちの会〉のジ

ュゴンバッジ

〈阪神から〉阪神・淡路大震災の被災者は対象外！／自民

党の「被災者生活再建支援案」上程間近／銀座で「災害被災者等支援法」実現キャンペーン

〈シリーズ〉母を語る 6

クールにしなやかに生きる母、三浦文子 高橋ますみ

〈語りかけたいあなたへ〉 12 プロ

大里 知子

〈あこら読書室〉『御直披(おんちよくひ)』

板谷利加子

著 角川書店／『きみの夢かなえます』阿部 敦著 か

もがわ出版

〈あこら試写室〉 南京1937 呉子牛監督

〈あこらのあこら〉 ジェンダーの視点からみる「福祉社会」

の いま と みらい ほか



239号〈新宿〉
1998年5月
女性と起業
¥1000

〈巻頭言〉 女が「企業」を起こすとき

あこら編集部

〈ワークシヨップ〉 アメリカの女性起業支援・育成策と日

本の女性の起業について 1997年11月8日

アメリカの女性起業支援制度を研究して 真弓 敦子

世界の最先端をいくアメリカの女性起業支援／アメリ

カの女性起業の実態／女性起業を支援する法律と執行

機関／差別が全くない融資のシステム／政府の仕事の
5%は女性起業家に与える／あらゆる方法で女性起業
を支援する女性起業家法／「福祉から経済的自立へ」
各省庁ごとの支援プログラムも／あらゆる支援に積極
的な中小企業庁 ほか

起業して、いつのまにか四十年近くに

斎藤 千代

日本で起業する時に、まず必要なのは、お金以上に「志」
ではないでしょうか／傍観者だったことに罪の意識を
抱いて／動いたことでエネルギーが生まれた／『あこ
ら』をつくって新しい段階に入る／お金以上にありが
たかった友情／フリーの個人もネットワーキングすれ
ば、さらに確かな仕事になる／「女」を売りものにし
たくはなかった ほか

会場からの質疑応答

今の若い女性はかわいそう……／債務保証を受けるの
には／「女性の銀行」づくりも、今がチャンス／超不
景気の今こそチャンス／ワーカーズ・コレクティブを
やってみて／なぜ女の企業は利益を出せないのか／女
自身と行政と、双方からの意識変革が必要／女性企業
でも融資は受けられる／失敗を怖れずにまず実行を

〈TOPICS〉 おかしいぞ検察！ 甲山裁判控訴／戦争

加担の道を開く「周辺事態法」の危険な動き ほか

《集会から》ヒトと情報を抑える「組対法」阻止を！／3・

8 国際婦人デー おんなたちの祭り ほか

《アピール》

カンボジアPKO違憲訴訟の

ただひとりの上告人となって

飯岡 祐保

《沖縄から》

もうガマンしない！ 女たちはすべての基地を拒否する！
女たちの大行動

《阪神から》

市民の皆さんへ——被災者最後の訴え／「最後の訴え」

に署名二万人を超える／「そごう」女性パート解雇事件、

従業員の完全勝利

《紹介》女性に対する暴力

クマラスワミ報告書（第四回）

前田 朗

《語りかけたいあなたへ》13

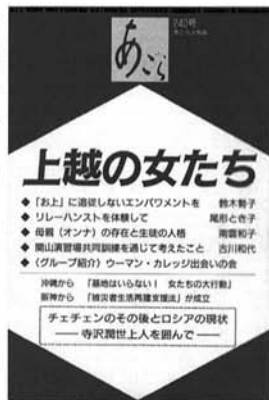
大草原の動物のように

大里 知子

《あこら試写室》ルイズその旅立ち 藤原智子監督

《あこらのあこら》鎌倉の緑があぶない／236号女性と

年金 ほか



240号《上越》
1998年6月
上越の女たち
¥1000

《巻頭言》「お上」に追従しないエンパワメントを 鈴木 勢子
《上越の女たちから》

リレー・ハントを体験して 尾形とき子

母親（オンナ）の存在と生徒の人格 南雲 和子

——娘の卒業証書を受け取ってみて 古川 和代

新潟県岡山演習場 共同訓練を通じて考えたこと

《あこらめいと》 鈴木 勢子

雪深い地域だからこそ病根の深さが見える 鈴木 勢子

《グループ紹介》ウーマン・カレッジ出会いの会

《めじゃーなりすとのめ》 渡辺英美子

《巻》をつくる女たち 奥川 睦

《気になる英語》フィランソロピー

《TOPICS》PKO法改悪成立／どうなる主婦の年金

／進む晩婚、遅れる出産、子どものいない夫婦も増加／
〈あこら鹿兒島〉が旗揚げ ほか

〈集会から〉あなたは使う？ 使わない？ 低用量ピル／女性議員五〇％をめざして永田町を男女共同参画の場に／名古屋で「女性と年金」学習会 ほか

〈沖縄から〉沖縄の女たち百二十四人を迎えて「基地はいらない！ 女たちの大行動」 ほか

〈阪神から〉「被災者生活再建支援法」が成立——これで被災者は救われるのか／与党災害プロジェクトに要望のFAXを ほか

〈チェチェンのその後とロシアの現状〉
寺沢潤世上人を囲んで

コーディネーター 斎藤千代
オブザーバー 林 克明

外国人の誘拐を恐れるチェチェン政府／圧力に屈せずチェチェン国際平和会議は挙行／二四時間体制の外国人警護／誘拐問題に脅かされるチェチェン政府／自発的に動きだしたチェチェンの市民たち／ロシアは民主化されたと言われるが／ウクライナ人から見たロシアとエリツィン／宗教者として紛争地にどう関わるか ほか

〈紹介〉女性に対する暴力

クマラスワミ報告書(第五回)

前田 朗

〈語りかけたいあなたへ〉 14

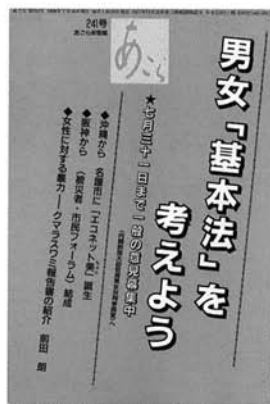
シャルウイダンス

大里 知子

〈あこら試写室〉「A」 森達也監督

〈あこら読書室〉『フェミニズムのイズムを超えて——女たちの時代経験』天野正子著 岩波書店／『江戸女流文学の発見』門玲子著 藤原書店／『ナヌムの家のハルモニたち——元日本軍従軍慰安婦の日々の生活』慧真著 徐勝・金京子訳 人文書院

〈あこらのあこら〉参院選に立つ〈あこらめいと〉 ほか



241号〈新宿〉
1998年7月
男女「基本法」を
考えよう
¥715

〈巻頭言〉制度づくりに「わたしの声」を届けよう
〈男女「基本法」を考えよう〉

男女共同参画社会基本法（仮称）の論点整理について

内閣総理大臣官房男女共同参画室

男女共同参画社会基本法（仮称）の論点整理

男女共同参画審議会基本問題部会

I 基本法の必要性

II 基本法に盛り込むべき事項

〔参考資料〕

1 男女共同参画ビジョン（平成八年七月答申 抜粋）

2 男女共同参画二〇〇〇年プラン（抄）

（平成九年「男女共同参画の現状と施策」抜粋）

3 男女共同参画審議会設置法（抄）（平成九年）

4 中央省庁等改革基本法（抄）（平成十年）

5 行政改革会議最終報告（平成九年 抜粋）

6 男女共同参画審議会基本問題部会委員名簿

7 男女共同参画審議会基本問題部会の審議状況

8 男女共同参画審議会基本問題部会

基本法検討小委員会の審議状況

9 男女共同参画審議会における

今後の審議スケジュール（予定）

10 意見交換会予定

11 意見書書式

〈参議院選無所属女性候補へのアンケート〉

鎌田さゆりさん（宮城・新）

山崎 紫生さん（群馬・新）

広中和歌子さん（千葉・現）

林 睦美さん（愛媛・新）

西岡瑠璃子さん（高知・元）

藤田 一枝さん（福岡・新）（あごら会員）

〈TOPICS〉参院選、各党「女性候補」を目玉に／面

目一新「厚生白書」／中教審「家庭のしつけ」を強調／

「防衛白書」は日米安保体制の異議を強調 ほか

〈集会から〉これからどうする！税金と年金／「慰安婦」

裁判の現状と今後——関釜判決をうけて

〈気になる英語〉

ジー・レイテイド

奥川 睦

〈沖縄から〉地域おこしを白らの手で——名護市に「エコ

ネット美」誕生／名護市民原告団を支援する〈全国サポ

ーター〉募集／海兵隊はいらない！米紙意見広告を実

現する会

〈阪神から〉〈市民Ⅱ議員立法実現推進本部〉が報告集会／

〈被災者・市民フォーラム〉結成／これでいいの？「被

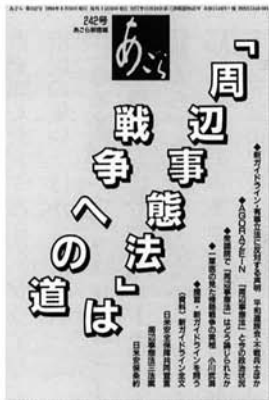
災者自立支援金」制度

〈紹介〉女性に対する暴力

クマラスワミ報告書(第六回)

〈あごらのあごら〉固定観念を超える何か?

前田 朗
ほか



242号〈新宿〉

1998年8月

「周辺事態法」は
戦争への道

¥1143

〈巻頭言〉日本が危ない! 沖縄が危ない!

〈提言〉新ガイドラインを問う

——歴史の大きな転換点に立って

「国権の発動たる戦争」なき半世紀間／「新ガイドライン」
「周辺事態法案」批判／未来への展望——日米
安保は不動の前提ではない

〈声明〉新ガイドライン・有事立法に反対する声明

中国帰還者連絡会・日本戦没学生記念会

不戦兵士の会・平和遺族会全国連絡会

〈報告〉一軍医の見た侵略戦争の実相

小川 武満

最初の戦争体験／731部隊と私の体験／北支軍軍医
の証言

〈AGORAZINE〉

「新ガイドライン」「周辺事態法」と今の政治状況

井上郁子・芦澤礼子・斎藤千代・鈴木敏子・

澤田和子・田中百合子・渡辺さと子・石田幸子

納 雪子

待ったなしの「周辺事態法」／なぜ市民運動は結束で
きないのか／「景気回復」の掛け声の陰で増える軍事
費／「女性党」とは何なのか／「世直し党」を立ち上
げる力はどこに／やっぱり強かった「保守の地盤」／
戦争協力阻止のためにできることは／情報を受ける、
使う、そして発信する／ガイドライン関連略年表 ほか

〈資料〉

1 日米安全保障条約

2 日米安全保障共同宣言

3 日米防衛協力のための指針の見直しの終了

(新ガイドライン)

4 周辺事態法案

5 自衛隊法の一部を改正する法律案

6 ACSA改正案

〈衆議院で周辺事態はどう論じられたか〉

第142回国会衆議院安全保障委員会議録(抜粋)

国の安全保障に関する件／自衛隊の対外活動について
／周辺事態法について／国の安全保障に関する件／周

辺事態法関連 ほか

〈TOPICS〉衆議院安全保障委員会のメンバー確定／

周辺事態法に反対する市民の動き活発化／介護保険給付
は「介護時間」で判定の新提案／退職年金で男女差別、

高裁で逆転勝訴／「お産のミニ博物館」開館 ほか

〈集会から〉中国人「慰安婦」裁判原告 候巧蓮さんの証
言を聞く会／守ろう！プライバシーとめよう！盗聴法

市民の集い ほか

〈気になる英語〉エックス・レイテイド

奥川 睦

〈意見・異見〉国歌とワールドカップ

又吉喜美枝

〈沖縄から〉基地はいらない！女たちの東京大行動(心に
届け女たちの声ネットワーク)宜野湾で報告集会／防衛

庁の名護市民投票批判に、名護市民反発 ほか

〈語りかけたいあなたへ〉15

二ユース

大里 知子

〈あーら読書室〉『男女平等の本 ノルウェーのジェンダー

教育テキスト』インゲル・ヨハンネ・アルネセン アウ

ド・ランボー共著 男女平等の本を出版する会・訳／『癒

されて生きる』柳澤桂子著 岩波書店

〈あーらのあーら〉240号・チエチエンのその後 ほか



243号

1998年10月

〈鹿児島〉+〈共生ネット
ワークTeku Teku〉

女性と女性センターⅢ

¥1143

〈巻頭言〉鹿児島から熱い風

小川みさ子

〈特集〉今、なぜ女性センターか

「女性センター」を考える

――共生ネットワークTeku Tekuの取り組み

グループ結成／初めての陳情／全国女性関連施設アン
ケート実施／フォーラム決行！／活動を通じて自分が

変わった！

●とく&とくフォーラム

かごしまの女って何だ？今、なぜ女性センターか？

●講演 今、なぜ女性センターか？

狩俣 信子

● パネルディスカッション

I かごしまの女って何だ？

II 今、なぜ女性センターか？

パネリスト 中蘭澄子・山本慎一・丸山勢津子

狩俣信子

司会 赤星貴子・金井玲子

● こんな女性センターが欲しい！

フォーラム参加者のアンケート鹿児島的女・各界100人の声

● アンケート 全国女性センター（女性関連施設）の現状

〈AGORAZEIN〉

女性センターから見えてきたもの―編集委員座談会

赤星貴子・大山郁代・小川みさ子・皮籠石久美子

諏訪田あつ子・西村佳子・山口祐子

市民にも行政に対する責任がある／ジェンダーフリー

な生き方を支援するセンターに／シエーター機能がぜ

ひほしい／女性センターを情報基地に／開かれた運営

が不可欠

〈TOPICS〉 労基法ついに「改悪」／年金法改正、結

論が出ず／岩国と沖繩で米兵が女子中学生と高校生を殺

傷／六十五歳以上二十万人を突破 ほか

〈集会から〉 国際シンポジウム「男女平等と人間らしい働

き方」／「アジア・太平洋女性フォーラム」沖繩で開催
「気になる英語」

アンビュランス・チエイサー

奥川 睦

〈沖繩から〉 沖繩県知事選挙に向けて、県内の動き活発化

／市民が作るラジオ番組、ラジオ沖繩で放送開始 ほか

〈阪神から〉 神戸空港建設の是非を問う！住民投票を求め

る署名が三十五万人突破／仮設住宅住民にこそ被災者自

立支援金支給を／「まけないぞう」運動にご協力を

〈意見・異見〉「PKO法」が変わった

飯岡 祐保

〈紹介〉 女性に対する暴力

クマラスワミ報告書（第七回）

前田 朗

〈あごらのあごら〉 参議院選挙が終わって ほか



244号〈新宿〉

1998年11月

男女共同参画社会

基本法答申

¥715

〈巻頭言〉男女「基本法」をすべての差別撤廃のきっかけに

〈男女共同参画社会基本法答申〉

男女共同参画社会基本法について

——男女共同参画社会を形成するための基礎的条件づく
り（答申） 男女共同参画審議会

答申概要 内閣総理大臣官房男女共同参画室

第一 はじめに

第二 男女共同参画社会基本法の必要性

1 なぜ男女共同参画社会を実現する必要があるか

2 男女共同参画社会の実現を促進するための基本的
な法律の必要性

第三 基本法に盛り込むべき内容

1 法律の名称

2 法律の目的

3 基本理念

4 国、地方公共団体、国民の責務

5 法制上又は財政上の措置

6 年次報告

7 基本計画

8 国民の理解を深めるための措置

9 推進体制

10 苦情等の処理

〈資料〉

11 国際的協調のための措置

12 地方公共団体及び民間団体による活動を促進する
ための措置

1 男女共同参画審議会委員名簿

2 橋本総理大臣（当時）の諮問（平成9年6月16日）

3 男女共同参画審議会開催状況

4 「男女共同参画社会基本法（仮称）の論点整理」
に対する意見の応募状況について

5 男女共同参画社会基本法（仮称）の論点整理につ
いての意見交換会

6 中央省庁等改革基本法（抄）（平成10年6月）

7 総理府 男女共同参画社会に関する有識者アンケ
ート調査（平成10年9月）

〈調査〉 国の審議会等の女性委員の割合は18・3%

——国の審議会等における女性委員の参画状況調べ

〈TOPICS〉 フィリピン元従軍慰安婦が敗訴／「新ガ
イドラインと有事立法に反対」長崎新聞に市民二四四

二人が意見広告／ケアマネジャー試験に二十万人が殺
到 ほか

《集会から》 民法改正問題懇談会／止めよう戦争協力法

8・29 女たちの集い／日本初開催「全国女性議員サミット」 ほか

《気になる英語》 レイン・メーカー

奥川 睦

《随想》 スーパーとお年より

又吉喜美枝

《沖縄から》 大田知事敗れる——沖縄県知事選、稲嶺氏当選／県議会「女子高校生ひき逃げ事件」に関する抗議決議

採択直後に、またも米兵のひき逃げ発生／米兵の女子高校生ひき逃げ事件を許さない！〈基地・軍隊を許さない行動する女たちの会〉要求書 ほか

《紹介》 女性に対する暴力

マクドゥーガル報告書の紹介

前田 朗

《語りかけたいあなたへ》 16 千羽鶴

大里 知子

《あこら読書室》『介護とジェンダー 男が看とる・女が看とる』 春日キスヨ著 家族社／『とびだそう！ オフイス——現場で働く女性たち——』 女性と地方自治を考

える会編

《あこらのあこら》 大阪主婦連解散に思う／243号を読んで／女性センターをテーマにネットワークを！／ほんまかいな周辺事態！／教育関係者の「不適切な」表現 ほか



245号〈新潟〉

1998年12月

フェミニズムとは限らない
やさしさ そして勁さ
白井博子さんを偲ぶ

¥857

《巻頭言》 フェミニズムとは限らないやさしさと勁さ

《白井博子さんを偲ぶ》

白井さんと女性史と

白井さんのこと

優しい笑顔

白井さんを憶う

白井さんへ

白井さんの存在感

たった一度の出会いの中で

白井博子さんとの出会いそして……

思い出になってしまったこと

控えめで美しく——

お志を継ぎます

倉元 正子

細井 幸代

塩沢 啓子

植木 知枝

阿部 和子

笹川 幸子

小林 睦子

鈴木由美子

藤田美恵子

渡辺 明子

小泉美奈美

澤田 和子

北京で出会った白井さん

下村美恵子・二宮 純子

愛しのナイチンゲールちゃんに

芦谷 美鈴

白井博子様ご遺族様へ

小島サカエ・加藤祐子・森崎民子

天国便 白井博子さんへ

高橋ますみ

白井博子さんを思う

椎野 和枝

「地の塩」のひと

斎藤 千代

イタリヤ・鳥越・そして新宿御苑の空に今も

真木 泉

ホッと温もり——白井さんは「隅の親石」

芦澤 礼子

モナリザの 笑顔に似たる 白井さん

萩原 有希

● 弔辞 いま旅立つあなたに

斎藤 千代

クラスメイトを代表して

横沢 明美

● 白井博子さん遺稿

母の遺してくれたもの

「竈のうた——娘がつづる母たちの歴史」より

私のこの一年「竈のうた」から一年たって」より

小川藤子さんに学ぶ（『小川藤子うす紫の記憶』より）

TOPICS NPO法案施行——市民団体は冷たい反

応——「裁判官の積極的な政治運動禁止は合憲」寺西判事

補に最高裁が戒告 ほか

《集会から》「世界人権宣言五十周年」記念集会「女性への

暴力」分科会／「安保」と国民投票 ほか

《気になる英語》

セルフ・ハンディキャッピング

奥川 陸

《随想》ゴラン高原の林檎

飯岡 祐保

《沖繩から》「基地やならん！ちむぐる大行進」／「基

地の県内移設」の撤回を求める声明 ほか

《語りかけたあなたへ》17

NO MORE 核実験 大里 知子

《あごら読書室》『ナシヨナリズムとジェンダー』上野千鶴

子著 青土社

《あごら試写室》阿波根昌鴻・伊江島のたたかい——教え

られなかった戦争・沖繩編

《あごらのあごら》横田悦子さんが岡山市議選に ほか



246号

〈長野・大阪・鹿児島〉

1999年1月

'99は

「地方と女性」の年

¥857

《巻頭言》1999年は「地方の年」「女性の年」

〈99年は「地方の年」〉

〔長野から〕

〈AGORAZEIN〉長野の女は、いま

関 恵美子・築山裕子・

山田千代子・斎藤千代

まだ強い男尊女卑／女の問題に気がついたのは／残念ながら女の足をひっぱる女もいる ほか

〔鹿児島から〕

「夫婦間暴力」と「リプロダクティブ・ヘルス／ライツ（性と生殖に関する健康と権利）」について

鹿児島県始良郡隼人町のアンケート調査から

グループ紹介 ウイメンズ隼人 聞き手・小川みさ子

〔大阪から〕

劇 ガイドラインいうたらウオーマニユアルやでー

脚本 有元幹明

〈訪問〉ハルモニ（おばあさん）たちとの出会い

——「ナヌムの家」を訪ねて

本田 芳孝

〈報告〉新工業国と呼ばれるマレーシアの女性たちⅠ

サンディ・サカモト

〈TOPICS〉北京から5年——女性2000年会議はニューヨークで／国連女性の地位委員会に〈あごら〉か

らも参加／今年も3月3日に女のゼネスト／横須賀市長が「周辺事態法案は必要」と発言 ほか

〈集会から〉日本軍性奴隷制を裁く「女性国際戦犯法廷」をどう開くか／門 玲子さんが毎日出版文化賞受賞 ほか

〈沖縄から〉〈心に届け女たちの声ネットワーク〉が稲嶺新知事に要請／〈新たな基地はいらない、やんばる女性ネットワーク〉 結成／ ほか

〈阪神から〉大震災から四年——まけないぞう！／被災者支援へ公的措置法案を

〈語りかけたいあなたへ〉18 奨学金

大里 知子

〈女から女たちへのメッセージ〉

ふえみん／大田昌秀／澤田和子／小林カツ代／片岡陽子

／市場恵子／浅野美和子／高木栄子／福田光子／小島サ

カエ／西川けい子／山下智恵子／前田享子／池田良鶴

／河野信子／大西順子／石原豊子／高橋美保／菊地玲子／

山口美代子／田辺幸子／岡田黎子 ほか

〈99年は統一地方選 差別とたたかい、いのちと平和を守る〈あごらメイト〉にぜひ一票を！〉

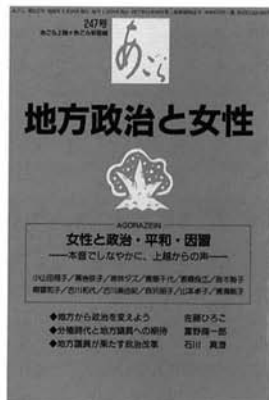
山田千代子（長野市）・横田悦子（岡山市）

佐藤ひろこ（中野区）・寺尾恵子（吹田市）

いけぶち佐知子（吹田市）

「あこらのあこら」245号／共同参画か、平等か？

／「たいへんな年」の到来に思う ほか



247号

〈上越・新宿〉

1999年2月

地方政治と女性

¥857

〈巻頭言〉地方から政治を変えよう

〈AGORAZEIN〉女性と政治・平和・因習

——本音でしなやかに、上越からの声——

佐藤ひろこ

小山田房子・黒岩秩子・神林タズ・斎藤千代

斎藤良江・鈴木勢子・南雲和子・古川和代

古川美由紀・森沢朋子・山本卓子・横溝敏子

女性と政治／わかってもらえない「新ガイドラインの怖さ」／働く女性と主婦の年金／嫁・姑問題はかなり改善されたけれど ほか

〈講演〉

分権時代と地方議員への期待

富野暉一郎

虹と緑に期待するもの——地方議員が果たす政治改革

石川 真澄

〈TOPICS〉新ガイドラインに女性たちが反対行動／

最高裁が住民票の非嫡出子記載取り消し請求を却下 ほか

〈集会から〉女性議員ゼロ議会をなくそう リレー・フォーラム in 新潟／戦後フェミニズムの流れとこれから ほか

〈気になる英語〉

ゴー・ザ・ディスタンス

奥川 陸

〈めじゃーなりすとのめ〉

女性記者の使命

坂東千恵子

〈意見・異見〉

女性審議委員は「壁の花」？

かとうひろこ

〈沖縄から〉県民へのアピール——軍事基地の県内移設に

あくまで反対しよう／〈基地はいらない御万人ネット〉がスタート／改定特措法は違憲！第一回口頭弁論 ほか

〈阪神から〉今も昨日のように——阪神からの報告／支援

金電話相談千七百件にのぼる／「生活基盤回復援護法」制定を！ ほか

〈報告〉新工業国と呼ばれるマレーシアの女たち II

サンディ・サカモト

〈あこら読書室〉『妻の決心・夫の腐心』横田賢一著 日本

図書刊行会／『地方から政治を変える』地方議員政策研究
究会編 コモンズ／『女ひとり地方議会に春一番——新
入り議員の涙と笑』小川みさ子著 BOC出版／『本も
の地方分権・地方自治』浪江慶著 BOC出版
『語りかけたいあなたへ』 19

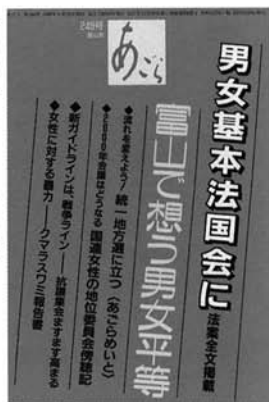
アメリカという国

大里 知子

〈資料〉女性に対する時間外及び休日労働並びに深夜業の
規制の廃止を定めた労基法改正部分の施行を延期する立
法措置をとめる意見書

〈あごらのあごら〉 246号と241号 ほか

日本弁護士連合会



248号〈富山〉

1999年3月

男女基本法国会に／
富山で想う男女平等

¥857

〈巻頭言〉富山に女性議員を

〈AGORAZEIN〉富山で想う男女平等

斎藤千代・山下清子・巴陵嘉子・高木栄子

山下 清子

矢澤千鶴子・藤原佳子・牧野信子・登石知子
米田千恵子・松井ひろ子・曾根かをる

北京に行って大きく変わった活動／私たちの手で変え
た女性センター／ワークシヨップをやる力がつく／
沖繩に力をもたう／女性差別を打ち破ろうと行動する
富山の女たち／勉強が樹となり幹となり、行動につな
がる／選挙にみる富山の保守性／富山の女性県会議員
はゼロ／女性センター同士の連帯が必要／『あごら』
を見せても反応が返ってこない ほか

〈いのちと平和を守る〈あごらメイト〉を必ず当選させよう〉

阿部悦子（愛媛県議会）／たにうち清子（富山県議会）
尾崎のり子（富山・高岡市議会）／鈴木勢子（新潟・青
海町議会）／清水絹代（山梨・都留市議会）／宮沢友子
（千葉・白井町議会）／横田悦子（岡山市議会）／下市
このみ（岡山市議会）／佐藤ひろこ（東京・中野区議会）
／田中やす子（東京・江東区議会）／大河みとこ（東京・
調布市議会）／山本ひとみ（東京・武蔵野市議会）

〈国会に上程される男女共同参画基本法案〉

〈シンポジウム〉「男女共同参画社会基本法案」これで男女
平等は実現するの？で語られたこと

〈資料〉男女共同参画社会基本法案（全文と概要）

《TOPICS》 周辺事態法審議入り——いよいよ正念場

／止めよう新ガイドライン・つくろう女たちのピースライン／「日の丸」「君が代」法制化に反対する全国声明
／《あごら横浜》いよいよ活動開始／米軍が相模原の基地内で「地雷訓練」 ほか

《集会から》新ガイドライン反対——女たちの二つの集会
／女性・宗教者・平和団体が手をつないで国会を開む／北陸三県でエンパワーメント ほか
《気になる英語》

メデア・リテラシー I

奥川 陸

《沖縄から》新たな基地はつくらせない！ 与勝総決起集会

／那覇軍港の浦添移設を許さない！ ほか

《阪神から》地元紙の記事から／被災者自立支援金却下を

許さない！ ほか

《語りかけたいあなたへ》20 出初め式 大里 知子

《報告》2000年世界女性会議はどうなる

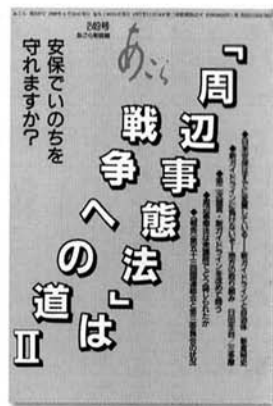
——国連女性の地位委員会を傍聴して(1) 小川 俣子

《紹介》女性に対する暴力

クマラスワミ報告書(第八回)

前田 朗

《あごらのあごら》ひとこと／247号／小学校の回覧に
ビックリ！ ほか



249号(新宿)
1999年4月
「周辺事態法」は
戦争への道 II
¥1000

《巻頭言》都道府県議会に女性大躍進！

後半戦さらに勝利を!!

斎藤 千代

《周辺事態法は戦争への道》

日米安保はすでに変質している

——新ガイドラインと自治体

新倉 裕史

《地方の取り組み》先取りされる「後方支援」

——新ガイドラインに負けないぞ！

大分県・日出生台「ピースアクション99」

東京都・三多摩自治体への「周辺事態法(案)アンケート」

《会議録》周辺事態法は衆議院でどう論じられたか

衆議院本会議・ガイドライン特別委員会会議録

1999年 3月12日～4月7日

《第二次提言》新ガイドラインをあらためて問う

「提言・ガイドラインを問う」事務局

〈TOPICS〉ガイドライン法案に百九十七地方議会在が
反対・危惧表明／在韓米軍、福岡空港で朝鮮半島有事を
想定した訓練／憲法調査会にNO！市民の抵抗 ほか
〈集会から〉「ガイドライン安保」論議で見えてきたもの／
ガイドライン法案に反対集会相次ぐ／かごしまの女って
何だ？ パートⅡ ほか
〈気になる英語〉

メデア・リテラシーⅡ

奥川 睦

〈沖縄から〉ガイドライン法案を廃案に！沖縄県民大会／
那覇軍港の浦添移転に反対！市民総決起大会／嘉手納
基地のバラシユート降下訓練を許さない ほか

〈報告〉第五十三回国連総会と第三委員会の状況

世界人権宣言五十周年を迎えた

第五十三回国連総会の特徴と課題 貝谷 俊男

女性と人権 —— 第三委員会（社会・人権・文化）の
審議から 西立野園子

二〇〇〇年世界女性会議はどうなる

—— 国連女性の地位委員会を傍聴して(2) 小川 俣子

〈語りかけたあなただけ〉21

電動車いす 大里 知子

〈あごらのあごら〉富山に女性県議誕生！ ほか



250号〈新宿〉

1999年6月

あごらとエロス

戦後フェミニズム雑誌
の流れをみる

¥1143

〈巻頭言〉差別の根元に迫ってこそ

斎藤 千代

〈あごら二十五周年記念集会から〉

あごらとエロス——戦後フェミニズム雑誌の流れをみる

『女・エロス』がめざしたもの 舟本 恵美

大正から昭和初期——女性運動の黎明期／戦後花開
いた女性運動——経済成長のなかのいらだち／ウー
マンリブ上陸——『女・エロス』『あごら』誕生へ
／『女・エロス』を生みだした思想／創刊号に込め
られた「平等への熱望」／リブに対するマスコミの
厳しい目 ほか

『あごら』二十五年の歩みと私

斎藤 千代

『戦争』がきっかけで女の問題を考えるように／軍
靴の下、抵抗する両親から学ぶ／女権論者の母から
受け継いだもの／母の愛読誌『婦女新聞』に親しん

で／「反戦平和」を貫いてつづかれた「婦女新聞」／「婦女新聞」の系譜と「あごろ」／〈安保〉の反省から生まれた〈BOC〉／〈BOC〉の反省から生まれた「あごろ」 ほか

戦後女性史からみる「あごろ」と「女・エロス」 福田 光子
七〇年代という時代が生んだ「あごろ」／差別のない社会探しが原点／「女・エロス」は理論派、「あごろ」は実感派／「あごろ」の積み重ねは得難い財産／「あごろ」の使命はもう終わったのか／「地方拠点」というユニークな活動方法／「あごろ」の拠点から広がる女性運動 ほか

〈会場発言〉各地のあごろメイトから

鈴木勢子（新潟）・荻谷美鈴（鳥取）・下村美恵子（名古屋）・柳澤つや子（名古屋）・三船照子（仙台）・中村実穂（三重）・イルゼ・レンツ（ドイツ）・アンドレア・ゲルマー（ドイツ）・二宮純子（名古屋）・中村ひで子（国立）・田村伴子（杉並）・池田恵美子（横浜）・大東愛子（婦人民主クラブ）・北村三和子（世田谷）・西川けい子（埼玉）・岩田すみ子（岐阜）・大和田郁子（仙台）・辻 和子（板橋）・ザイリー（マレーシア）・宮崎和子（大阪）・斎藤美栄子（港）・澤田和子（大阪）・

高橋ますみ（名古屋・あごろウイン） 司会 今野 望
〈私と「あごろ」〉——あごろ二十五周年に寄せて

石井明子・浅野美和子・市川雅彦・伊藤汎美・伊藤祐子・井上輝子・伊良部裕子・上野千鶴子・大腸雅子・岡崎ひろみ・岡田まき子・岡田黎子・奥川 睦・奥平せい子・粕谷晴江・片岡陽子・北 昭子・北村三和子・倉元正子・栗原君子・桑江テル子・桑原ちゑ子・河野信子・小林カツ代・齋藤貞子・斎藤美栄子・酒井はるみ・佐藤典子・渋谷典子・しまようこ・下村美恵子・下村満子・壽岳章子・白鳥美津子・高橋ますみ・高橋芳恵・滝島典子・谷 和美・田畑みどり・近石綾子・千田かおる・土屋隆司・千津子・寺沢恵美子・寺田芳子・戸田順子・中谷明子・中山紀代子・新美みつ子・新見麗子・野々村恵子・服部 素・林 陽子・日高幸子・広田寿子・古野佐喜子・堀内政子・前島郁子・前田享子・増田れい子・初山幸子・森崎民子・八木江里・山口美代子・山本ひとみ・吉川富士子・吉田悠子 ほか

〈TOPICS〉統一地方選で女性議員数、一挙に一・四倍に／〈あごろメイト〉は、八五％が当選／男女基本法成立は確実／児童買春禁止法、ついに成立 ほか
〈集会から〉歴史は誰のものか／99私と憲法のひろば

〈沖縄から〉基地のない沖縄を——七千人が総決起集会／

新たな基地にNO！ 4・28やんばる抗議集会／米軍用地特措法「再改悪」が危ない！／「沖縄が周辺事態に巻き込まれることはありうる」野呂田防衛庁長官の発言に抗議！ ほか

〈おめでとう！ 小川みさ子さん〉

『女ひとり地方議会に春一番』出版記念パーティー

〈気になる英語〉

トランス・ベスタイト

奥川 睦

〈報告〉

2000年世界女性会議はどうなる

——国連女性の地位委員会を傍聴して(3) 小川 淑子

〈紹介〉女性に対する暴力

クマラスワミ報告書(第九回)

前田 朗

〈語りかけたあなたへ〉22 書見台

大里 知子

〈あごら試写室〉近親相姦を鋭く告発 セレブレーション

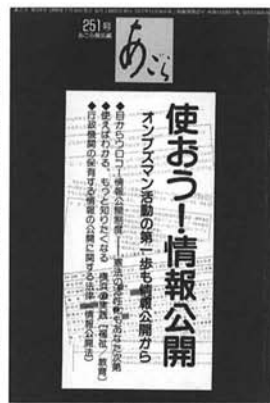
——制作 ドグメ1(デンマーク映画)

〈あごら読書室〉『1945年のクリスマス』ベアテ・シロ

タ・ゴードン著 平岡磨紀子構成 柏書房

〈あごらのあごら〉ギリシャの古代アゴラから／24

9号「周辺事態法」に思う／手作り選挙に挑戦 ほか



251号〈横浜〉

1999年7月

使おう！情報公開
オンブズマン活動の
第一歩も情報公開から

¥1143

〈巻頭言〉〈あごら横浜〉立ち上がりました
使おう！情報公開

目からウロコ！ 情報公開制度

——憲法の活性化もあなた次第

新美みつ子

〈実践編〉使えばわかる、もつと知りたくなる

1 福祉の分野

2 教育の分野

〈活用編〉使って、わかって、さらなる追求、住民訴訟まで

〈資料〉

A 「派遣表」に関する意見書と答申

B 「記録簿」に関する異議申立書・意見書と答申

C 町内会長の「同意書」に関する意見書

D 体罰報告書

E 職員会議録一部公開の決定通知書

F 文部省に提出した処分調査書の一部

行政機関の保有する情報の公開に関する法律(情報公開法)
〈投稿〉

情報隠しに関する「横浜方式」について 比留間淳一

「田んぼ」がなくなる!?

——情報公開制度との出会い 宮本 晴代

情報公開から出発

——小さな女性グループの実践 稲葉 令子

〈紹介〉〈あごら横浜〉と私 鈴木 直子

〈気になる英語〉

トランス・ベストイト II 奥川 睦

〈TOPICS〉男女共同参画社会基本法施行／五十七日

間の国会延長決定——重要法案はどうなる!?／提訴から

十八年、富士見産婦人科に賠償五億円の判決／二例目の

性転換手術実現——待機患者は百人以上 ほか

〈集会から〉ハーグ市民国際平和会議／盗聴法成立を許さ

ない! 緊急集会／ゲイ・マクドゥーガルさん講演会 国

際法から見た「慰安婦」問題 ほか

〈沖縄から〉ハーグの風を沖縄で!／特措法改悪に抗議

〈あごらのあごら〉250号 あごら二十五年／新安保

の成立に怒り／「日の丸・君が代」で思うこと ほか



252号〈鹿児島〉
1999年8月
自分を生きる
平和をつくる
かごしまの女
¥643

〈巻頭言〉女性が「自分を生きる」ということ

——鹿児島の女性作家たち

相星 雅子

〈県内の女性議員を二〇〇人にする会〉の

男女共同政治参画セミナーで想うこと

小川みさ子

〈AGORAZINE〉

かごしまの女は「自分」を生きているか

上ノ原歌織・横田淳子・古里なおみ・中山マサ子

大場桂子・喫茶店〈さくらひらひら〉店主

浜田啓子・川崎清子・斎藤千代・真木 泉

店を持ったひと、これから持つひと／独りも楽し……

／母の病気を契機に自然食を学ぶ／死とは「永遠に眠

る」こと／気の合ったつれあいと気ままに暮らす楽し

さ／福祉を生涯の仕事にしたい／女性問題は「構造的

な問題」ほか

〈報告〉鹿児島県・錦江湾に人工島!? ゴーサインに桜島

も怒りの爆発 共生ネットワークTekuTeku

〈主婦のわくわく井戸端会議〉

〔環境編〕人工島市議会を傍聴

小川みさ子・皮籠石久美子・原口百合子・山口祐子

〔平和編〕悪夢のような時代だからこそ

小川みさ子・皮籠石久美子・下野民子・並加真知子

浜田啓子

〈随想〉韓国・「ナヌムの家」への旅

—— おもいつきソウル三日間

正田 京子

「ナヌムの家Ⅱ」アンケート分析・新作情報

〈TOPICS〉延長国会は無法地帯——悪法次ぎに可

決／二〇〇〇年——原発と核兵器が危険!／第一回「白

井博子・地の塩賞」募集開始 ほか

〈集会から〉海上自衛隊の大坂湾大演習に反対する集会／

〈日本婦人会議〉九州ブロック交流会／第六回市民オンブズ

マン神奈川大会／トークライブ「この国をかえたい!」ほか

〈気になる英語〉

トランス・ベストایتⅢ

奥川 睦

〈めじゃーなりすとのめ〉

「男社会」って「なあな社会」?

松下 佳世

〈沖縄から〉サミットと米軍基地強化のリンクに反対!／

「普天間移設」県内候補地は十二か所／「日の丸・君が代」

法制化——沖縄では ほか

〈語りかけたいあなたへ〉 23

書見台 PART2

大里 知子

〈あこら読書室〉『新版シマヌジュウリ 奄美の食べもの

と料理法』藤井つゆ著 南方新社／『鹿児島的女性作家』

相星雅子監修 高城書房／『女ひとり地方議会に春一番

——新入り議員の涙と笑』小川みさ子著 BOC出版

〈あこらのあこら〉250号に寄せて／性被害について考

える ほか



253号

〈大阪〉+〈京都〉

1999年9月

闇を照らす閃光

長谷川テルと娘・暁子

¥1143

〈巻頭言〉話す勇氣、行動する勇氣

——テルさんと暁子さん

栗原 小巻

《特集》闇を照らす閃光 長谷川テルと娘・曉子

緑の星・暁の星

服部 素

長谷川曉子（劉曉嵐）さんとの出会いから

澤田 和子

絶望を希望に変えたひと

斎藤 千代

劉星氏の想い出

坂井 尚美

テルさんに救われた「中国・東北の旅」

芦澤 礼子

《年表》長谷川テル・曉子の足跡

《参考資料》「嬌声売国奴」の正体はこれ」

都新聞の記事から（一九三八年十一月一日付）

《長谷川テルさんの著作より》

晩春の別れ／上海にて

中国の勝利は全アジアの明日へのカギである

——日本のエスペランティストへの手紙

暴政の国——日本

代用人

全世界のエスペランティストへ

失くした二つのリング——病床にて

《長谷川曉子さんの講演》

私なりの平和への歩み——二つの祖国を持つ苦悩と喜び

《長谷川曉子さんの文章から》

知られざる「長谷川テル」

日本エスペランティストの皆様へ

長かった五十年

——戦争の悲劇を乗り越えて、真の信頼関係を築くために

《めじゃーなりすとのめ》

歴史をつくる・未来をつくる

尾崎折美子

《グループ紹介》

大阪市立婦人会館 自主グループ連絡協議会

《TOPICS》アジア太平洋NGO会議、バンコクで開

催／インターネットで世界フォーラムに参加しよう／国

連、戦時下性暴力非難決議／見直しを迫られるNPO法

／一票の格差4・99倍でも合憲 ほか

《集会から》女性学・ジェンダー研究フォーラム——大阪

発のワークショップから／8・15女性のつどい

《気になる英語》

トランス・ベスタイム IV

奥川 陸

《沖縄から》沖縄戦の実相を薄める県の姿勢——新平和資

料館問題／県、八重山平和資料館にも展示変更指示／「沖

縄戦の真実伝えよう」平和資料館問題でシンポ ほか

《語りかけたいあなたへ》24

四十数年前のこと

大里 知子

《あこら読書室》「悪魔の遺産 毒ガス戦の果てに ヒロシ

マ『台湾／中国』尾崎祈美子著 学陽書房／『幻の塔
ハウスキーパー熊沢光子の場合』山下智恵子著 BOC
出版／『われわれは戦前の翼賛弁護士の轍を踏まない！』
土屋公献他十名 共同発行

〈あごらのあごら〉どうなってるの？ 日本／役に立った「情
報公開」号 ほか



254号〈富山〉
1999年10月
出したい女を
議会に出した
富山の女たち
¥857

〈巻頭言〉 32年ぶりの女性県議誕生

——微妙に変わり始めた富山県 谷内 清子

〈AGORAZINE〉 出したい女性を議員に出して

——女性と政治 とやま編

尾崎憲子・小橋洋美・斎藤千代

志麻愛子・登石知子・福山すみ江

藤原佳子・矢澤千鶴子・山下清子

〈あごらめいと〉の当選で「議会」が身近に／出会い
によって、きっかけが生まれる／タウン誌『まいけ』
から地域を考え始める／政治嫌いだったのに、今や議
員に／お金をかけない「女の選挙」はアイデア勝負
／縁の下での男性サポーター／当選証書を取りにこない
議員がいるなんて／女性議員ゼロ県は三県に減ったが
／「会派」ってなに？／「女の選挙」の主役は四十歳
以上／「基本法」の本質を考えよう／女性議員なら、
どの政党でもいいのか ほか

〈とやまの女、選挙に挑む——北陸中日新聞の記事から〉
〈議会ニュース〉 From 富山

富山県議・谷内清子さん／富山市議・志麻愛子さん／
高岡市議・尾崎憲子さん／上新川郡大山町議・野入み
つえさん／砺波市議・金嶋莖子さん

〈あごらめいと〉 民話の語りべとして…… 高木栄子さん
〈訴える〉 知らぬ間に浪費された税金

—— 桐朋学園問題を訴える 桐朋問題市民行動'98

〈グループ紹介〉 富山県婦翔会／女性センターを考える会
〈めじゃーなりすとのめ〉

披露宴のジェンダー

TOPICS おめでとう山田さん！ 甲山裁判ようや

三宅 えみ

く無罪確定／東海村臨界事故に怒る！／「げんぱつ止メールページ」が発足／盗聴法の廃止を求める市民団体共同声明／地球人口は六十億、日Ⅴは四千万人台に／小学校選択自由化の動き／母子家庭切り捨てないで！ ほか

《集会から》行政を読み解こう「自主講座 地方自治 1999」／男女共同参画社会づくりに向けての全国会議／チエエン・キルギス問題報告会 ほか

《気になる英語》

トランス・ベスタイトV

奥川 睦

《沖縄から》「普天間」早期県内移設を県議会が可決／「県議会の決議は暴挙」反対派が強い批判 ほか

《紹介》女性に対する暴力

国連人権小委員会第51会期（上）

前田 朗

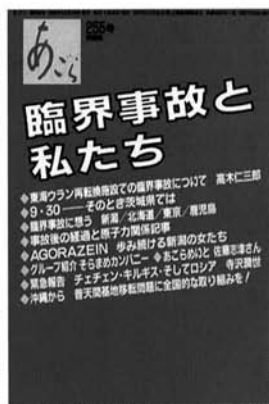
《語りかけたいあなたへ》25 高熱

大里 知子

《あこら読書室》『平和の道しるべⅢ ハーグ世界平和会議特集』大阪弁護士会・平和問題懇話会有志編 BOC出版／『神奈川保育園ガイド』マエマエ・ママズ編 丸善メイツ／『女性たちは暴力の中をどう生きぬいたか——母たちの世代への聞き取りから』地域社会における女性のエンパワーメントDV研究会編

《あこらのあこら》長谷川テル・暁子特集に大反響！／男

女共同参画都市宣言に疑問／《くわなウイン》発足！／子どもの遊び場考えて ほか



255号〈新潟〉

1999年11月

臨界事故と私たち

¥857

編集部

《巻頭言》原発と私——そして私たち
《臨界事故に想う》

東海ウラン再転換施設での臨界事故について 高木仁三郎
事故の経過および性格について／被曝と避難／事故原因／事故の規模と評価／事故の責任と教訓／事故後の経過と原発・原子力関係記事
9・30——そのとき茨城県では

日立市の場合 大田 美恵
水戸市の場合 酒井はるみ
土浦市の場合 西中美佐子／県公報から

《新潟から》

東海臨界事故の衝撃——世界一の原発基地「柏崎」から

巻町は今！

東海村臨界事故に思う

〈北海道から〉

臨界事故翌日、泊原発増設反対行動へ

水道の専門家として感じたこと

〈東京から〉

それは真つ直ぐ私に——

臨界事故とY2K

〈鹿児島から〉

緊急座談会・原発なしで暮らそう！

小川みさ子・浜田正枝・鳥原良子・高崎ひろみ

〈AGORAZEIN〉

新潟の女性はいま——重い慣習の中で歩み続ける女たち

今井 恭・植木知枝・倉元正子

斎藤千代・鈴木勢子・南雲和子

丹羽昭子・藤田美恵子・室川 則

学校も自治体も、自衛隊を支援／女性が労働に深く関わりながら、発言権はない／経済至上主義の中で阻害されがちな高齢者／「角を立てたくない」生き方の中

で／女性は「男を支える力」としてしか評価されない

／外国人花嫁との交流から見えてきた地域の問題 ほか

〈グループ紹介〉

「子育て応援誌」でネットワーク そらまめカンパニー

〈めじゃーなりすとのめ〉

ちよっと変だよ、その「性」感覚 与口 幸子

〈あごらめいと〉 さわやかな行動派

——〈女のスペース・にいがた〉 佐藤志津さん

〈緊急報告〉

チエチエン・キルギス・ロシア、そしてイスラム復興主義

寺沢 潤世

〈TOPICS〉 危機に立つ沖縄／子ども虐待防止、法制化へ

／実質的に進む幼保三元化／どう変わる司法制度 ほか

〈集会から〉'99にいがた女と男フエスティバル——語ろう！

私たちの男女共生／これからの新潟を語ろう——新潟の

政治状況とジェンダー／「日の丸・君が代」強制を許さ

ないつどい ほか

〈気になる英語〉

トランス・ベストایت VI

奥川 睦

〈沖縄から〉 普天間基地移設に全国で積極的な関わりを！

／果敢な闘い——沖縄の「うない」たちの抵抗 ほか

〈語りかけたいあなたへ〉 26 線香花火

大里 知子

〈あごら読書室〉『市民科学者として生きる』高木仁三郎著

岩波書店／『〈2000年危機〉から身を守る本』『地球の集まり』+津村喬編著 洋泉社

〈あごらのあごら〉『あごら』が第五回「平和・共同ジャー

ナリスト基金」運営委員会賞を受賞 ほか



256号〈新宿〉

2000年1月

「地の塩」をたたえる

¥857

〈巻頭言〉 女性運動の光芒

斎藤 千代

〈白井博子・地の塩賞〉第一回受賞者決定！

山川菊栄先生のお志を継いで 菅谷直子さん

山川先生とのご縁／婦人問題懇話会の出発／女性解放、男女平等論は、明治初期に始まった／「個の解放」を謳った与謝野晶子／晶子より一步踏み込んだらい

てう／社会・経済の構造から光をあてた山川菊栄 ほか

〈映画〉『八十七歳の青春』上映——そのスナップから

『八十七歳』制作秘話と市川房枝先生 松浦三知子さん

幼い孫もお慕いした市川先生／お金を使わない「理想選挙」に徹した市川先生／国際婦人年日本大会での、
気迫のスピーチ／「女性をもっと議員に」が、先生のご遺志／今こそ市川先生のお志を／「権利の上に眠るな」 ほか

お二方に、そしてその恩師に乾杯！（記念パーティーから）

〈資料〉 山川菊栄さん・市川房枝さんの略歴

〈TOPICS〉 毎日が戦場——沖繩の女たち／女性パワ

ーが「ノック」をノックアウト／少子化対策に育児休業手当や保育サービスを拡充 ほか

〈集会から〉 戦争の世紀を越えて希望の時代をつくる！／

戦時・性暴力 過去——現在にどう立ち向かうか／議会

制民主政治における女性議員の役割 ほか

〈報告〉『あごら』が第五回「平和・協同ジャーナリスト基

金」運営委員会賞を受賞

〈沖繩から〉 名護に応援の声を！ 一万人年賀状大作戦／へ

り基地反対協が、岸本名護市長リコール宣言／名護の浜
辺で基地反対の行動 ほか

〈語りかけたいあなたへ〉 27 大切なこと

大里 知子

〈紹介〉女性に対する暴力

国連人権小委員会第51会期(下)

前田 朗

〈あごら読書室〉『気になる英語』奥川 睦著 BOC出版

／『女之眼でみる民俗学』中村ひろ子・倉石あつ子・浅

野久枝・蓼沼康子・古家晴美著 宮田 登解説 高文研

〈あごら〉が新聞で紹介されました

富山の女性の政治参加を紹介 あごら254号を紹介

〈あごらのあごら〉今年も頑張れ あごら／255号 ほか

〈二〇〇〇年メッセージ 女から男から〉

小川みさ子・大和田郁子・糸数けいこ・鈴木勢子・片

岡陽子・谷内清子・志麻愛子・横田悦子・羽向貴久子・

清水澄子・菅野真治 ほか



257号

〈新宿〉+〈沖縄〉

2000年3月

いま動かなければ

沖縄は……

¥857

〈巻頭言〉沖縄を見殺しにできませんか

〈いま動かなければ沖縄は……〉

沖縄に新しい基地をつくらせない!

浦島 悦子

やんばる・女たちの声

やんばる女性ネット

サミットを前に沖縄の女たちは

安里 英子

〔年表〕日米安保条約四十年と、沖縄の米軍基地問題

〈AGORAZEIN〉

いま動かなければ 沖縄は……

加藤賀津子・仲宗根京子・山野澄子

芦澤礼子・斎藤千代

ヤマトに来て初めて見た沖縄の基地被害／鉄かぶと、

迷彩服の米軍が日常だった／同級生のお母さんが米

兵に殺されて／涙を流しながら「沖縄をよろしく」／

大学の授業で「沖縄」を訴える／先住米国人への差別

に沖縄を想う／沖縄でも人間が獲物扱いに／米軍も

日本政府も基本的態度は同じ／基地が一部返還されて

も、大きな問題は残る／沖縄で世界規模のNGO集会

を／女性の視点と環境の視点が運動を上げた／国を変

える政策を、私たちの手でつくりよう ほか

〈資料が明らかにした真実——「基地返還」のナゾに迫る〉

SACO合意に異議あり

真喜志好一

〈資料〉普天間飛行場に関するSACO最終報告(政府訳)

《TOPICS》 憲法論議開始、総選挙が重大なポイント

に／韓国では「比例区の三割以上を女性に」／大阪に初の女性知事誕生／フィンランドでは初の女性大統領／問題山積み、介護保険 ほか

《集会から》 沖縄・名護への米軍基地建設を許さない集い／日立の男女差別勝訴をめざす春のつどい／北京会議から女性2000年会議へ／市川房枝さんを偲び「八七歳の青春」を観る ほか

《阪神から》 震災五周年の阪神から——（あこらめいと）の声

亡き方々の分まで誠実に生きたい
ようやく「神戸市民」になって
凍った心が溶け始めた今年

まず、しなければならぬことを
生きる日々の中からつむぐ糸

息の長いボランティア活動を
行政発表と実態・実感が伴わない被災五年目／「被災女性

性は金持ちと結婚しろ」!? 被災者自立支援金不支給裁判
で神戸市側弁護士が女性差別発言 ほか

《語りかけたいあなたへ》 28

MILLENNIUM・二〇〇〇年 大里 知子

《あこら読書室》『沖縄報告（復帰前・復帰後）』朝日新聞社編

朝日文庫／『東海村であの何が起こったのか』中垣たか子・水野スウ編集／『その勇気をむだにしないで 中国山西省での性暴力被害者の証言・訴状』中国人「慰安婦」訴訟弁護団 中国人「慰安婦」裁判を支援する会他編

《あこらのあこら》 256号／産廃施設にNO! ほか



258号〈新宿〉
2000年4月
女が動くと
世界が変わる!
¥857

《巻頭言》 核と非核 女たちのたたかいたいと思う 斎藤 千代
《講演》 行動すれば核兵器は廃絶できる!

アンジー・ゼルターさんとTP2000

核の所有は究極的な権力の濫用／ゴイル湖で、非武器化の行動を決定／裁判所が「無罪」の歴史的判決／法律を人民の味方に変えた画期的なたたかい／TP2000のこれまでと、これから ほか

市民による核廃絶 アンジー・ゼルター

〈共同声明〉

アンジー・ゼルター（イングランド）

ウラ・ローダー（デンマーク）

エレン・モクスレイ（スコットランド）

グリーノック裁判所におけるアンジー・ゼルターの弁論
『グリーンナムモンの女』アンジー・ゼルターさんを迎えて

谷 百合子

〈報告〉無限の苦悩の中のチエチェン——現地報告集会から
四百年前から続いているロシアのチエチェン弾圧

マディナ・マゴマドワ（チエチェン母親協会）

民族の調和を実現する組織の一員として

ビクトル・ポプコフ（ロシアNGO／OMEGA代表）

力ではなく、平和的支援こそ解決への道

クリス・ハンター（Center for Peacemaking

and Social Community Development代表）

今こそ、この暴虐を全世界に知らせたい

寺沢 潤世（日本山妙法寺）

第五六回国連人権委員会報告

——チエチェン問題はどう話し合われているか

〈TOPICS〉納得できない年金改革法／二〇〇〇年世界女性行進始まる／卒業・入学式に押しつけられる「日

の丸・君が代」／原発計画先送り相次ぐ中、「もんじゅ」訴訟棄却／女性差別で、米国政府が慰謝料五三八億円を支払い ほか

〈集会から〉フェミニストエクスポ二〇〇〇／山川曉夫さんを偲ぶ会／吉元政矩さんと沖縄を語る会／沖縄と私たち 平和をつくる市民大交流／憲法調査会の女性議員に聞く会 ほか

〈沖縄から〉「一坪反戦地主」を県の機関から排除する陳情を県議会が採択／名護市長リコール「現時点では困難」／新石垣空港「カラ岳陸上案」に抗議の声／衆院選に東門美津子さん、県議選に糸数慶子さん・狩俣信子さん出馬 ほか

〈めじゃーなりすとのめ〉

当事者としての「私」

富士千恵子

〈語りかけたいあなたへ〉 29

加齢・カレー・華麗

大里 知子

〈あこら読書室〉「東大で上野千鶴子にケンカを学ぶ」 遙

洋子著 筑摩書房／『グリーンナムの女たち』アリス・ク

ック グウイン・カーク編著 近藤和子訳 八月書館

〈あこらのあこら〉日の丸・君が代に憂うつ／「あこら」

が取り持つ出会い／民法改正と五年別居離婚 ほか



259号(新宿)
2000年5月
今どき女性差別は
はやらない
日立とたたかう
九人の女たち
¥715

〈巻頭言〉花・風にひらく

〈今どき女性差別は はやらない〉

「日立」女性差別事件にかかわって

●「構成劇」日立で男女差別をたたかう9人の女の物語

日立の職場の実態／裁判提訴の思い／裁判のあゆみ／
裁判後の変化／提訴から八年、九人のあゆみ ほか

〈AGORAZEN〉

女性差別は構造的差別——長く重いたたかいを続けて

「原告」堀口暁子・足立明美・清水光江

須崎明美・高倉正子・濱永美津江

「弁護士」坂本福子

「あごら編集部」斎藤千代・芦澤礼子

不当労働行為事件が発端／伝票に自分の名前も書けな
い悔しさ／武蔵工場の「田中さん解雇事件」／権利は

増田れい子

坂本 福子

〈めじゃーなりすとのめ〉

「女の時代」の実態は……

明珍 美紀

「TOPICS」憲法調査会市民監視センターが発足／読
売新聞が「第三次改憲試案」を発表／犯罪被害者法が成
立／「女ひとり地方議会に春一番」小川みさ子さん再選
／熊本県に二人目の女性知事、潮谷義子さん ほか

〈集会から〉名護に新たな基地をつくらせない ひびけ沖縄
の心 関西のつどい／知って！知って！「らい予防法」

——法廃止から四年、いま、ハンセン病裁判を考える／
不況に負けない女の闘い／石原都知事は「第三国人」発
言を撤回せよ！抗議行動 ほか

〈沖縄から〉復帰二十八年「5・15県民総決起大会」／県
平和資料館 説明文の英訳に欠落・誤訳四十点／「民衆

の安全保障」沖繩国際フォーラム ほか

〈気になる映画〉ラン・ローラ・ラン

奥川 睦

〈語りかけたいあなたへ〉30 コンサート

大里 知子

〈あこら読書室〉「〔新版〕解説・雇用機会均等法」坂本福

子著 学習の友社／「働く女性に 改正男女雇用機会均

等法施行法はどのような変革をもたらしたか」さわの会

編

〈あこらのあこら〉「みどりの日」「昭和の日」／平和を語

り継ぐこと／ゼルターさんを語る ほか



260号〈新宿〉

2000年7月

憲法があぶない

¥1143

〈巻頭言〉大切な九条

〈講演〉「女性の権利」と憲法

寿岳 章子

明治憲法下で「人としての権利」を奪われてきた女性

／新憲法で日本の女性の「いいところ」は失われたか

〈AGORAZINE〉

「私にとっての憲法」を考える

／「憲法押しつけ論」に対するベアテさんの反論／「新ガイドライン」は押しつけではないの？／「日本女性の権利」は新憲法で着実に前進／性差別をめぐる状況と「九条」の置かれた状況との決定的違い／私たちのためめぬ闘いが法律を作った／憲法の後ろ盾があったからこそ、女性は闘えた／戦争を肯定することは、女性の人権を否定すること／女が人間であることを全うするための「平和主義」 ほか

島田信子・高田 健・中村道子

新美みつ子・斎藤千代・芦澤礼子

まず明治憲法から読み直そう／「神の国」発言の背後にある風土／明治憲法成立時の国民意識は／自由民権運動と憲法の関係／活用しなければ憲法は風化する／いま必要なのは「草の根保守」の分析／「改憲賛成」

Ⅱ「九条を変える」とは限らない／「近代国家」の問

い直しの中から「憲法」を考えたい／二十一世紀を先

取りした日本国憲法／住民投票や情報公開で憲法を活

かそう／「無党派」の動きがこれからの焦点 ほか

〈いま憲法を考える〉

憲法第九条の発案者は幣原喜重郎その人である

それは生きながらの火葬だった

「政権の道具」となったら、憲法ではない

いまこそ、憲法を活かす活動を

現行憲法に宿る自由民権の思想

憲法に血を通わせる努力を

画期的な「女性の権利」の明記

憲法は宝物

みんなで力を合わせ憲法九条を守ろう

細い糸を撚り合わせて太い綱へ

二十一世紀を戦争のない社会へ

中国で学生に教えた「日本国憲法」

〈語ろう会〉若者が大いに語る「憲法」

憲法調査会に参考人として出席

議事録から浮かび上がる問題点

違憲立法の実態こそ調査すべき

「武力による平和」はありうるか

今こそ自分の頭で考えたい

〈市民が作ったミュージカル〉

I LOVE 憲法 裸の王様ニッポン

坂井 尚美

増田れい子

福田 光子

栗原 君子

岩垂 弘

服部 素

信太 正道

岡田 黎子

澤田 和子

星砂の会

木瀬 慶子

芦澤 礼子

中牟田 郁

佐藤 潤一

河上 暁弘

徐 龍輔

高井 優子

〈参議院憲法調査会第七回議事録〉

ベアテ・シロタ・ゴードンさんの証言／質疑応答

〈資料〉日本国憲法（同英訳）・大日本帝国憲法対照表

〈めじゃーなりすとのめ〉

「なかったこと」にする力とたたかう法 小笠原みどり

〈TOPICS〉国連特別総会「女性二〇〇〇年会議」終わ

る／日本のNGO 七百人がニューヨークへ／大成功！

沖縄国際女性サミット／総選挙、女性立候補者は史上最

多、当選者は史上二位／社民、女性の党に变身 ほか

〈集会から〉ノルウェーが創った世界一の男女平等社会／

歴史は誰のものか／日本婦人有権者同盟2000年憲法

集会「人権とは？」 ほか

〈沖縄から〉「平和」を具体的に討議——国際女性サミット

／またか！米兵わいせつ事件に巻き起こる抗議の声／

「慰霊の日」に米軍演習で山火事／衆議院選挙で東門美

津子さん圧勝／ハンカチ千枚で「平和の樹」

〈気になる映画〉

セントラル・ステーション

奥川 睦

〈語りかけたいあなたへ〉 31

イチヨウ

大里 知子

〈あこら読書室〉「世界中のひまわり姫へ 未来をひらく

『女性差別撤廃条約』 永田 萌・絵 小笠原みどり・文
 ポプラ社／『劇画 日本国憲法誕生』作画・勝又進
 原作・監修・古関彰一 高文研／『憎悪のナシヨナリズムを超えて バルカンの平和と共生の未来を創る女性たち』VAWW・NET Japan編
 『あゝらのあゝら』戦争も性暴力もない二十一世紀へ ほか



261号
 〈ウイン女性企画〉
 2000年9月
 私らしく生きるために
 それぞれの向老学
 ¥857

〈巻頭言〉「老」を生きる
 〈それぞれの向老学〉

向老学事始め

いきいき女性の向老学

●いきいき女性にインタビュ

障害者の授産施設〈スペース・ウイン〉を立ち上げた

滋賀県守山市・西村梯子さん

三浦 文子

武村 泰男

大澤 美紀

地域に根ざした女性たちの活動を支え続けている

愛知県新城市・今泉 幸子さん

朝霞市女性総合相談カンセラー、〈ウイン女性企画埼玉〉

埼玉県与野市・西川けい子さん

特定非営利活動法人ウイン女性企画理事

愛知県名古屋市中村区・下村美恵子さん

三重県初の女性裁判所速記官・同県初の女性書記官

三重県津市・山腰由紀子さん

高齢問題と私たちの取り組み

配食サービス「なでしこ」を五年間続けて 久世須磨子

ある尼僧の向老学 柳澤つや子

茶道の世界と老い 重原 惇子

田園に生きる——ある大正生まれの八十年 森田 明子

死ぬ（生きる）ことを話させてください 平山まさこ

死に残りの兵隊、八十一歳の日記 上鶴瀬正則

〈対談〉日本とインドネシアの葬送儀礼

大橋 やよ／宮地 利枝

〈案内〉日本向老学学会 入会のご案内

特定非営利活動法人〈ウイン女性企画〉認証によせて

大澤 美紀

〈めじゃーなりすとのめ〉

「男女共同参画社会」に思うこと

中村 紘子

＜TOPICS＞住友電工男女差別訴訟、まさかの敗訴／韓国

「梅香里」米空軍射爆場反対運動に支援を！／老人医療費、医療保険費の四割を超える／適正のない教師は失格？

教育国民会議提言／東京都、同性愛者を排除？ ほか

＜集会から＞二〇〇〇年女性学・ジェンダー研究国際フォーラム／日本向老学会 第一回学術総会開催 ほか

＜意見・異見＞

住友電工男女賃金差別事件・不当判決について

宮地 光子

＜沖縄から＞「沖縄サミット」が終わって——動き出した普

天間基地移設をやめさせよう！／大成功！ 7・20嘉手

納基地包囲——つながった二万七千人の手

＜語りかけたいあなたへ＞ 32

ペディキュア

大里 知子

＜あゝ読書室＞『わが夫、還らず ベトナム戦争に消えた

ジャーナリストの妻たちの30年』殿島三紀著 砂書房／

『現代家族と墓 自分らしく生きる』宮地利枝著 日本

向老学会出版会

＜あゝのあゝ＞ 259号／260号／こんなテレビC

Mに抗議を ほか



262号

＜埼玉＞＋＜板橋＞

2000年10月

DV

沈黙から行動へ

¥857

＜巻頭言＞DVという刺
＜沈黙から行動へ＞

ドメスティック・バイオレンスに対する

政府の取り組みを検証する

DV被害を語る——ある被害者の体験 聞き手・原嶋 栗子

DVの定義と被害者支援の現状

1 DV（ドメスティック・バイオレンス）とは

2 DV問題から見たジェンダー・バイオアス

3 現在行われているDV被害者への支援

4 DV問題解決のための諸機関の連携

◆支援の現場から◆

婦人相談所と、DV被害女性の保護

自立への支援——女性と生活保護

民間シェルターを立ち上げて

斎藤 千代

戒能 民江

原嶋 栗子

西山 恭子

斎藤 千代

戒能 民江

原嶋 栗子

西山 恭子

斎藤 千代

戒能 民江

原嶋 栗子

西山 恭子

シエルターのなかの支配

秋風 涼子

インターネットにおけるDV被害者への支援

佐藤 真行

DV加害者側＝男性のケアについて

豊田正義さん(メンズリブ東京)に聞く

DVをなくすために——実践からの問題提起 原嶋 栗子

1 DV防止法制定に向けて——法整備への流れ

2 DVへの意識と取り組みの広がり

——「女性学・ジェンダー研究フォーラム」から

3 シエルター・シンポジウムの開催

◆各地の取り組み◆

三重県男女共同参画推進条例(仮称)とDV 武村 洋子

「ストップ女性・子どもへの暴力」

富山市民企画講座からの一年 登石 知子

〈資料〉

「女性に対する暴力に関する基本的方策について」

男女共同参画審議会答申(抜粋)

「男女共同参画社会基本法」に基づいた自治体のDV関連条例

DVに関する調査報告

DV法に関する諸外国の取り組み

全国民間シエルター一覧

〈あこら読書室〉DV関連ブックリスト

『ドメスティック・バイオレンス——夫(恋人)からの暴力をなくすために』「夫(恋人)からの暴力」調査研究会編／「ジェンダーで読む社会福祉」杉本貴代栄著／

『ドメスティック・バイオレンスへの視点——夫・恋人からの暴力の根絶のために』日本DV防止・情報センター編／『殴る夫 逃げられない妻』吉廣紀代子著／『ドメスティック・バイオレンス防止 法律ハンドブック』日本弁護士連合会編 ほか

〈めじゃーなりすとのめ〉DVに市民権を 平野 照恵

〈TOPICS〉男女平等が人口爆発抑制の道／埼玉県が

全国初のDV訴訟支援制度実施／世界の女性研究者に大

好評、国際女性大学／銀座に装甲車が出現——東京都の

防災訓練 ほか

〈集会から〉男女共同参画社会づくりに向けての全国会議

／さよなら日本婦人問題懇話会 ほか

〈沖縄から〉那覇に女性市長を！堀川美智子さんが出馬表

明／「沖縄の海・空・大地は私たちのもの」新たな基地

はいらない、普天間基地は無条件返還を！ ほか

〈語りかけたいあなたへ〉33 夏の星 大里 知子

〈あこらのあこら〉シニア世代とIT ほか



263号〈大阪〉

2000年11月

この判決を許せませんか
住友電工裁判に怒る!
¥857

〈巻頭言〉 国際条約を踏みにじる裁判所

〈この判決を許せませんか〉

裁判官による女性差別——住友電工男女賃金差別事件・

大阪地裁判決の意味するもの 宮地 光子

マーシャ・A・フリーマン博士意見書(要約)

被告住友電工における男女性差別の実態

(原告最終準備書面から要約)

判決理由の要旨(被告会社に対する請求について)

(大阪地方裁判所民事第五部)

●判決を聞いて——原告の立場から

時代は「男女平等」を求めている

高裁を前に

西村かつみ
白藤 栄子

●住友電工裁判・判決に思う

働き続ける原告の意志を受け継ぎたい

稲毛 直美

裁判をする勇氣

ワーキング・ウイメンズ・ヴォイスの活動を通して

もう一度、全力を尽くします

●怒り! 抗議! メール集

〈報告〉 ニューヨークで訴えた「住友の女性差別」

WINワークシヨップ概要

憲法に男女平等を書いたベアテさんの自宅へ

原野早知子
北川 清子

〈陳述書〉

〈住友〉 に対して私たちは闘う

——住友金属・住友化学・住友生命の裁判原告陳述書
女が裁判をするとき——住友男女差別裁判の原告たち

陳述書作成のお願い

WWN 五年間の経過と今後の展開

〈報告〉 日立男女差別争議が和解解決

〈めじゃーなりすとのめ〉

女性が働き続けたいと願うこと

〈あこら読書室〉『真知子が翔んだ 差別賃金裁判にひとり』

で挑んだ報告書 村上真知子著／『草の根女性白書 大

阪の女性は今「平等・開発・平和」の二十一世紀へ」国

澤田 和子

石原 豊子

斎藤 千代

片岡 達美

堀口 暁子

際婦人年大阪の会編

〔TOPICS〕東京女性財団が廃止!?／川田悦子さん、

衆議院議員に当選／とんでもない！原発推進特措法／

改正少年法も成立——またも悪法量産 ほか

〔集会から〕均等待遇2000年キャンペーン日英シンポ

ジウム／女性2000年NGO日本大会 ほか

〔沖縄から〕残念！堀川美智子さん、那覇市長選に敗れる

／名護市長が基地反対派と会談へ／「ジユゴンを守れ！」

の声高まる ほか

〔語りかけたいあなたへ〕34 風の盆

大里 知子

〔あごろのあごろ〕DV特集 ほか



264号

〈山口〉+〈新宿〉

2001年1月

ミレニアムの
国際女性フォーラム

¥1143

〔ワークシヨップから〕ミレニアムの国際女性フォーラム

斎藤千代・斎藤美栄子・芦澤礼子・澤田和子

女性学ジェンダー研究国際フォーラム

一九七五年、メキシコ会議から始まった／女性会議と

戦争との関わり／コペンハーゲン、ナイロビ、そして

北京／民間の大会議「フェミニストエキスポ2000」

／アメリカのフェミニズムの底力を見る／国際会議を

日常にどう生かすか ほか

〔ワークシヨップinニューヨーク〕「女性と紛争」

山口の女は日本国憲法をどう見るか

〈北京+5 グローバルフェミニストシンポジウム山口〉

●日本国憲法と武力について考える

米軍海兵隊基地と四か所の自衛隊基地を持つ山口

益田 徳子

戦時下、二度の空爆を受けた徳山市

栗崎 啓子

広島島の原爆の記憶

荒古 悦子

拡張を続ける米軍岩国基地

勝又 瑞枝

日本国憲法を考える

吉鶴 尚美

●ベアテ・シロタ・ゴードンさんのお宅にお邪魔して

●参加者の感想

北京とニューヨークに参加しての雑感

勝又 瑞枝

ニューヨーク二〇〇〇年会議から

金子 瑞穂

「戦争」を深く考えさせられた

栗崎 啓子

日本も「文化を輸出する」時期に来たのでは 荒古 悦子
見て聞いて歩いて 北京+5 グローバルフェミニスト
シンポジア

「女性問題は人権問題」こそ重要と実感

「体感する学習」を学ぶ

女性問題提案の本場へ乗り込んで

女性二〇〇〇年会議を体感して

「資料」 北京宣言及び行動綱領実施のための更なる行動と

イニシアティブ（成果文書） 総理府仮訳



265号〈新宿〉
2001年2月
「地の塩」
をたたえる II
¥643

地の塩賞事務局

〈巻頭言〉「地の塩」に光あれ
〈地の塩賞をたたえる〉

母、斎藤鶴子と『草の実』そして原水禁運動 斎藤 恭司
●「斎藤鶴子さんのご遺稿から」八月十五日に想う

〈婦人民主クラブ〉そして「障害」者の自立支援へ

〈紹介〉まちで働く まちで暮らす

みんなのお店／オーガニックススペース かれん・モアかれん

〈記念パーティから〉

斎藤鶴子さんと市村順子さんに乾杯！

〈あゝ読書室〉『長い坂 現代女人列伝』関千枝子著

影書房

〈TOPICS〉芝信金女性差別裁判に画期的判決／千葉県

知事選に〈あゝらめいと〉／どうなる？ 東京女性財団 ほか

〈集会から〉ついに裁かれた「日本軍性奴隷制」／おめで

とう！ 日立争議解決報告集会／第五回国連総会の報告

を聞く会 ほか

〈沖縄から〉連発する米軍不祥事——「網紀肅正」では済

まない！／希少生物を脅かす基地の新設／ジュゴンと平

和を守れ！全国平和キャラバン ほか

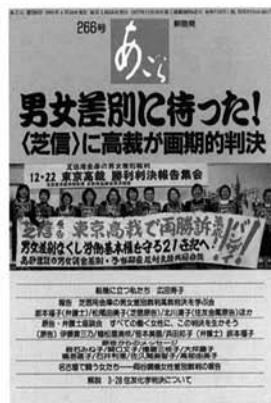
〈語りかけたいあなたへ〉35 年女

〈劇〉ベアテ・シロタ・ゴードンさんの劇

『真珠の首飾り』

〈21世紀メッセジ〉女から男から

大田昌秀／澤田和子／片岡陽子／高橋ますみ ほか



266号〈新宿〉
2001年4月
男女差別に待った!
〈芝信〉に高裁が
画期的判決
¥715

〈巻頭言〉 転機に立つ私たち

広田 寿子

〈報告〉 芝信用金庫の男女差別裁判 高裁判決を学ぶ会

主催・女性差別賃金裁判の原告と支援する会

昇格の地位の確認まで認められた画期的判決

坂本 福子 (弁護士)

十三年半は長かったけど裁判をしてよかった

松尾由美子 (芝信原告)

全国の皆さんの就業実態陳述書に励まされて

北川 清子 (住友金属原告)

まだまだ厳しい女性差別——各職場からの報告

〈原告・弁護士座談会〉

すべての働く女性に、この判決を生かそう

〔原告〕 伊藤貴三乃・植松富美枝

笹本美園・浜田邦子

〔弁護士〕 坂本福子

〔編集部〕 斎藤千代・芦澤礼子

差別でいじめぬかれて／形式だけの試験に怒り／一人だけ地位が認められなかった原告の悔しさ／すさまじい組合間差別の実態／入職時の差別はないはずなのに……／最後までヒラでは口惜しい／男女平等を確立するために判決をしよう ほか

〈原告からのメッセージ〉 あとに続く女性のためにも……

そんな思いで立ち上がりました

般若みね子・関口文子・播磨三枝子・大坪慶子

鳴海匡子・石井利恵・佐久間美智子・高部由美子

〈判決要旨〉 芝信用金庫の「男女昇格・昇進・差額賃金請求」

事件 判決要旨 東京高等裁判所第十一民事部

〈報告〉

●名古屋で闘う女たち——岡谷鋼機女性差別裁判の報告

岡谷鋼機における女性差別の実態 藤沢真砂子

裁判の証人として 海道 町子

岡谷鋼機的女性差別裁判を傍聴して 柳澤つや子

〈解説〉 3・28住友化学判決について 弁護士・池田 直樹

〈TOPICS〉 堂本さん、千葉県知事に！／行革で狙わ

れる各地の女性センター／「従軍慰安婦」関釜裁判、広

島控訴審で逆転 ほか

〈集会から〉国の女性関係予算案を聞く会／「女性国際戦犯法廷」は何を裁いたか／ベアテさんを知っていますか？

ほか

〈TVから〉難民と歩んだ10年 緒方貞子（国連難民弁務官）

〈沖縄から〉米軍人・軍属事件被害者に補償制度を！／海兵隊撤退を要求、千人が県民集会／少女暴行で幹部自衛官逮捕 ほか

〈あこらのあこら〉DV号／地の塩賞 ほか



267号〈新宿〉
2001年6月
二十一世紀の
女性政策
¥643

〈巻頭言〉CSWを傍聴して

〈二十一世紀の女性政策〉

女性の地位委員会傍聴記（2001年3月6日〜16日）

斎藤 千代

斎藤美栄子

〈資料〉

期間中に開かれた催しもの

女性と平和安全保障に関する安全保障理事会決議

〈TOPICS〉DV——夫婦間の暴力防止へ新法／ハン

セン病国家賠償請求訴訟勝訴で事実が明るみに／刈羽原
発ブルサーマル計画、住民投票で阻止／「男女共同参画
局」誕生、局長は坂東さん／ ほか

〈集会から〉歴史歪曲・女性蔑視の「つくる会」教科書を
採択させない！／五・三憲法集会 ほか

〈TVから〉昔の綾子

——中国に生きた日本人女性（NHK総合）

〈報告〉選挙に勝った堂本さん

斎藤 千代

〈沖縄から〉ハンカチの叫び——普天間の空・大地は私た
ちのもの 4・28普天間基地包囲／市民の七割「必要な
し」泡瀬干潟埋め立て意識調査／「わったー」市長を選ば
う会 名護市長候補を公募 ほか

〈語りかけたいあなたへ〉36 ゲームボーイ 大里 知子

〈あこら読書室〉「六ヶ所村 核燃基地のある村と人々」島

田 恵写真・文 高文研／「朝鮮の虐殺」呉連鎬著 大

畑龍次・大畑正姫訳 太田出版 ほか

〈あこらのあこら〉芸予地震その後／近況報告 ほか



268号〈新宿〉

2001年7月

憲法を守りぬく人を
参議院に出そう

¥643

〈巻頭言〉参議院に〈志ある女性〉を
〈憲法を守りぬく人を参議院に出そう〉

「公開討論会」があげた「民主主義」の成熟度

政策を提言する女性の会・田中喜美子
参議院東京選挙区立候補予定者に女性政策を聴く会

私が考える女性政策／どうすれば労働の場で平等を実
現できるか／青少年犯罪の真因はどこにあるのか
今こそ平和憲法を守ります

新潟選挙区・社民党 内田 洵子
おらホの宮城は、女が良くする！

宮城選挙区・民主党 岡崎トミ子
ヒロシマの心を国政に

広島選挙区・新社会党 栗原 君子
子ども・「障害」者・高齢者にやさしい社会を！

編集部

東京選挙区・無所属 黒岩 秩子
非武装平和——生かそう憲法

比例区・新社会党 岡崎 宏美
女性の手で政治に希望を 比例区・社民党 清水 澄子
人と、自然と、平和 ほんとうに大切なこと

比例区・民主党 竹村 泰子
〈TOPICS〉ミセス差別にNO！住友生命に九千万円

の賠償命令／政府、女性国家公務員の採用・登用拡大を
指示／政府、「仕事と子育ての両立支援策」を発表／意
欲的な男女共同参画白書／G8外相会合も「女性登用」
をうたう／沖縄市議選、女性五名、全員当選／沖縄地検、
強姦罪で米兵を起訴／在韓被爆者勝訴 国は手当を支給
せよ ほか

〈集会から〉歴史歪曲を許さない！つくる会教科書に抗議
／太平洋を非核の海に！南太平洋の女性たちが訴え／
裁判官のアタマを変える方法／男女共同参画社会づくり
に向けての全国会議 ほか

〈語りかけたいあなたへ〉 37
身長なんメートルあるの？

大里 知子
〈告知〉今年も嵐山に〈あこらメイト〉のワークシヨップ
がたくさん！



269号〈新宿〉
2001年9月
参院選を
たたかって
¥785

《巻頭言》前回・前々回より減った女性の当選者 編集部
《参院選をたたかって》

大激戦を競り負けて 新潟選挙区 内田 洵子

政策よりもルックスとムードで動いた参議院選挙

《内田洵子さんと国会へいこう会》鈴木 勢子

女性パワーが逆風を追い風に変えた！

宮城選挙区 岡崎トミ子

これからも女性。女性の分野で実績を。 大槻 壽子

完敗しました。だからこそたたいは続けます。

比例区（兵庫）岡崎 宏美

つらかった。しかし楽しかった。選挙に関わって、

女性たちは自信を持ちました。神戸市 松永 宏美

「倒れてもやまず」闘い抜きます

広島選挙区 栗原 君子

「ヒロシマから女たちの一票一揆」実らず

《栗原君子と輝く女性たちの会》代表 室本けい子

冒険の道を選択 東京都選挙区 黒岩 秩子

いんちきオバアのいんちき応援記 斎藤 千代

平和、女性、人権、環境のためのたたかい、やめません 比例区・社民党 清水 澄子

改悪された選挙法に、翻弄された参院選

《日本婦人会議》津和 慶子

かく戦えり。されど…… 比例区・民社党 竹村 泰子

女性の政治参加の道を切り開いてこられた竹村泰子さん

《市民ネットワーク北海道》代表 中島 和子

《資料》目で見える女性の状況 1

政策・方針決定過程への女性の参画（1）

《8・15平和の集い》

《講演録》死者の追悼と小泉改革 ノーマ・フィールド

《あこら読書室》『祖母のくに』ノーマ・フィールド著

大島かおり訳 みすず書房

《TOPICS》靖国参拝は亡国の道 公式参拝に怒りの

声／米軍艦が日本の四港に一斉に入港／保育所の企業

化？ 東京都の「認証保育所」制度 ほか

《集会から》首相の靖国参拝に抗議の集会／問われた奴隷

制とシオニズム 世界人種差別撤廃会議

ほか

〈語りかけたいあなたへ〉 38

今、Eメールが面白い

〈あこらのあこら〉 あこらの皆様へ ほか

大里 知子



270号〈新宿〉

2001年10月

テロと日本の危機

I

¥643

〈巻頭言〉

報復戦争への加担は憲法改悪に直結する

奥平 康弘

〈テロと日本の危機 I〉

報復の連鎖を断ち切る英知を

酒井 啓子

親米派の対米恐怖

新崎 盛暉

ブッシュの報復戦争と小泉の戦争協力を阻止しよう

井上 澄夫

「掲げる旗」は憲法九条

斎藤 千代

あの九月十一日

大石まゆみ

〈紹介〉 チエチエン・アフガン・USA

——テロの真相を考える

寺沢 潤世

〈読者の声〉

アメリカの「テロ報復戦争」と日本の自衛隊派兵に反対する！

松本昌次・太田美恵・櫻井勝恵・西田冬至子・澤

田和子・大浅田敦子・衛藤栄津子・森崎典子・指

田志恵子・服部 素・増村秀一 ほか

〈資料〉 自衛隊の協力支援活動の役務／搜索救助活動の役務

〈沖縄から〉 沖縄もテロの標的に 目取真 俊

〈めじゃーなりすとのめ〉

マスメディアと個人の揺らぎの間で

竹信三恵子

〈語りかけたいあなたへ〉 39

ダイエツト

大里 知子

〈TOPICS〉 DV防止法施行／テロ対策特別措置法・

自衛隊法改正に強い反発／またしても沖縄に大きな負担

／日ごとに高まる日本「参戦」への反対運動／男女共同

参画の〈BOCシア〉始動 ほか

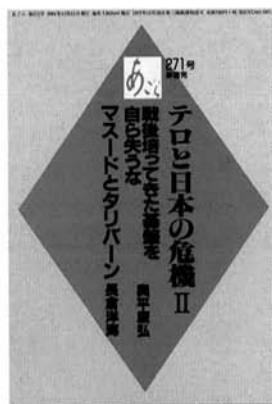
〈集会から〉 反戦の思い深く、第47回日本母親大会／世界

女性文化会議・京都2001／VAWW・NETジャパ

ンの「NHK裁判」を考える会 ほか

〈あこら読書室〉『権力状況の中の人間——平和・記憶・民

主主義』石田 雄著 影書房／『いかそう日本国憲法—
—第九条を中心に』奥平康弘著 岩波ジュニア新書／『フ
オト・ジャーナリストの眼』長倉洋海著 岩波新書
『あゝのあゝ』269号／『記録—少女たちの勤労
動員』を読んで ほか



271号〈新宿〉
2001年11月
テロと日本の危機
II
¥786

〈巻頭言〉

人殺しの戦争やテロでなく羊の世話を

増田れい子

〈あゝ緊急学習会報告〉 1

戦後培ってきた基盤を自ら失うな

奥平 康弘

テロ事件と憲法問題／倫理的・法的正義の後退／「神
学論争」論の問題点／「個別的自衛権」論から「集団
的自衛権」への移行／ブッシュ政権からのプレッシャ
ー／超憲法的な「九条」解釈／アメリカとの軍事的「一

体化」／日本固有の立場—歴史認識の大切さ／「テ
ロ対策特措法」と「自衛隊法改正」の意味／「防衛機
密の改正」に注意を ほか

〈あゝ緊急学習会報告〉 2

マスードとタリバーン

長倉 洋海

自爆テロリストに倒されたマスード／イスラム教徒は、
テロはしない／マスメディアが誤って伝えるアフガニ
スタンのイメージ／アフガニスタンは、典型的な多民
族国家／二、三年で交替する特派員には、真実は見え
ない／アフガニスタンの独立を願ったマスード／
現場の人に「心を寄せる」ことが「反戦」 ほか

〈読者の声〉アメリカの「テロ報復戦争」と日本の自衛隊

派兵に反対する！

高橋美保・岩田すみ子・谷 和美・大竹 進

飯田愛子 ほか

〈めじやーなりすとのめ〉

人間らしく働きたい

中村 正子

〈あゝ試写室〉内側から見たアフガニスタン

木下 昌明

—『よみがえれカレズ』（日本アフガニスタン合作

記録映画 1989年）

〈沖縄から〉朗読会でウチナーグチを

前原 弘道

〈語りかけたいあなたへ〉 40 切ない涙 大里 知子

〈TOPICS〉自衛隊派兵、最大一五〇〇人を閣議決定
／遺族年金、「働く女性」優遇へ改革か／月八〇時間残
業で過労死認定に／厚労省、母子家庭への「児童扶養手
当」抑制へ／第三回「地の塩賞」に中村文子さん／「新
聞にみる新潟女性史年表」に文化賞／浜岡原発一号機事
故に政府狼狽 ほか

〈集会から〉女性議員が増えれば社会が変わる／テロにも、
戦争にも、自衛隊参戦にも反対！——11・3憲法集会
〈あゝらのあゝら〉新会員です／270号を読んで／黙っ
ていられなくなって…… ほか



272号〈新宿〉
2001年12月
テロと日本の危機
III
¥786

〈巻頭言〉

「痛み」の深さから方法を生む誇りを

しま・ようこ

〈あゝら緊急学習会報告〉 3

アフガニスタン難民と現地で暮らして 永井 真理
日本のマスコミに無視されたアフガニスタン／イラン
のアフガニスタン難民／なぜハザラ人はイランに来た
のか／干ばつが状況を悪化させた／「国境越え」でつ
くる大借金／「独立・中立・公平」の立場を守る「国
境なき医師団」／「右手に銃、左手にご飯」では人道
援助は成立しない ほか

〈あゝら緊急学習会報告〉 4

イスラーム世界と国際的テロリスト 酒井 啓子
イスラームとテロ事件／イスラーム諸国の基本的姿勢
／「イスラーム原理主義」という言葉はない／なぜタ
リバーンが生まれたのか／タリバーンとは「学生」の
意味／イスラエルによる占領に始まったパレスチナ問
題／イギリスの多重公約に元を発するパレスチナ問題
／パレスチナの抵抗とは若干違うビン・ラーディン／
「報復」という戦争は大きな禍根を残す ほか

〈読者の声〉アメリカの「テロ報復戦争」と日本の自衛隊
派兵に反対する！

〈意見〉日本は本当に「沈没」するの か

澤田和子・神谷扶佐子・伊東朋子

——わが国経済の末期的症状について

坂井 尚美

《TOPICS》 始まった《崩憲》／「夫婦別姓制度」は年越し／児童扶養手当の大幅削減／女性国際戦犯法廷「ハーグ最終判決」 ほか

《集会から》 ハンセン病療養所生活で、文学は希望だった／発足！「憲法再生フォーラム」／民衆の側から見たアフガニスタン——映画『よみがえれカレズ』 ほか

《めじゃーなりすとのめ》

出会いに救われて

《沖縄から》 皇室報道

三角 真理
諸見里道浩

《語りかけたいあなたへ》 41 康楽館

大里 知子

《あごらのあごら》 マスコミ報道、これでいいの？ ほか



273号〈新宿〉

2002年1月

ウチナー女の88年

¥643

《巻頭言》「地の塩賞」と沖縄

地の塩賞事務局

《特集「地の塩」を讀えるⅢ》

草の根は叫び続ける

中村 文子

母 中村文子のこと

中村 義

「ありがとう」中村文子さん

喜納春枝・渡久地都志恵・大浜貞子・安里要江・
宮里由紀子・宮城悦二郎・宮良ルリ・大湾芳子・
伊佐順子・当銘光政・前原弘道・福地曠昭

《ウチナーおんなの88年》

沖縄・中村文子さん

中村文子さんの文章から

この子を戦場にやるわけにはいきません／また女か／
わたしは見届けた い ほか

《新聞記事から》 中村文子さん第三回「地の塩賞」受賞

《あごらめいと》 温か 爽やか そして美ら

那覇 栗国千恵子さん・島袋由紀さん

《意見・異見》

「女性も天皇に」支持率八三%？

水田 珠枝

《インタビュー》 朝鮮人寡婦を演じる

新才能『望郷歌』公演を終えて 観世榮夫さん

《TOPICS》 第二回子どもの商業的性的搾取に対する
世界会議／ハーグで「女性戦犯法廷」の最終判決／石原

都知事、「有害なものはババア」／女性国会議員比率、日本は上院で一一七位／崩憲に拍車をかける有事法制化／アジアに米軍基地はいらない！ 厚木に五千人／アフガニスタンの救援組織支部、日本にもほか

《集会から》右傾化する日本での「9・11報道」を考える／どうなる？ 東京都の女性政策／憲法を心に刻む——実践にほんご面白講座／マスードの志を伝える——長倉洋海ビデオ・トーク／アフガニスタンに平和を！ チャリティコンサートに一五〇〇人

《めじゃーなりすとのめ》

年賀状に込められた思い

《沖縄から》名護市長選に市民の代表

関 千枝子
由井 晶子

《あごら読書室》『沖縄／草の声・根の意志』目取真俊著

世織書房／『順伊おばさん』玄基榮著 金石範訳 新幹社／『小泉政権の成立と憲法改正の新段階』渡辺 治著

第九条の会 オーバー東京・2001年

《テレビから》きみと語りたい——世界の戦争と平和——

《あごら試写室》『人らしく生きよう／国労冬物語』

たたかう人ほど 人らしく生きられる 河添 誠

《語りかけたいあなたへ》42 移送車

大里 知子

《あごらのあごら》《あごら》は今年満三〇歳！／長倉洋海

さん写真展を《あごら》で！／ジャーナリスト精神はいずこ？ ほか



274号〈新宿〉
2002年3月
アプレ9・11の
不安
¥643

福田 光子

《巻頭言》警鐘を打ち鳴らす
《AGORAZINE》

戦中世代が憂う9・11以後の日本

——「ノー」と言えない小泉首相、そしてわたし

大浅田敦子・斎藤千代・中村道子

人生のいちばん大切な季節を奪われて／「テロの体験」が「他者への理解」にならなかったのは残念／それぞれに傷ついた人生、だから戦争の推進者を必ず追求したい／「情報」が人心を操作した戦時下／「テロ」を利用した非道な無差別攻撃が激化したのが残念／おかしいことを「おかしい」と言えない状況が怖い／おか

しい時は「ノー」と、口に出そう ほか

〈新聞は日米首脳会談をどう伝えたか〉

朝日／毎日／読売／北海道／琉球新報

〈めじゃーなりすとのめ〉

学校の「おはなし会」、しなやかにしたたかに 三輪ほう子

〈あーら試写室〉

『元始、女性は大陽であつた平塚らいてうの生涯』

演出 羽田澄子

斎藤 千代

〈あーらめいと〉

「不幸の源泉」に挑む 宮地光子さん

〈TOPICS〉野村證券男女差別裁判、東京地裁で勝訴

／婦・士は「師」に昇格（？）／最高裁判事に横尾和子

さん／副大臣二十二人中、女性は大つたの一人／DV法

違反で初の逮捕者／アフガニスタンに女性復権の風／六

万円で一七〇〇人に夢と希望／朝日新聞「男女差別論」

一面で広報／名古屋市の小学校で、ジェンダー授業

〈集会から〉山川菊栄賞受賞の集い／行政の中立性・公共

性を問うシンポジウム／ネジャット・アフガン支援報告

コンサート「子ども平和基金」で支援を続ける

〈沖縄から〉沖縄修学旅行「キャンセル問題」

——テロ事件が起きたから、沖縄は危ないの？

〈あーら読書室〉『雑司が谷物語——聞き書き・前島郁子ひ

と筋の道』今井洋子著／『ハーバート・ノーマン人と

業績』加藤周一編 岩波書店／『出版女性史』池田恵美

子編 世界思想社／『むらさきしきぶ』大里幸子歌集

〈語りかけたあなたへ〉 43

しあわせを感じるとき

大里 知子

〈テレビから〉『アジア人間街道』地雷の村に緑ふたたび

〈あーらのあーら〉追悼 岡田萬亀子さん／沖縄から女性た

ちの声を——女たちで真の構造改革を／フィギュア・ス

ケートとジェンダー／2002年賀状から ほか

〈あーら総目録〉一九七二年一月—一九七六年九月



275号〈九州〉

2002年4月

ジェンダー再考

¥930

〈巻頭言〉「差別」と「情報」
〈現代的視点から〉

船越 仲子

労働におけるジェンダー考察

——女性に進む「非正規雇用化」

性の多様性

性の多様性をジェンダーの視点から考える

〈前「近代」に遡って〉

ジェンダーと慣習 I

〈思索・エッセイ〉

女と財産——あごろで得たもの

〈あごろ〉との出会い三十年

——ジェンダーの視点に目を開かれて

〈あごろ読書室〉

「歴史の中のジェンダー」M・ペロー、

G・デュビイ、網野善彦、河野信子ほか／『ジェンダー

の社会学』江原由美子、長谷川公一ほか／『ライブラリ

相関社会科学2 ジェンダー』原ひろ子、大沢真理、丸

山真人、山本泰編／『ジェンダー——女と男の世界』I:

イリイッチ著 玉野井芳郎訳／『ジェンダー秩序』江原

由美子著

〈めじゃーなりすとのめ〉

新聞にジェンダーの視点を取り込む

〈追悼〉 広田寿子さん

石原 豊子

河野 信子

加藤 祐子

福田 光子

森崎 民子

小島サカエ

大里 知子

雪の音

大里 知子

雪の音

大里 知子

雪の音

大里 知子

雪の音

大里 知子

雪の音

大里 知子

雪の音

大里 知子

雪の音

〈意見・異見〉

辻元シヨックを新しい力にしたい

桜に寄せて

〈沖縄から〉〈9・11〉と沖縄の若者

——アンケート結果から

〈あごろ試写室〉

映画「子どもの時間」 野中真理子監督に聞く

〈語りかけたいあなたへ〉 44 雪の音

〈TOPICS〉 桑江テル子さん、沖縄市市長選に／有事

法制案、民間人に罰則規定もりこむ／子育て支援への改

革を提言——国民生活白書／メディア規制「三法」国会

審議へ／議会で男女平等条例案批判に抗議殺到／親族で

も「里親」に国費補助を／「君が代」伴奏職務命令」

に教育委が「ノー」／沖縄・北谷暴行事件、米兵に懲役

判決——地位協定撤廃要求の声広がる／「命どう宝」阿

波根昌鴻さん逝く

〈集会から〉九州環境ボランティア会議／ワークシエアリ

ングと均等待遇 オランダモデル調査報告会／三・八国

際女性デー・おんなたちの祭り 武器よりごはん 武器

よりしごと 武器より歌を！

横山雅子・高橋美保・芦澤礼子

竹村 泰子

中村 道子

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

大城 亘武

〈fromとうきょう〉

市民の募金による「戦災資料センター」がオープン

〈あこらめいと〉

沖縄市長選挙に立つ 桑江テル子さん

〈テレビから〉 BSE（狂牛病）拡大 知られざる真相

〈あこらのあこら〉 273号／274号／新会員 ほか

〈あこら総目録〉 一九七七年一月～一九七七年十二月



276号

〈湘南〉+〈新宿〉

2002年6月

有事立法は戦争協力法

¥930

〈巻頭言〉「有事」と「無事」

〈有事立法は戦争協力法〉

黙っていれば戦争になる——女たちのリレートークから

有事法制はいらない女性ネットワーク

いろいろな分野の女性が訴えます

アジアを敵に回せば生存できなくなる

あこら編集部

木瀬 慶子

山下 久子

痴から駆けつけました

戦争体験者として黙っていられない

いま闘わなければ、きつと後悔する

黙っているのは平和は生まれない

なぜアメリカのために闘うの？

どんな人でも、抵抗の方法はある

ヤバイ！ヤバイ！

変革しなければ「死」しかない

看護師は、即、戦争に動員される

有事法制が通れば日本は攻められる

今すぐ抵抗しなければ間に合わない

民主主義を育てられなかった元教師として

軍隊は決して人民を守らない

一つ一つ用意されて戦争になる

憲法が死ねば私たちも死ぬ

繰り返して運動して悪法を阻止しよう

〈有事法制を考える〉

白いリボンは平和のマニフェスト

軍隊を捨てた国、コスタリカに学ぶ

〈めじゃーなりすとのめ〉

沖縄密約と個人情報保護法案

吉村 敦子

堀 エイ子

川島 睦子

広瀬真紀子

松崎 都

斎藤 千代

池田 雅美

武田 英子

太田千枝子

近藤日佐子

紀平 悌子

久保村礼子

星川 一恵

橋本代志子

富山 洋子

木瀬 慶子

浮田 久子

池田 真規

土江真樹子

〈資料〉有事法制関連三法案条文

1 武力攻撃事態における国の平和と独立並びに国及び国民の安全の確保に関する法律案(全文)

2 安全保障会議設置法一部改正案(抜粋)

3 自衛隊法一部改正案(抜粋)

〈意見・異見〉

女性差別は国際社会に訴えよう——住友裁判を国連人権社会権規約委員会に訴える 西村かつみ

〈TOPICS〉甘いネーミングで人権侵害／危険「テロ

資金供与防止条例」／米国支援、半年延長へ／防衛庁長官「自衛隊は軍隊」と明言／アニメ・漫画の児童ポルノ

と児童の武力紛争禁止／望月百合子さんの遺志を受け現代女性研が発足／東京・多摩市長に渡辺幸子さん／福岡・

把木町町長に中嶋玲子さん／新潟参院補選、徳島市長選で市民候補が勝利／桑江さん大善戦して敗退／「あごら

湘南」誕生／警視庁「通信傍受法」を初適用／「地方の時代」映像祭、打ち切りに／営団地下鉄に、初の「女性

運転士」／赤ちゃん研究所発足／原発の後処理に三〇兆円／猪口さん、軍縮大使に

〈集会から〉鎌倉・子どもと教科書ネット21発足集会／軍隊を捨てた国コスタリカの話を聞く会

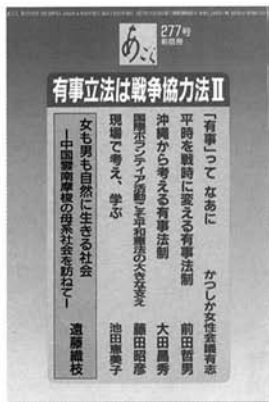
〈沖縄から〉構造的沖縄差別支配を許さない 崎原 成秀

〈語りかけたあなたへ〉45 四月の恋 大里 知子

〈あごらのあごら〉新潟県議会で論議を呼ぶ「男女平等条例案」／274号／三十周年 ほか

〈目次で振り返る「あごら」三〇年〉

一九七八年一月～一九八〇年五月



277号〈新宿〉

2002年8月

有事立法は戦争協力法

II

¥1240

〈巻頭言〉深く静かに考えよう

〈有事立法は戦争協力法II〉

「有事」って、なあに?——今、「じわじわと危ない流れ」を受け止める かつしか女性会議有志

安達由恵・岩崎昌子・岡田里子・

しまようこ・菅原百合江・田島恵子

「有事」の説明もなしにすすめられる有事法案／日本

人は「愛国心」がないの？／なぜ、コスタリカの例から学べない？／戦争体験を語り伝えない責任／「本気で戦争協力」なんて、ウソ／戦争責任は、それぞれの「自分の立場」で担える／まだ描けない戦争否定の基本構図／報道を読み取る能力を

「平時」を「戦時」に変える有事法制 前田 哲男

「有事」とは何か ほんとうに「有事」なのか／アメリカの戦略の変化から生じた「必要論」／アジアを抱く危惧と恐怖の連鎖／阻止への強い運動が、推進の勢いを止めたが／大きかった地方自治体の反発／綿密に用意されていた「有事法制推進スケジュール」／なぜ今、「有事立法」を急ぐのか／有事関連三法案とは何か／武力攻撃事態法の内容 ほか

有事法制を沖繩から考える 大田 昌秀

「他策ナカリシヲ信ゼムト欲ス」／戦争を知らない人たちが法案作りに参加／有事に、法律は守られることは絶対にない／沖縄戦が始まる直前に不吉な事態が次々に発生／沖縄の悲劇を予感させた対馬丸事件／「沖縄は守れない」と、将校たちは朝から酒浸りに／有事体制になれば、行政はまったく機能しなくなる ほか

国際ボランティア活動こそ、平和憲法の大きな支え

藤田 昭彦

アナクロニズム／アメリカの圧力／「非核三原則見直し」発言／意図的な地ならしの疑い／米独善主義への反発／備えあれば憂い増す／戦争をしないエネルギー／「命を奪う」のではなく「命を守る」／東西冷戦から南北問題へ

〈報告〉女も男も自然に生きる社会

——中国雲南摩梭の母系社会を訪ねて

遠藤 織枝

〈めじゃーなりすとのめ〉

現場で考え、学ぶ

池田恵美子

〈語りかけたあなたへ〉 46

車いす市民全国集会

大里 知子

〈TOPICS〉有事三法案等、継続審議に／郵政関連法、

医療制度関連法は成立／ホームレス支援法も成立／期待の別姓法案は、政府が今国会提出を断念／専業主婦優遇の配偶者特別控除は、廃止の方向に／住基ネットに地方が反乱／普天間移転先「リーフ上埋め立て」に地元が猛反発／出生率1・33に／婚姻件数は微増 離婚は過去最高／「専業主婦優遇」見直しへ／PKOに初の女性隊員出動／関西経済同友会代表に初の女性 ほか

〈集会から〉歌おう！ 守ろう！ 憲法9条 平和の集い／

『PEACE NOT WAR 9・11 直後のニューヨーク』を観て ほか

〈あこら読書室〉『光と風、野につむぐ一連譜』——新聞に

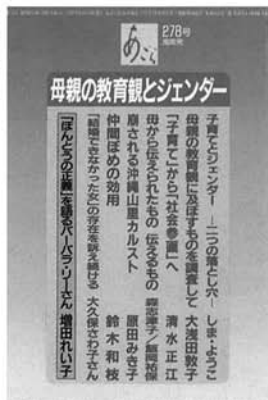
みる新潟女性史年表 新潟女性史クラブ編著 野島出版

／『図説・女性と高齢社会——あなたのライフプラン
ニングのために』(財)日本女性学習財団

〈あこらのあこら〉ご支援ありがとうございます／牧師がセクハラ／
改めて思う。戦争は絶対イヤだ！ ほか

〈目次で振り返る『あこら』三〇年〉

一九八〇年六月—一九八二年四月



278号〈湘南〉
2002年10月
母親の教育観と
ジェンダー
¥930

〈母親の教育観とジェンダー〉

「慣習」と「教育」

——母親の教育観に及ぼすものを調査して 大浅田敦子

〈講演録〉

「子育て」から「社会参画」へ

母から伝えられたもの

母親失業

〈取材ノートから〉

「ほんとうの正義」を語る バーバラ・リーさん

増田れい子

〈あこらめいと〉

「結婚できなかった女」の存在を訴え続ける

大久保さわ子さん

〈めじゃなりすとのめ〉

仲間ほめの効用

鈴木 和枝

〈意見・異見〉崩される山里カルスト

原田みき子

〈TOPICS〉町村議会の女性議員は六・八％。町村の

五一％が女性議員ゼロ——男女共同参画局の調査発表／

原発事故隠し各地で発覚／9・11一周年。各地で追悼

集会／イラク攻撃はやめて！と国際婦人年連絡会もプ

ッシュ大統領に抗議／精神分裂症の病名変更 ほか

〈巻頭言〉

子育てとジェンダー——二つの落とし穴 しま・ようこ

〈集会から〉二一世紀につなぐ学びを（日本女性学習財団）

改称記念シンポジウム／期待の「あごら創刊三十年記念集会」ほか

〈あごら読書室〉『老いの近代』天野正子著 岩波書店／『主婦からプロへ——夢を実現した女性たちの記録』青木みか 高橋ますみ編 風媒社

〈語りかけたいあなたへ〉47 記憶力

大里 知子

〈あごらのあごら〉鈴木勢子さんに応援を！／長谷川テルを辿る中国の旅／保釈がかなって一年たちました ほか

〈目次で振り返る「あごら」三〇年〉

一九八二年五月—一九八四年十二月



279号

〈富山〉+グループ〈女綱〉

2002年11月

DV支援の現場から

特集DV II

¥1085

〈巻頭言〉籠の鳥、空へ
〈特集DV II DV支援の現場から〉

〈支援の現場から〉

〈女綱〉の活動と課題

インターネットにおけるDV当事者への支援

富山県女性相談センターの現状から

富山県における「支援弁護士制度」の誕生

議員としてのDVへの取り組み

DVと家事調停 — DV研修プログラム

小橋 洋美・登石 知子

〈DV支援最前線〉

DV事例の早期発見とその対策

— 産婦人科医師の立場から

男性（加害者）へのサポートの現状

自立と福祉

女のよろず（ヨロガチ）電話相談

全国一斉DV電話相談を実施して

〈千葉に学ぶ〉

「DV施策先進県へ」千葉県を取り組み

野田市「公設民営のシェルター」と

「のだフレンドシップ 青い鳥」

千葉県内初の民間シェルター「かしわふくろうの家」

細谷 久子

登石 知子

遊道 直美

酒井トミイ

斉藤 寿雄

志麻 愛子

加藤 治子

原 健一

野口真理子

皇甫 康子

広島県・（虹）

堀江 節子

登石 知子

〈めじゃーなりすとのめ〉

映像メディアとDV問題

深津 麻弓

〈資料〉「DV防止法」見直しに向け

全国女性シエルターネットが要望書

お役立ち情報

(1) 配偶者暴力相談支援センター

(2) 精神保健福祉センター

(3) 婦人保護施設

(4) 民間電話相談窓口

(5) ブックリスト

〈あごら読書室〉『モラル・ハラスメント 人を傷つけずにはいられない』マリー・フランス・イルゴイエヌ 紀

伊国屋書店／『ささいなことでカッ!となる男たち』ト

ーマス・ハービン 廣済堂出版／『話を、聞いてくださ

い』少年犯罪被害当事者手記集 少年犯罪被害当事者の

会著 サンマーク出版

〈あごらめいと〉政策決定に女性を! 山下清子さん

〈語りかけたあなたへ〉 48

鹿角市制三十周年

大里 知子

〈意見・異見〉北朝鮮拉致事件に思う

李 英伊

〈TOPICS〉芝信、最高裁で画期的勝利確定／育休取

得は女性九一・〇%、男性〇・三%／配偶者特別控除廃

止へ税調中間報告／五女子大がアフガン女子教育を支援

／チエチエンの女性ら、モスクワ劇場を占拠して訴え／

松戸市議に竹野内真理さん立候補

〈集会から〉〈あごら九州〉二五周年を祝う／カレンさんが

子どもたちと平和を語る

〈あごらのあごら〉『あごら』は続刊します／福岡市教育委

員会と福岡市校長会に「愛国心」評価の削除を求める声

を集中してください! ほか

〈目次で振り返る『あごら』三〇年〉

一九八五年一月〜一九八六年十一月



280号〈大阪〉

2002年12月

長谷川テルを辿る旅

¥930

〈巻頭言〉

今こそ長谷川テルの勇気に学ぼう

岩垂

弘

〈写真集〉

テルの軌跡を辿り、戦争阻止の誓いを新たに

〈長谷川テルを辿る中国の旅 その概要〉

旅の日程／長谷川テル・暁子の足跡（年表）

長谷川テルと有事法制

——日中戦争反対を叫んだラジオ放送の主に向う

自分を確かめる旅

「平和」と「人権」を考えた旅

長谷川テルと日中友好について

長谷川テルの魂にふれて

死者と出会う旅

前事不忘、后事之師

母に、そして良心に恥じない生き方を続ける

「旅のスコア」

「失くした二つのリング」を朗読して

遙かなる大地を訪れて

〈詩〉失くした二つのリング―病床にて

歴史の見方が変わった旅

長谷川テルを辿る旅に参加して

反ファシズムを貫いた「長谷川テル」に逢う！

意義ある旅の体験

「戦争」を問う旅

旅行業に携わる者として

旅を企画して

〈めじゃーなりすとのめ〉

取材中の疑問から生まれた連載

〈ぐるーぶ紹介〉戦争を許さない女たちのJ・R連絡会／中

国残留婦人交流の会

〈あーら読書室〉「赤い夕陽と黒い大地」竹内治一著 日本

僑報社／「永遠の隣人 人民日報に見る日本人」主著

孫東民 副主編 于青 監訳 段躍中 日本僑報社／

「女性問題の「根っこ」を考える」 かつしか女性会議

有志 しまようこ編 BOC出版

〈あーらめいと〉

さわやかで頼もしい憲法の守り手 木瀬慶子さん

〈語りかけたいあなたへ〉49 ため息 大里 知子

〈TOPICS〉ストップ・イラク攻撃 女性たちが新聞広

告／松井やよりさんが「女性平和資料館」呼びかけほか

〈集会から〉日米地位協定改定と損害賠償法制定を考える

合同会議 ほか

〈あーらのあーら〉女性運動誌「あーら」瀬戸際の廃刊回

避 読売新聞掲載／惜別 松井やよりさん ほか

〈目次で振り返る「あーら」三〇年〉

一九八六年十二月―一九八七年十二月



281号
 〈湘南〉+〈新宿〉
 2003年2月
 今こそ言おう
 戦争は「ノー」
 ￥1085

〔巻頭言〕

戦力行使に今こそ具体的な「ノー」を 斎藤 千代

〔現地報告〕

イラクとアメリカを訪れて

アメリカは、なぜイラクを狙うのか

阿部 知子
 酒井 啓子

〔講演録〕

グローバルな視点から「平和憲法」を ダグラス・ラミス
 運動は一人から始まる パーパ・リー

〈TOPICS〉 高砂建設賃金差別訴訟、勝利の和解／江ノ島のかながわ女性センターが消える／千葉県でDV基金設立の動き／もんじゅ設置許可取消し 原発に画期的判決／山形大養生、人権侵害で大学を告訴 ほか

〈集会から〉 世界にあふれた反戦の声 1・18イラク攻撃反対世界統一行動／〈アフガン〉に〈イラク〉をダブらせ

てアフガン国際戦犯民衆法廷Ⅲ ほか

〈めじゃなりすとのめ〉 神の国、人間の国 李 英伊

〈沖縄から〉 基地はいらない命のひびき 興石 正

〈語りかけたいあなたへ〉 50 将棋とオセロ 大里 知子

〈随想〉 生き方としての百姓仕事 加藤 丈夫

〈あごら読書室〉 『イラクとアメリカ』 酒井啓子著 岩波書店／『どうして戦争をはじめたの？』『ノー』と言えな

った狂乱の時代』 青木みか編 風媒社

〈あごらのあごら〉 松井やよりさんの会／「地方選」では

なく「自治体選」と言おう ほか

〈目次で振り返る「あごら」三〇年〉

一九八八年一月～一九九〇年一月



282号〈新宿〉
 2003年3月
 「この日本」を
 女が変える
 地域から変える
 ￥930

〔巻頭言〕 問答無用！ から 都民が主役へ 樋口 恵子

「この日本」を女が変える。地域から変える。」

「私が立ちます。そして地域を守ります。」

〈あごろ〉を心の支えに白石市議に二度目の挑戦

宮城県白石市・市議 吉田 貞子

弱小差別とたたかいぬきます

新潟県西頸城郡青海町・町議 鈴木 勢子

突然ですが、そして男ですが、市議に立ちます

新潟県糸魚川市 増村 秀一

広神村が大好きです

新潟県北魚沼郡広神村・村議 星野 邦子

現場と現状を知る女性の力でいのちを守ります

富山県・県議 たにうち清子

一期目四年間の学習を結実させたい

富山県高岡市・市議 尾崎のり子

女は「強くなっていい」だから世界を支えられる

富山県富山市・市議 志麻 愛子

あたたかで すがすがしい政治を

石川県・県議 広岡たつみ

これからが本番、わたしたちの知恵と力を生かします！

東京都中野区・区議 佐藤ひろこ

一人ひとりが主役になって人と地球にやさしい政治を

政党にしばられず 市民の常識を貫きます

東京都調布市・市議 大河みとこ

市民の力が政治を変える！三期目に挑戦します

東京都武蔵野市・市議 山本ひとみ

市議から県議選へ 堂本県政の支えになります

千葉県白井市 宮沢 友子

やすらぎと生きがいがある町をめざして 再度市議選に

立候補します 山梨県都留市 清水きぬよ

愛媛をみんなで変える・決める・創る

愛媛県・県議 阿部 悦子

〈紹介〉

辺境より撃つ 市町村合併に見る地方自治のゆくえ

増村 秀一

〈詩〉風呂敷の裏

しま・ようこ

〈イラク侵略戦争に抗議する〉

小泉純一郎殿へ

本土の心ある女性たちへ

無数の祖先の声を聴き直しつつ

ただ一人でも生命が失われてはならない

イラク侵略戦争に想う

橋本 幸子

桑江テル子

服部 素

城内 治美

山田千代子

この状況を私たちの手で変えよう

行動でこの悲しみと憤りに応えたい

世にも恐ろしい戦争物語

日本自身の「対米貢献」を、もつと自覚しよう

シンプルな事実

六九二人の女の「行動」

サダム・フセイン大悪魔の呪詛から離れてほしい

吉田 貞子
志麻 愛子
谷内 清子
星野 邦子
綿津 陽子
小野紀美子
阿部 政雄

今こそ「市民の論理」を構築して自国の政府に迫ろう

シャロン・キンセラ

とにかく行動をとにかく言葉をと

ドイツに学ぶ

市民の胎動

私は「ノー」と言う

英米のフェミニストに個人的な対話を繰り返そう

しま・ようこ

〈めじゃーなりすとのめ〉

選挙も戦争も「消費」にするな

〈語りかけたいあなたへ〉 51 夢のまた夢

〈TOPICS〉ついに開戦イラク侵略戦争／寺沢上人「人

間の盾」に／例年になく燃える統一地方選／教育基本法

小平 百恵
大里 知子

女性と女性センターⅣ
〔奥蘭女性センター〕ウイン女性企画の奥蔵



283号

〈ウイン女性企画〉

2003年4月

女性と女性センター

Ⅳ

¥800

〈巻頭言〉〈出口の見える循環型講座〉の源流は〈あごら〉

高橋ますみ

〈ウイン女性企画の実践〉

一人ひとりが主役です。

「民間女性センター」NPO法人ウイン女性企画 渋谷 典子

〈講座を受講して〉

●メディア・ライター養成講座を終えて

トンネルの中で出会った人たち

河西 美穂

改悪へ中教審答申／病児保育と職業訓練援助を（しんぐ
るまざあず）が母子家庭実態調査／〈NPO法人あごら〉
に〈あごら〉が抗議

〈集会から〉今年も燃えた3・8おんなたちのまつり

〈あごらのあごら〉東京に女性知事を ほか

エジプト通信を発信して

伊藤 静香

実体験を〈ウイン〉の『ニュースレター』に発表

松口 かおり

●講師・コーディネーター養成講座を受講して

出口が見えてきた!という感触

林 やすこ

一歩が次の一歩を呼んだ

山本由美子

●女子大生のための就職対策講座

講師として「経験」を伝える——就職が出口ではなく、

重原 惇子

〈高校生からのレポート〉

教育にみる女性差別

深世古沙里

〈あこらめいと〉

レールひき上手な典子さん 洪谷典子さん

スカウト上手な惇子さん 重原惇子さん

〈向老学〉と〈ウイン女性企画〉の「ご案内」

〈資料〉男女共同参画のための総合的な施設「覧」

〈報告〉「あこら」一〇号「女と法」に出会って

岡谷鋼機の男女賃金差別の裁判を傍聴する

柳澤つや子

〈めじゃーなりすとのもめ〉

支援費制度を追う

諸麦 美紀

〈TOPICS〉統一地方選、女性当選者大幅増／政府、

女性のチャレンジ支援策検討へ

〈集会から〉第四回「地の塩賞」に松井やよりさんを偲ぶ

／住基ネット廃止の国際網を ほか

〈語りかけたいあなたへ〉52 順応性

大里 知子

〈あこら読書室〉『ザ・フェミニズム』上野千鶴子・小倉千

加子著 筑摩書房／『老いを楽しむ向老学』高橋ますみ

著 学陽書房

〈あこらのあこら〉『長谷川テルを辿る旅』を読んで ほか



284号〈新宿〉
2003年5月
イラク侵略戦争と日本
¥930

〈写真〉私が見たイラク

撮影 豊田 直巳

〈巻頭言〉今こそ折りの時。模索の時。行動の時。編集部

〈AGORAZINE〉イラク侵略戦争を考える

あの戦争は何だったのか、日本は何を「貢献」したのか。
そしてこの私は――。

阿部政雄・斎藤千代・須黒奈緒・田中 優

中村道子・新美みつ子・綿津靖子

平和と戦争は、ひと続き／石油の価格調整権を失った
アメリカのあせり／年商四兆八兆円のアメ리카軍需産業
／軍需産業こそ〈金の卵〉／〈ユーロ建てで石油を売
るイラク〉への怒り／戦争の動機となる要素を解消す
れば平和な世界になる／身近なものから省エネすれば、
戦争は防げる／日本の郵便貯金がアメリカの侵略を支
えた／国際的な枠組みの中で軍需を追いつめよう／「平
時」の状況確認こそ重要／石油・軍需・金以外の要素
も重要では／「新しい戦争の参加」が始まった ほか
〈提案〉日本人の力でアメリカ大統領を変えよう！

〈報告〉

アフガニスタンを忘れない

〈集いから〉イラク爆撃下で何が起こったのか

日本ビジュアルジャーナリスト協会の集い
〈めじゃーなりすとのめ〉

記者のジェンダー

伊藤 啓子

きくちゆみ

月野美帆子

〈語りかけたいあなたへ〉 53

理解されるより理解するものに

大里 知子

〈TOPICS〉川辺川制水訴訟で農民側が逆転勝訴／有

事立法阻止に、WPNが総力／普天間返還・県内建設反

対ふたたび盛り上がる／徳島知事選は僅差で敗北 ほか

〈集会から〉有事法制にNO！／「WORLD PEACE

NOW」これから

〈あごらのあごら〉ヒトゴトでない福岡／地域活動に明け

暮れています／あごらに花が咲いた！／平和に関する信

仰的宣言 ほか



285号〈新宿〉

2003年6月

広河隆一写真集

アメリカはイラクで

何をしたか

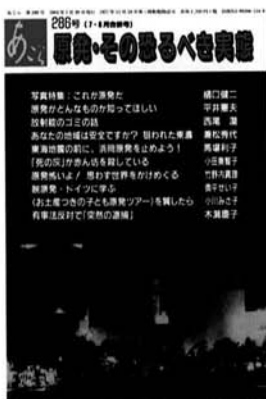
¥1200

〈緊急発信〉広河隆一写真集

1 爆撃の下で

2 遺族が語る戦争

- 3 クラスタ―爆弾の爪痕
- 4 占領者アメリカ
- 5 戦火消えぬ日々
- 6 白血病の子どもたち
- 7 おわりに



286号〈新宿〉
(7・8月合併号)
2003年7月
原発・
その恐るべき実態
¥1200

写真特集 これが原発だ

撮影 樋口 健二

原発を支える末端労働者／原発内部は放射能の海／裸身になって洗浄／炉心に直結するパイプの森／被曝労働者の証言／六ヶ所村のウラン濃縮工場建設予定地／原発は風光明媚な過疎地に／恐怖の核燃料輸送

〈原発・その恐るべき実態〉

被曝の危険にさらされ続ける原発労働者 樋口 健二
差別労働の上に成り立つ原発産業／原発労働に根を張

る大企業と暴力団／ひび割れ修理は日常的な作業／被曝を知りつつ流入する末端労働者

原発がどんなものか知ってほしい 平井憲夫さんのお話

「安全は」机上の話／素人が造る原発／名ばかりの検査・検査官／いい加減な原発の耐震設計／定期検査工事も素人が／海も放射能たれ流し／内部被曝が一番怖い／普通の職場環境とはまったく違う／「絶対安全」だと五時間かけて洗脳教育／日本のプルトニウムがフランスの核兵器に？／日本は途中でやめる勇気がない／廃炉も解体もできない原発／「閉鎖」して、監視、管理／どうしようもない放射性廃棄物／住民の被曝と恐ろしい差別／私、子どもを生んでも大丈夫ですか。たとえ電気がなくてもいいから、私は原発はいやだ。

／原発がある限り、安心できない ほか

放射能のゴミの話

西尾 漢

「負の遺産」を残さないために／ゴミがゴミを生む核燃料サイクル／「スソ切り」って何のこと？／恐怖の高レベル廃棄物／「地層処分」こそ無責任／プルトニウムという名の危険なゴミ／子孫に対する犯罪行為／原発は要らなかつたんだ

東海地震の前に、浜岡原発を止めよう！ 馬場 利子

県民の不安は……／裁判から見えてきたこと……

「死の灰」が赤ん坊を殺している？

小田美智子

子どもを見捨てた原子力政策／マウスで起きることはヒトにも起きる／「死の灰」が赤ん坊を殺している／ヒトの被曝限度量／人間は「死の灰」を無害にできない／子どもを見捨てた原子力政策／中川保雄さんの言葉 ほか
あなたの地域は安全ですか？

高レベル放射性廃棄物処分場に狙われた岐阜・東濃

兼松 秀代

寝耳に水の超深地層研究所計画発表／資料を入手、反対運動を重ねる／市長の画策で建設開始／情報公開で真実の情報を得る／秘密裏に進めた研究所計画の次に来るのは処分場づくり ほか

原発怖いよ！思わず世界を駆けめぐること／竹野内真理
脱原発・ドイツに学ぶ 奥平せい子

〈意見・異見〉

〈お土産つきの子ども原発ツアー〉を市議会で質して

小川みさ子

有事法反対で「突然の逮捕」

木瀬 慶子

〈資料〉

日本の原子力発電所一覧／原発おことわりマップ／世界

の原発ランキング／主要国の原発発注状況／アメリカの原発発注とキャンセル／世界の原子力開発の現状／主な原発裁判（資料提供・原子力資料情報室）

〈めじゃーなりすとのめ〉

報道部記者二十年

内木いづみ

〈語りかけたいあなたへ〉 54

押入の整理

大里 知子

〈あこら読書室〉「闇に消される原発被曝者」樋口健二著

お茶の水書房／「なぜ脱原発なのか？放射能のごみから非浪費型社会まで」西尾 漠著 緑風出版／「原発ゴミの危険なツケ——最終処分場のゆくえ2」西尾 漠編 創史社／「原子力市民年鑑2003」原子力資料情報室 編 七つ森書館

〈TOPICS〉イラク特措法、大詰めへ／国会議事堂外

周に「監視カメラ」／またも米兵のレイプ 日米地位協定見直しに沖縄から熱い発信 ほか

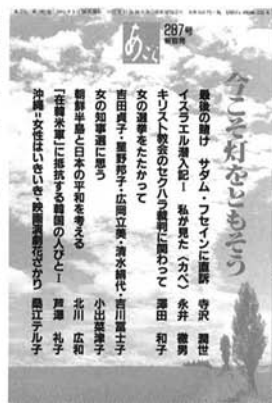
〈集会から〉核廃絶のために出来ることはある／原発やめ

よう全国集会／教育基本法改悪反対集会に五千人 ほか

〈あこらのあこら〉男子のみのエリート校はおかしい ほか

〈自次で振り返る「あこら」三〇年〉

一九九〇年二月—一九九〇年九月



287号〈新宿〉
2003年9月
今こそ
灯をともしよう
¥930

編集部

〈巻頭言〉今こそ灯をともしよう

〈紹介〉サダム・フセインに直訴

イラク攻撃回避に最後の賭け

寺沢 潤世

〈イスラエル潜入記〉Ⅰ

私が見た〈カベ〉Ⅰ

永井 徹男

〈意見・異見〉

キリスト教会のセクハラ・人権侵害裁判に関わって

澤田 和子

〈資料〉セクシユアル・ハラスメント訴訟年表

〈女の選挙をたたかって〉

日本を変えるか? この思い

宮城県白石市議会議員 吉田 貞子

小さな力でも将来に繋げたい

新潟県広神村村会議員 星野 邦子

二期目の選挙、石川県議会の場合

石川県議会議員 広岡 立美

「選挙を終えて」

山梨県都留市 清水 絹代

県議会の無投票阻止をして

愛知県 吉川富士子

〈めじゃーなりすとのめ〉

埼玉県・知事選に思う

小出菜津子

〈講演録〉朝鮮半島と日本の平和を考える

——拉致事件の背景にある日朝不正常関係史を中心に

北川 広和

〈報告〉「在韓米軍」に抵抗する韓国人のびと

写真展「記憶と記録のトライアングル」韓国ツアーに同行して

芦澤 礼子

〈沖縄から〉映画・演劇花ざかり／女たちもいきいき

〈語りかけたいあなたへ〉55 「マヨラー」 大里 知子

〈あこら読書室〉『声なき声を聞け——反戦市民運動の原点』

小林トミ著 岩垂 弘編 同時代社／『韓国の若者を知りたい』

水野俊平著 岩波ジュニア新書

〈TOPICS〉日本政府は遅れていると国連が指摘／この秋も世界共同平和行動／女子の大学生百万人時代に。

就職率は過去最低／官公庁女性職員の採用状況調査／学術会議の女性役員は依然として少数／国連、戦時下性的

奴隷制に補償を要求／熊本・牧師セクハラ裁判、結審／
今年も盛況〈女性学・ジェンダー研究フォーラム〉／坂
東真理子さん埼玉知事選に挑戦 ほか

〈あごらのあごら〉 あごらの運営委員を募集中 ほか



288号〈鹿児島〉
2003年10月
シングルマザー
¥960

〈巻頭言〉いのちを思い、しなやかに自分らしく生きる

〈シングルマザー〉

シングルマザーの現状と今後

【就職体験記】「待てば海路の日和あり」か

はたまた「果報は寝て待て」か

シングルマザーは私の自然体

自分の子どもを育てるために、

他人の子どもを殺しに行くこと

小川みさ子

赤石千衣子

木村由里子

古賀 節子

杉山 直子

「シングルマザーからの緊急要望」
年金制度改正について緊急要望

NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

鹿児島市内の認可保育園一覧表

鈴木 祥子

〈めじゃーなりすとのめ〉

卵で産めれば……

野添 聡子

●薩摩に新風〈あごらおごじよ〉

ママチャリで走り等身大の運動で平和をつくる

大山みどりさん

男尊女卑の鹿児島で自分らしく生きる

古里なおみさん

●衆議院選に立つ〈あごらめいと〉

小児科医の体験に立つて〈いのち〉を問い続ける

阿部知子さん

〈あごら〉発足以来のいちずな〈あごらめいと〉

山内恵子さん

心根やさしい律儀なひと

藤田 一枝さん

〈意見・異見〉

「戦前」を思わせる日本の公安警察

木瀬 慶子

〈イスラエル潜入記〉Ⅱ

私が見た〈カベ〉2

永井 徹男

〈TOPICS〉イラク撤兵へ全世界がデモ／イラク復興

費は四年で五五〇億ドル／「洋上給油」で石油代だけでも一二〇億円貢献／熊本白川教会セクハラ訴訟、地裁で画期的全面勝訴／判・検事に占める女性の比率／小泉内閣改組で女性閣僚は三名に減少／受容されつつある家族外介護／特殊法人三四、十月から三三の独立行政法人に／緒方貞子さん、JICAの理事長に／「イラク国際戦犯民衆法廷」旗揚げ／東京都ブルセラ規制強化を検討／代理出産は不可か／東京・品川区「4・3・2制小中一貫校」を／『えがりて』一五〇号で終刊／辻元さん出馬せず 岡崎さん・栗原さんも ほか

〈会と催し〉パレスチナの現実を訴える会／『ブッシュを裁こう』を観て語る会

〈報告〉「在韓米軍」に抵抗する韓国の人びとⅡ

写真展「記憶と記録のトライアングル」韓国ツアーに同行して

芦澤 礼子

〈語りかけたいあなたへ〉56 秋冥菊

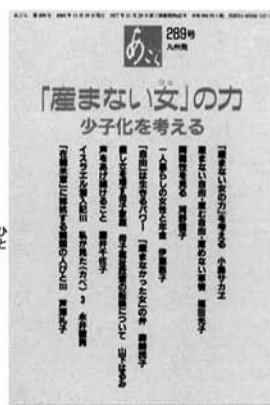
大里 知子

〈あごらのあごら〉285号／286号／嵐山で〈あごら

のつどい ほか

〈目次で振り返る「あごら」三〇年

一九九〇年十月～一九九二年七月



289号〈九州〉

2003年11月

「産まない女」の力

少子化を考える

¥960

〈巻頭言〉「産まない女」の力ひとを考える

〈産まない女ひと〉の力——少子化を考える

産まない自由・産む自由・産めない事情
両義性を見る

一人暮らしの女性と年金

「自由」は生きるパワー——「産まなかった女の弁」

小島サカエ

福田 光子

河野 信子

伊藤 恵子

森崎 民子

厳しさを増す母子家庭

——母子福祉政策の転換について

山下はるみ

〈めじゃーなりすとのめ〉

声をあげ続けること

藤井千佐子

〈会と催し〉政治家の女性差別意識を問う福岡集会／「国

連から見た日本の男女平等」／女性差別撤廃委員会委員

のリアルタイムレポート／T・K生の時代と「いま」

——東アジアの平和と共存への道

《イスラエル潜入記》Ⅲ

私が見た「カベ」 3

永井 徹男

《TOPICS》兼松男女差別訴訟・東京地裁で全面敗訴

／東京・中野区非常勤職員差別裁判は勝利和解／「松井やよりさん講演妨害」は被告全員の有罪が確定 ほか

《あこら読書室》『歴史の中で語られてこなかったこと』

——おんな・子供・老人からの日本史』網野善彦 宮田登著 洋泉社／『歴史人口学の世界』速見融著 岩波書店／『人口大事典』日本人口学会編 培風館／『性と身体 日本女性史論集9』総合女性史研究会編 吉川弘文館／『出産と身体の近世』沢山美果子著 頸草書房

《報告》「在韓米軍」に抵抗する韓国の人びとⅢ

写真展「記憶と記録のトライアングル」韓国ツアーに同行して

芦澤 礼子

《語りかけたいあなたへ》 57

フウセンカヅラ

大里 知子

《あこらのあこら》衆議院選に想う／287号／チエチエ

ン「大統領選挙」の日本での報道 ほか

《目次で振り返る『あこら』三〇年》

一九九二年九月～一九九三年六月



290号〈新宿〉
2003年12月
ありがとう！
やよりさん
¥960

《巻頭言》ありがとう松井やよりさん

《松井やよりさんの「地の塩賞」受賞に際して》

松井やより・愛と怒り

西野瑠美子

一貫した精神、気迫に圧倒されました

下村 満子

立派な人生でしたね

菅谷 直子

私を変えてくれたやよりさん

駒野 陽子

輝かしい人生の日々

稲葉 耶季

《地の塩賞贈呈式・偲ぶ会》

やよりさん ありがとう 感謝をこめて《地の塩賞》を贈る

「地の塩賞」にこの上なくふさわしい松井さん／印象

的だった最初の出会ひ／徹底した心づかいのひと／愉

快な活動家／深い意味でのやさしい方／思い出は、一

日や二日では語り尽くせません

《やよりさんを育てた「ご家庭・ご家族」》

わが生い立ちの記

私のふるさと

くたばれ！母性、崇拜、文化

——婦人の差別への一つの試練

《あこら読書室》『愛と怒り闘う勇気』松井やより著

波書店／『若い記者たちへ』有志記者の会編

《イスラエル潜入記》Ⅳ

私が見た《カベ》4

《語りかけたあなたへ》58

手ざわり・手さぐり・手ごたえ

《TOPICS》厚労省、年金改革案を発表／H2A打ち

上げ失敗／男女共同参画条令にバックラッシュ／《不戦

兵士の会》が大同団結を呼びかけ

《会と催し》男女平等と平和を求めて「女子差別撤廃条約

選択議定書」批准促進集会／増やそう女性議員！なく

そう女性ゼロ議会／盛況！ヌエック2003全国フェ

スティバル／イラク派兵・憲法改悪絶対阻止！11・30

緊急集会

《声をあげよう!! あなたも私も!!》

《あこらのあこら》衆議院選に想う／仙台で見る『あこら

の座／ついにイラクで犠牲者が……

向山 耶幸

松井やより

松井 耶依

松井 耶依

岩

樹花舎

永井 徹男

大里 知子

知子

知子

知子

知子

知子

知子

知子

知子

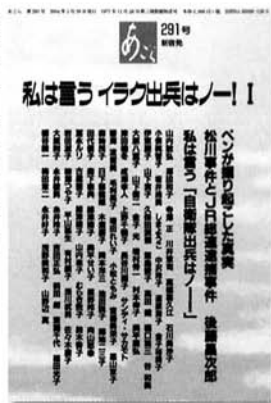
知子

知子

知子

知子

知子



291号〈新宿〉

2004年1・2月合併号

私は言う

イラク出兵はノー！

I

¥1000

《巻頭言》流れを変えよう

《裁判の経過》ベンが掘り起こしベンが伝えた真実

——松川事件とJR総連逮捕事件

《反戦ポスター》ナイン、ナイン、ナイン！

《誌上デモ》私は言う「イラクには決して出兵するな」

憲法に違反するイラク派兵を認めることはできない

憲法九条は世界の宝。多様な運動をつないで護り抜きたい

鼓腹撃壤の境地にはほど遠く

自衛隊出兵について

輪の拡がりを願う

言おうヨ！

石川美沙子

高橋喜久江

川井 章司

寺澤 正

澤田 和子

山内 敏弘

今再び「お国のための命」とは

三二〇万人の亡霊は甦るか

ことばの力で共存を

諦めるな！諦めるわけにはいかない。

戦争反対は権利

知らなかったこと

声を出しましょう出し続けましょう

その時、流れが変わります

「平和憲法を持つ国」を子供たちに渡したい

平和憲法を護つてこそ尊敬される

派兵反対の大運動を巻き起こそう

国論二分の闘い

日本人犠牲者を悼み、重ねて

自衛隊のイラク派兵に反対する

暴力で戦争は止められない

「心ある力」を集めよう

「戦争放棄の日本」を変える 小泉政権は許せない

死んでも死にきれない

戦争は終わっていないかった

多くの「今こそ言おう」

小俣眞智子

坂井 尚美

しま・ようこ

中沢 玲子

道原 海子

金子裕美子

伊東 朋子

山下 清子

久保田須彌

飯島 愛子

高田 健

樋口 篤三

谷 和美

大原八重子

山下 信二

金子 光

増村 秀一

村本 寿子

奥平 康弘

改憲論議の背景

日本国民の選択と平和主義のリアリティ

自衛官のとらばーゆ先を

怒りでからだが震えます

私の想いー戦争

どうしても闘うというのなら

如何なる理由があるにしろ 武器をとることに反対です

面をあげて堂々と行進する

小泉首相&イラク派兵に賛成の国会議員さんたちへ

桜か富士のTシャツで行ってください

山谷で思ったこと

思いを馳せる

小泉純一郎様

ひとりひとりが声をあげよう

平和の意志を音で！

年頭に思うこと

（戦争）をからだに刻んだ世代として

本当の人道支援を

拝啓 小泉首相殿

津田 櫓冬

成澤 孝人

上野千鶴子

長谷川陽子

サンディ・サカモト

碧海波留美

毛利 亮子

増田れい子

小松ともみ

斎藤美栄子

星山 京子

森崎 民子

日下部信雄

木瀬 慶子

岡本 洋三

池田 説子

郷地二三子

田代 信子

森下 泰典

護るべき宝、憲法第九条

「平和への意志を束ねよう」

普通の主婦が思うこと

輝かせよう命

「平和のおぜんだて」を始めよう

国は決して奪ってはならない

声をあげ、行動しよう！

イラクで会ったジェニーンちゃん

今どうしているのでしょうか？

殺すな！死なすな！

「いのち」を真ん中に置いて考えよう

父を奪われた娘として訴える

記憶を決して風化させまい

イラク出兵は、「世界的な恥」

真の「名誉ある地位」を

小泉内閣に自分の意志をハッキリ示そう

今こそ平和憲法を誇ろう

ごまかさないうでほしい

イラク侵略の最重要原因はイスラエル援助

命と心をいとおしむ

どうするサマワの劣化ウラン汚染

綿津 陽子

奥平せい子

星野 邦子

向山 耶幸

富永 ルリ

古屋 繁子

綿津 靖子

山内 恵子

むらき数子

鈴木 勢子

岩田 淑子

柳澤つや子

平山 基生

有村 順子

浅川 武男

佐々木康子

大里 則子

永井 徹男

糸井 玲子

吉田 正弘

自衛隊イラク派兵準備は私戦予備罪にあたる 前田 朗

思いきり発想を変えよう 斎藤 千代

イクサの世にはいけない！ 福田 光子

国民のみなさん、イラクへの自衛隊派遣をいつ認めたの？ 橋谷 精一

若者すべてが「改憲反対」と回答 梅田 章二

米英軍への加担 イラク派兵を即刻中止せよ 永井 好子

日米のトップへ 浅野美和子

自衛隊派遣に反対致します 山野辺 真

〈あごらのあごら〉 286号/287号/288号/28

9号/290号/年賀状から ほか



292号〈新宿〉

2004年3月

私は言う
イラク出兵はノー！

Ⅱ

¥1000

〈巻頭言〉〈出兵〉の根源を絶とう
〈誌上デモ〉私は言う「イラク出兵はノー」Ⅱ

斎藤 千代

毎日一人ずつが提訴——主権の行使として裁判所の

違憲立法審査権の発動を促す

いま、見て見ぬふりはできない

イラク攻撃の国際法違反の根拠

明治の気骨いまいずこ

朝日新聞「声」欄の挿絵差し替え事件に思う

自衛隊派遣と立憲主義の危機

平和憲法を変えるなんてアジアに申しわけない

アラブの民衆の声を聞こう

九十三歳の想い

どうしたら指導者たちにわかつてもらえるか

「殺害と破壊の責任を取る」の一言を

〈沖繩ちゃんぶるー〉ふうに一緒にやっていきましょ

国会可決の前にサマールワに到着していた陸自本隊

メディアの罪

〈九条〉を促したアメリカに戻ってほしい

Love is action

大いなる錯誤

内田 雅敏

木村奈津子

池田 眞規

國弘 正雄

川村 一之

千葉 眞

三木 睦子

岩垂 弘

華山 もと

横田 幸子

池田 祥子

岡村 孝子

村山実知子

川上 徹

服部 素

大岩すみ江

深山 あき

海を越えて手をつなぎ平和憲法を護り抜こう

子どもたちの生命と食を憂える

わだつみの悲劇を繰り返すな!

私たちの心を踏みにじらないで

「平和憲法」その存在の耐えられない軽さ

あの夜のあなたへ

公民館講座に〈あごら〉の参加

反戦の炎

子たちを産むわけにはいかぬ

耳をすまそう

いちばん恐ろしいことは

「ノー」の声を叫び続けよう

憲法違反は許せない

すでに始まった〈人民弾圧〉

この道はいつか来た道

想像してみよう

大義がない派兵に税金を浪費。冗談じゃない。

サマールワ先遣隊長 佐藤正久君へ

私のブラカード

小泉さん、あなたがイラクへ行きなさい

佐藤登志夫

寺内 由美

野々村恵子

木村 まり

杉藤 芳雄

飯岡 祐保

井筒 雅子

江坂 葉

河野 信子

関 千枝子

相田南穂子

岡田 黎子

吉俣 育子

田村 豊

村上 初一

寺尾 安子

福島 瑞穂

佐藤 淑子

上之園幸子

大田 昌秀

「歩み始めた道」を引き返してほしい
日本を「まともな国」にすることが

今を生きる私たちの責任である

自衛官の気持ち

伝わる言葉を！

私は「九条」を決して変えてほしくない

ふたたび日本を「軍国」にするな！

一葉の写真から

構成吟「私たちの平和への希求」

アメリカ・イギリスに小泉首相に

私たちの一票で流れを変えよう

小泉さん靖国神社へ合祀してあげましょう

誰のために？ 何のために？

動けない人でも声は出せる

目で見るイラク侵略

すべては9・11から始まった。／有事法制成立――

90%の国会議員が賛成／戦争のできる国に！／自衛

隊員様の弔慰金はお一人1億円。靖国もご用意。

〈あごらのあごら〉入会しました／浮田久子さんに「地の

塩賞」／三月二〇日地球規模で「イラク侵略ノー」／小

川みさ子さん、市議選で奮闘中！ ほか

中村 道子

酒井 嘉子

芦澤 礼子

吉田 貞子

佐藤 喬子

西田 勝

井上 洋子

福岡静吟会

坂内 義子

山田 淳子

原 野人

城田めぐみ

加我 博子

橋本 勝

〈巻頭言〉

流れをさらに確実にした住友電工裁判

斎藤 千代

〈住友電工和解はすべての女性へのプレゼント〉

国際人権条約を活用した裁判

弁護士 寺沢 勝子

みなさん、ありがとう

西村かつみ・白藤 栄子

思いがけない和解 正路 怜子と判決とのちがい

宮地 光子

●和解解決に当たってWWNの声明

●新聞に見る住友電工裁判

●みなさんからの喜びの声

●年表 大阪地裁での不当判決から勝利和解まで

●住友電工和解を活かして、間接差別をなくそう

岡谷鋼機の男女賃金差別について

柳澤つや子

〈めじゃーなりすとのめ〉



293号〈大阪〉

2004年4月

住友電工和解は
すべての女性への
プレゼント
¥1000

《セルフェスティームを叩きつぶす労務管理》によって

安い労働力を調達した日本

竹信三恵子

《沖縄から》沖縄九条連結成

安里 英子

《語りかけたいあなたへ》59

女神のほほえみ

大里 知子

《試写室》『アフガン零年』

少女は生き延びるため少年になった

《TOPICS》国際戦犯法廷裁判、NHKの責任を孫請

け会社社に転嫁／東京都、「日の丸・君が代」で二〇人を

処分／郵便局、四月一日から「日本郵政公社」に ほか

《会と催し》第七回国際労働法学会、三月二六～二九日、

京都で開催／越堂静子さんを祝う会 ほか

《あごら読書室》『チェチェンで何が起こっているのか』林

克明・大富 亮共著 高文研／『とどけ！いのち・未来

市民派議員みさ子発——』小川みさ子著 オフィス未来

／『三和子』北村隆則著 光明社

《あごらのあごら》惜別 北村三和子さん／勾留された三

人のご家族に《あごら》からお見舞い／本当の自己責任

とは？／命の尊さについて／イラク人質事件から ほか

《目次で振り返る『あごら』三〇年》

一九九三年七月～一九九四年一〇月



294号〈新宿〉

2004年5月

液化化する世界の中で

¥1000

斎藤 千代

《巻頭言》液化化した混乱を断ち切ろう！

平和の一神教——憲法第九条

「国」に対して異議申し立てをしよう

自衛隊派遣の論理は破綻した

平和の流れも一滴のしずくから

だからだと行動を続けよう

女性をあきらめない

ブッシュが大統領でなかったら

アフガンを忘れないで

——中村哲医師「いのちと平和」活動に感動

《自己責任》をめぐる

ドイツARD／ニューヨークタイムズ

《共同声明》

木下 順一

大場 一雄

前田 功

今川 和子

城田めぐみ

沖 和子

今 満里子

米倉 正夫

ほか

●米軍の武力行使の即時中止と日本政府の戦争支持撤回、自衛隊の撤退を訴えます

●武力行使・敵対行為の犠牲になる市民の安全の擁護と紛争の平和的解決を求めるアピール

●核兵器への依存の即時停止と速やかな廃絶を求めるアピール

《新連載》笑って怒って

橋本 勝

《講演録》憲法のグローバル化を

福島 瑞穂

《めじゃーなりすとのめ》

「負け犬本」のありがたみ

榎本 祥子

《沖縄から》辺野古の美ら海を守る座り込み続く

——環境アセスメントに意見書を出そう

浦島 悦子

《語りかけたいあなたへ》60 秘密

大里 知子

《TOPICS》イラク邦人拘留で連日国会前行動／〈大

義なきイラク戦争〉に不安と不満の渦 ほか

《あこら読書室》『男女共同参画』が問いかけるもの――

現代日本社会とジェンダー・ポリティクス 伊藤公雄著

インパクト出版会／『ジェンダーと人口問題』阿藤誠・

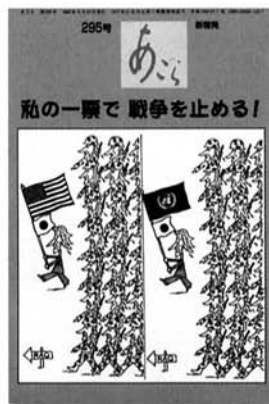
早瀬保子共編 原書房

《会と催し》イラクに平和を！全国組織の女性団体が氣勢

／『過激ジェンダーフリー・性教育にストップを！』都

民集会

《あこらのあこら》小川みさ子さん、二位で鹿児島市議に
当選！／293号を読んで／軍用機騒音に想う ほか



295号(新宿)
2004年6月
私の一票で
戦争を止める！
¥1000

《表紙》自衛隊にかける旗は時により

橋本 勝

《巻頭言》私の一票で戦争を止める

編集部

《私の一票で戦争を止める》

守りぬく

沖縄から想う

「良心的兵役拒否国日本」であり続けたい

「小泉を当選させた責任」のなかで

正義はひとつ。非戦のみ。

今日は六月一日……。平和が崩れる音が聞こえる

小川みさ子

岡部伊都子

桑江テル子

岡本 三夫

柳田 節子

中山 千夏

自衛隊の多国籍軍参加に反対し平和憲法を守りぬこう

〈絶望〉を〈希望〉に変えよう

無党派の一票

並ぶ

日本国憲法こそ人類史上の宝物

護憲の想い——小さな提案

今度の選挙が「平和憲法」を護る分岐点

イラク戦争なんて存在しない

「流れていく先はどこ？」

イラク民衆の未来を奪う劣化ウランという

「虐待・拷問の放射能犯罪」

大衆行動の厚みが憲法改悪を阻止する

「一票」こそが憲法を護る第一歩

〈各政党の女性政策責任者に聞く〉

参議院議員選挙にあたっての各政党からの回答

国際婦人年連絡会 政策方針参画委員会

〈連載〉笑って怒って2

〈あこらメイト〉参議院選に立つ

孫の凛ちゃんとりりしくたたかう 糸数けい子さん

〈社民党〉を新しい色に変える 福島みずほさん

山根 幸夫

浦島 悦子

木村 聖哉

田上 悦子

古川ひろし

しま・ようこ

栗原 君子

矢崎 泰久

岡田 孝子

森瀧 春子

柳田 真

小俣 光子

あこら編集部

橋本 勝

ひと筋に生きるやさしさと誠実さ 山内恵子さん

〈報告〉「イラク派兵に反対し憲法を生かす候補を

共同で当選させる懇談会」の経過と今後の展望

石河 康国

〈めじゃーなりすとのめ〉

内なるマイノリティのために

〈語りかけたいあなたへ〉 61 雨

〈沖縄から〉沖縄の中の女性差別と闘う

——〈人権を考えるウナイの会〉と金武・杣山訴訟

成定 洋子

〈あこら読書室〉「物語 日本国憲法第九条」戦争と軍隊の

ない世界へ」伊藤成彦著 影書房

〈TOPICS〉政府、多国籍軍参加を正式決定／さまざま

まな問題を露出した〈年金騒動〉／出生率1・29のシヨ

ック／ヌエック理事長に神田道子さん ほか

〈会と催し〉若さにあふれた憲法フェスティバル／東京・

学校に自由の風を！「日の丸・君が代」で集う一二〇〇

人 ほか

〈あこらのあこら〉いま思う ほか

〈目次で振り返る「あこら」三〇年〉

一九九五年十一月—一九九五年四月



296号〈大阪〉

2004年7月

闇を照らす閃光Ⅱ
長谷川テルを
上海・重慶に偲ぶ

¥1000

〈口絵〉 長沙戦線の日本兵士の和歌／重慶時代のテルの年

表／郭沫若と長谷川テル／日本人民反戦同盟会の記念

写真 ほか

〈巻頭言〉 非戦平和のテルに思う

〈長谷川テルを上海・重慶に偲ぶ〉

心の旅

長谷川テルを想う重慶への旅

小雨の上海霧の重慶

テルをたどって上海・重慶をめぐる

一九三〇年代の長谷川テルと内山完造

テルとエスペラント

今こそ長谷川テルさんに学びたい

テルとエスペラントとフェミニズムと

〈あとがき〉『魯迅の友・内山完造の肖像——上海内山

土井たか子

長谷川曉子

坂井 尚美

澤田 和子

木田日登美

吉田 曠二

竹内 義一

松下 哲子

斎藤 千代

書店の老板」吉田曠二著 新教出版社／歌集『風は炎え
つつ』深山あき著 神戸学生青年センター
〈社会詠〉 大き錯誤——イラク派兵反対
深山 あき
〈参議院選で〈あこらめいと〉が善戦！〉
ただ感激！感激！感激！ 糸数けいこさん
「これから」がだいじ。一緒に。 福島みずほさん
これからも平和と教育に全力投入します 山内恵子さん
革新無所属・新潟で初勝利 近藤正道さん
〈参議院選挙に想う〉
〈薬物依存〉 中での選択
福田 光子
〈いろいろ〉の優位を覆せず
秋山 郁子
見えにくいもの
柳澤つや子
平均値では見えないものを大切に
大浅田敦子
終わってからの、いつもの後悔
高橋ますみ
沖繩は燃えています
石川 昌子
投票は〈いのちの実印〉を渡すこと
鈴木 勢子
〈沖繩から〉 しなやかに、したたかに平和求めて
桑江テル子
——反自公、野党共闘の第一波成功
〈めじゃーなりすとのめ〉
岸本 佳子
少子化時代のワーキングマザー
大里 知子
〈語りかけたいあなたへ〉 62 輝く瞳

「グループ紹介」中国の近・現代史を学ぶ会／東京高齢協・朗読劇団「八月座」

「笑って怒って」 3

おまえこそ裁きを受けよと2人いい

橋本 勝

「熟読日本国憲法」 1

ふるかわひろし

「紹介」世界は誰のものなのか

藤沢みどりさんから

「TOPICS」与党・教育基本法の間報告を提出／荒

川区の男女共同参画条例に怒り噴出 ほか

「あゝらのあゝら」都教委の暴走を止めよう／チエチエン

大統領 爆殺の真相／294号 ほか

「目次で振り返る『あゝら』三〇年

一九九五年五月～一九九六年八月



297号〈湘南〉
2004年9月
毎日生きてる
お互い同士
¥1000

「巻頭言」浮田久子さんの地の塩賞を祝って

「毎日生きてるお互い同士」

戦争とわたし——受賞のお礼に代えて

浮田 久子

「平和」にこだわり続けて六〇年／深まりいく軍国主義の中で育って／太平洋戦争の中でのくらし／敗戦の色濃くなる中で／「疎開者」の苦悩／平和憲法に歓喜

の涙／歩き始めた主婦たち ほか

守る平和から、紡ぐ平和に

平和の白いリボン行動・藤沢 鈴木 圭子・深川 博子

市民がつくった藤沢市非核平和条例

——全国に先がけた条例誕生とその後 芝 実生子

「いのち」を守る講座を続けて

——藤沢における「いのちの講座」

矢口 仁也

山川菊栄先生と私

大久保さわ子

「笑って怒って」 4

東京に タカまいおいて 軍国化

「めじゃーなりすとのめ」

橋本 勝

「父と暮らせば」と「華氏911」

「沖縄から」

太田 阿利佐

宜野湾市に、ついにへり墜落

「新連載」「粘土だんご」で地球を緑に 1

「新連載」足もとから日本を変える 1 東京・佐藤ひろこ



298号〈東海〉
2004年10月
さわやかに老いる
¥1100

〈熟読日本国憲法〉2

ふるかわひろし

〈TOPICS〉機会均等法改正案まとまる／政府が示す
二〇二〇年の女性未来像／八・九に美浜原発死傷事故発
生／年金また過払いミス八億円 ほか

〈会と催し〉米軍ヘリ墜落事故に抗議！熱気に包まれた緊急国会集会 ほか

〈試写室〉父、帰る——名もない新人監督が描いた心の詩

〈あごら読書室〉『沖縄差別と平和憲法——日本国憲法が死

ねば戦後日本も死ぬ』大田昌秀著 BOC出版／『おふ

くろのいる風景』倉田侃司著 BOC出版／『eデモク

ラシーへの挑戦 藤沢市市民電子会議室の歩み』金子郁

容・藤沢市市民 電子会議室運営員会著 岩波書店

〈あごらのあごら〉宜野湾ヘリ墜落に憤る ほか

〈巻頭言〉「老い」を創造する

——向老学の試み

高橋ますみ

〈さわやかに老いる〉

『イマジン』の壮大な「夢」に高齢者差別の解消を

展望しよう

「向老学」——老いに向かうプロセスを問う 安川寿之輔

「自立を目指す高齢期の経済事情」の一考察 高橋ますみ

「国民年金生活」と「生活保護受給生活」を比べてみると

健やかな長寿を目指して——食生活の心得 柳澤つや子

東洋医学からみたお灸の効果 青木 みか

鍼灸効果を電子顕微鏡で追跡する 中井さち子

老いの生きがい 伊藤 元

「オムツ」体験で感じたこと 江川 美晴

〈介護保険制度見直しに対する提言書〉

高齢化社会をよくする女性の会・大阪

〈めじゃーなりすとのめ〉

子育て施策に当事者の声を 竹下 順子

〈あごらめいと〉

筋金入り ボランティアの「出張本屋」さん 柳澤つや子

〈沖縄から〉

ポーリング調査強行を許さない

浦島 悦子

〈笑って怒って〉5

大人たち 世界を歪ませ 子を殺し

橋本 勝

〈黄土高原の小さな村の性暴力〉

中国山西省性暴力被害者の訴え1

小俣 光子

〈連載〉「粘土だんご」で地球を縁に2

本間 裕子

〈熟読日本国憲法〉3

ふるかわひろし

〈あーら読書室〉『人類史の中の人口と家族』木下太志・浜

野 潔編著 見洋書房／『憲法は押しつけられたか』加

藤周一著 かもがわ出版／『二〇〇三年の三六五日』橋

本 勝著 ふゅーじょんぷろだくと

〈TOPICS〉野村證券「コース別人事」訴訟で勝利の

和解／高里鈴代さん那覇市長選に／東京都の「ジェンダ

ーフリー」、混合名簿禁止」方針に女性四三団体が抗議／

米国が九・一一事件調査報告発表 ほか

〈会と催し〉野村證券「女性差別 裁判緊急報告集会」いの

ち輝くのはの街 市民とつこうクリンな市政 ほか

〈あーらのあーら〉知ることと知らせること／パラリンピ

ック／近況報告 ほか

〈目次で振り返る『あーら』三〇年〉

一九九六年九月～一九九七年六月



299号〈新潟〉
2004年11月
中越激震に想う
¥1000

〈写真〉2004年10月23日 午後5時53分

撮影・星野 邦子

〈中越激震に想う〉

「原発の柏崎」で

(柏崎市) 押見 操子

激震地小千谷で

(小千谷市) 長谷川きよ

恐怖と疲れに立ち向かって生きる被災者を訪ねて

(新潟市) 笠原美紀子

「耐震のための備えが重要」が証明された中越地震

星野 邦子

広神村とわたし

斎藤 千代

〈足もともとから日本を変えるII地域議員の声〉2

町村合併の最中に大地震

星野 邦子

〈あーらめいと〉

心の底がホッとやすらぐ方 倉元正子さん

《連載》「粘土だんご」で地球を緑に 3

本間 裕子

《語りかけたあなたへ》 63

母のいない秋

大里 知子

《黄土高原の小さな村の性暴力》

中国山西省性暴力被害者の訴え 2

小俣 光子

《笑って怒って》 6

戦場へ 生徒おくりし 歴史また

橋本 勝

《熟読日本国憲法》 4

ふるかわひろし

《メキシコ潜入記》 1

「ヤ・バスター!」メキシコで起こっていること 永井 徹男

《沖縄から》

命がけのたたかい続く辺野古の海

浦島 悦子

《TOPICS》「婚外子も戸籍で長女・長男に」に戸籍法

を突如、改「正」／サマワで陸自撤退要求デモ／どん

どん増えるイラク戦費／アラファト議長ラマラに眠る／

五〇〇〇円札に初めて女性登場 ほか

《会と催し》DVゼロをめざして——なくそう暴力／北京

会議から二〇〇五年に向けてアジア太平洋会議報告会／

女性展望創刊五〇周年のつどい／仲の良い世界を作ろ

う! 《あこら湘南》感謝の集い ほか

《あこらのあこら》いま思う／これからの「あこら」 ほか



〈表紙に見る「あごら」300号〉

一九七二年二月一七日

小さなあごらが生まれました

あごらは あなたを待っています

A G O R A は ぎりしあのひろば

ぎろん・ざわめき・かいもの・ゆうべん

そこからぼりすのぼりしーが生まれました

この小さなあごらには

学者もなく、市場もなく、

ただ あなたを待つ心だけががあります

全国ちりぢりにはたらく

全国ちりぢりに考えている皆さん

あごらに声をお寄せください

小さな点が線となり面となつて

しなやかに問い続けてあ 300号



300号〈新宿〉

2005年3月

しなやかに

問い続けて300号

¥1800

働く女性のしあわせにひびいてくる日まで
あごらは あなたを待ちつづけます

小さな声をイメージした小さな活字。

これが創刊号の呼びかけのことばだった。

六〇年代後半から、雨後のタケノコのように生まれた女

たちのミニコミは、どれも読みにくいガリ版刷り。

あふれる思いを、もつと見やすいかたちで伝えられない

か……。古代ギリシャのA G O R Aのように、話したい

人は話し、反論する人は反論する場を……。

それが『あごら』になった。

発行部数二〇〇〇。A5九六ページ二〇〇円。

銀行のロビーにまで置いて歩いて叱られた。

● 噴き上げる女の想いをかたちに

2号 (72・6) 3号 (74・12)

● 女が生き・働く原点を問う

10号 (75・3) 11号 (75・6)

● 世界の女が初めて集った そして世界を変えた

12号 (75・10) 15号 (76・9)

● 『ミニ』にあふれた女の思い

ミニ1号 (77・1) 18号 (78・6)

- 自らの「女」を問い、社会を視る
特集16号(77・5) ∼ 特集21号(79・10)
- 男女平等は母性保障と矛盾するか
特集32号(80・2) ∼ 45号(80・12)
- 女の憲法「女性差別撤廃条約」成立
特集22号(80・6) ∼ 50号(81・5)
- 戦争の足音の中で
特集24号(81・5) ∼ 特集27号(82・12)
- 産む選択に潜む差別の構造
69号(83・1) ∼ 84号(84・3)
- 女たちを真切った機会均等法
85号(84・4) ∼ 100号(85・8)
- ナイロビの爆発するエナジーを受けて
101号(85・9) ∼ 107号(86・4)
- 各地で創る「あこら」
108号(86・5) ∼ 111号(86・8)
- マスメディアの報道しない特集も
112号(86・10) ∼ 125号(87・12)
- 女が動くとき日本が変わる
126号(88・1) ∼ 144号(89・9)
- 「学習」を「行動」にさらに活発になった各地の活動

- 145号(89・10) ∼ 164号(91・6)
- さらに広く深い行動へ
165号(91・7) ∼ 198号(94・9)
- 八〇〇〇人の日本女性が殺到した世界女性北京会議
199号(94・10) ∼ 234号(97・12)
- 「阪神大震災」そして「沖縄」
146号(89・11) ∼ 299号(04・11)
- 本当のフェミニズムに気づかせた〈自立の心理学〉と
地方からの発信
108号(86・5) ∼ 224号(96・12)
- 右旋回の日本のなかで
225号(97・1) ∼ 240号(98・6)
- 「男女平等基本法」変節のなかで
241号(98・7) ∼ 254号(99・10)
- さらに深まる危機のなかで
253号(99・9) ∼ 274号(02・3)
- より良い女性センターを より多くのDVセンターを
224号(97・1) ∼ 299号(04・11)
- 激動する世界、衰退する平和のなかで
247号(99・2) ∼ 299号(04・11)
- この日本を女が変える 地域から変える

246号(99・1)→295号(04・6)

●フェミニズムとは限らないやさしさ、そして動き

245号(99・12)→297号(04・9)

〈あこらメイト〉訪問

夢の「女性のための生涯医療センター」を実現させた

下村満子さん

●今までの〈あこら〉これからの〈あこら〉

〈あこら〉三〇周年の集いから――

財政危機のなかの続刊に感謝／〈あこら〉三〇年間のドラマを聞きたい／六〇年安保敗退の反省から生まれた〈あこら〉／保育所づくりが〈あこら〉の始まり／女性の創造力を社会に売り出す組織〈BOC〉誕生／現実の仕事の中で、女性の問題に気がつく／敗者復活で決まった誌名／雑誌の発行には、私は反対した／一人ひとりの読者が育て広めた『あこら』／「理想の母親像」の呪縛から放ってくれた『あこら』に惹かれて／〈BOC〉も私を変えた／『女と戦争』に感動して／議員活動の資料としても欠かせない『あこら』／たった二人で始めた〈あこら鳥取〉／情報ロンダリングに抵抗しているのが『あこら』／世界も日本も女性の

状況を大きく変える端緒になったメキシコ会議／南北問題の現実も初めて知る／成熟した北欧のフェミニズムを示したコペンハーゲン会議／菊のご紋を掲げた日本の大使館／NGOを温かく迎えてくれたコペンの市井のNGO／アフリカ女性のパワーに圧倒されたナイロビ会議／これまでの世界女性会議で最多のNGOが参加した北京会議／NGO会議は開かれなかったニューヨーク／北京プラス10の今、情況は改善されているだろうか／有事法制反対のデモは盛り上がったが／「差別の痛みを知る女性」が、なぜ「沖縄」に怒らないのか／「言葉の力」を、さらにたいせつに／〈平和学〉の確立も〈あこら〉のテーマにしたい／〈怖い時代〉だからこそ、〈あこら〉を死なせてはならない／「今の時代」だからこそ長谷川テルを／行政に嫌われていた〈あこら〉／出会って、つながってこう／今の四倍の会員になれば続けていける／足腰鍛える『あこら』であり続けたい／あこらを育ててくださったへえみんと〈国際婦人年連絡会〉／運動の仕方も「みんな違って、みんないい」／シンポジウムはこれで終了いたしました／不戦の志で〈あこら〉と結ばれる／「有事法制」と「男女平等条令パッシング」が

すすむ今の日本／活動を報道する「あごろ」に励まされて／ニューヨークで9・11に直面／何よりも「お金」をつくらなければ、「あごろ」は続刊できない／女性議員を増やす運動を／お金をつくり仲間をふやして、〈あごろ〉の灯を消さないように／〈あごろ〉の縁で次から次に広がった運動の輪／男の人も動かす勢いで活動中

●
〈300号に想う〉会員の声から

【あごろ】三〇〇冊を読み返して
感謝と共感

誇り

〈あごろ〉ここにあり

弱者は團結して対抗を

地球規模のネットワーク

三〇〇号ってすごいなあ

灯をともし続けたい

難病患者の心の支え

狭い私の背棚に

ぶれない支点と視点

三〇〇号、よくがんばってこられましたね

東京	小俣	光子
京都	服部	素
東京	しまようこ	
岐阜	岡田	芳子
広島	栗原	君子
愛知	高橋	ますみ
広島	倉田	侃司
東京	上之園	幸子
東京	近石	綾子
神奈川	山口	美代子
愛知	伊藤	汎美
東京	関	千枝子

〈あごろ〉と共に生きて

地球を変革しなくては

清新な広い世代に希望を託す

誰にも消せない足跡

マスメディアの伝えない真実を伝えて

〈孫が戦わない日本〉を

貧者の一灯を掲げつつ

果敢な警告の発信に感謝

「憲法の危機」の今

「あごろ」は沖繩(平和)を愛する灯

「あごろ」は弱者のともしび

抑圧者への果敢な抵抗

多方面の意見を

マスメディアにのらない女性情報に感謝

平和の灯をともし続けてほしい

人と人をつなぎ続ける灯

小さな灯だからこそ いつまでも続けてほしい

「行動する〈あごろ〉」に今後も期待

「新資料のガイド」を今後とも期待

神奈川	袋江	敏子
愛知	浅野	美和子
福岡	福田	光子
東京	上野	千鶴子
京都	矢田	明子
埼玉	花輪	照子
東京	村本	寿子
福岡	秋枝	蕭子
石川	海部	公子
沖繩	桑江	テル子
滋賀	岩田	淑子
兵庫	岡崎	宏美
鹿児島	赤星	貴子
長野	城田	めぐみ
秋田	伊藤	アヤ子
神奈川	緑川	あつ子
山梨	清水	絹代
埼玉	石崎	雅子
新潟	倉元	正子

ますます貴重な存在です

「護憲」の輪を世界へ

欠かせない栄養源

時代の制約に抗して時代を超えてほしい

三〇〇号に拍手！

四〇〇号を目指してください

共感します

一人ひとりが小さな努力を

「あごろ」と歌と私

「あごろ」にヒントを得て行動開始

発信して学ぶ

年に二回か三回でも、続けてほしい

僕のひとこと

灯を消さないで

無心

女の立場からの戦後六〇年を掘り下げて

品の悪い弁護士も

「あごろ」は私の人生の希望であり、誇りです

東京	岡田	孝子	東京	池田	祥子	大阪	吉田	悠子
新潟	丹羽	昭子	長野	伊藤	淳子			
東京	小川	早苗	鳥取	荻谷	美鈴			
福島	馬場	光子	東京	小野	良子			
山梨	古屋	繁子	山形	は	す			
秋田	大里	知子	神奈川	井上	輝子			
神奈川	澤田	和子	富山	登石	知子			
大阪	戸田	順子	神奈川	山田	敦子			
愛知	戸田	順子	埼玉	高橋	繁子			
富山	登石	知子	山形	は	す			
神奈川	井上	輝子	東京	小野	良子			
大阪	澤田	和子	鳥取	荻谷	美鈴			

不死鳥の「あごろ」に乾杯！

「あごろ」と私

陰ながらの応援を

「私にできること」のヒントを獲得

私のつかえほう「あごろ」

「生教育」の提唱

「希望」と「たたかい」

戦争への流れを止める「あごろ」

今後とも「灯台守」であってほしい

「あごろ」に力づけられて

「あごろ」に学ぶ

「あごろ」に出会って、広い視野と活動の場を

来長い刊行を！

学びと出会いの「あごろ」

「あごろ」に学んだ私」の孫

手を携えてたたかいましよう

創刊号からの読者です

あごろの頑張りがニッポンを揺るがす

富山の近代化と海辺の女を追う

続けましょう。でも無理をしないで

鹿児島	小川美沙子	岡山	横田えつこ	東京	篠原 朋子	千葉	関畑みどり	横浜	小林 澄子	東京	高橋喜久江	東京	上原 淳子	富山	山本 紀子	富山	谷内 清子	富山	山下 清子
京都	中山紀代子	東京	浮田 久子	神奈川	沖繩 浦島 悦子	東京	飯島 愛子	新潟	小池 寿哉	愛知	岩崎ちた子								
岐阜	杉山 智子	千葉	野村三枝子	岐阜	赤澤ヒロ子	東京	杉山 次子												

困難でしょうが継続を

「今の時代」をつくっている「自分」に矢を

よくぞここまで

子に孫に伝える「あごろ」

平和の灯をともし続けてほしい

共にがんばりましょう

「もう一つの見方」を学ぶ

だんだん読みにくくなった「あごろ」

ただと……

消らかな灯

すべて一致するわけではないけれど

楽しいメッセージを盛りこもう

〈あごろ〉に望む

〈無明〉の時代の〈反文明〉

できる範囲で社会のために働きたい

「やっと初めて見えたこと」から

「軍事費」が「国際支援費」となることを折って

「持続」にはげまされて

祈りつつ考えつつ

福岡 富永 ルリ

東京 奥村 隆夫

東京 竹嶋 弘

東京 滝島 典子

東京 佐藤ひろ子

東京 青山 正

東京 山田 和子

東京 松平 みえ

東京 増田れい子

千葉 宮沢 友子

大阪 土屋 隆司

東京 初山 幸子

茨城 松崎 早苗

秋田 八代 絃子

岡山 伊東 朋子

東京 小森 静子

福岡 河野 信子

兵庫 城内 治美

〈ふえみんなM&A〉を日指して継続を！

神奈川 松本 秀子

「勇気を与える誌面」であり続けてほしい

神奈川 比屋根博子

「生きててよかった」と思える世の中に

大阪 小谷 訓子

かけがえのない宝物

兵庫 西田冬至子

地味な「あごろ」は希望の星

大阪 橋本 幸子

「戦争反対」で手をつなごう

千葉 木村みね子

「平和と憲法の〈あごろ〉」の時代

神奈川 福島みずほ

「時代背景」を伝える「あごろ」に感謝

新潟 小林 博子

問題解決の議論提供の場

東京 増田 愛子

「やむにやまれぬ」続刊に感謝

富山 高木 栄子

地味な報道に感謝

静岡 栗山 満子

「生きることに真摯なことば」に惹かれて

宮城 吉田 貞子

グローバルに思考しローカルに暮らして発信しよう

東京 小川 宏美

支え続けてくださった皆様に感謝！

感謝！

福岡 加藤 祐子

問題意識の集積所

茨城 太田 美恵

平和な世界になんとしても変えたい
学ぶことは行動すること

新潟 内田 洵子
富山 勝田登志子

「あこら」と私

愛知 柳澤つや子

「あこら」に出会って心も体も深呼吸
ただただ感謝！

愛知 岡部栄美香
斎藤 千代

〈黄土高原の小さな村の性暴力〉

中国山西省性暴力被害者の訴え 3

小俣 光子

〈新連載〉「粘土だんこ」で地球を縁に 4

本間 裕子

〈笑って怒って〉 7

自衛隊 銃をもつより シャベルもて

橋本 勝

〈足もとから日本を変えるⅡ地方議員の声〉 3

宮城県・白石市を変える！

吉田 貞子

〈沖縄から〉

負傷者を統出してかちとつた「辺野古移設見直し」だったか

浦島 悦子

〈めじゃーなりすとのめ〉

新潟県中越地震から三か月、復興に向けていま思うこと

内田 明香

〈新潟から〉

変わる「国のかたち」「社会のかたち」

阿部 知子

特集号ご恵贈ありがとうございました 倉元 正子

〈連載〉母を語る 7

リブを生きた明治の女書生 1

斎藤 千代

〈熟読日本国憲法〉 5

ふるかわひろし

〈語りかけたあなたへ〉 64 霞と霧

大里 知子

〈試写室〉戦後のイギリス女性を深く描いた

『ヴェラ・ドレイク』

〈あこら読書室〉「よつてたかつて——みんなで変えた公民館」〈岡山市の公民館を考える会〉一〇年の歩み〈岡山市の公民館を考える会〉編 BOC出版／『新聞報道に

見る沖縄の米軍基地と住民』憲法9条―世界へ未来へ沖縄連絡会編 憲法9条―世界へ未来へ沖縄連絡会／

TOPICS 提訴者を失望させた岡谷鋼機女性差別・

一審判決／元「慰安婦」ら敗訴確定／「女性のためのア

ジア平和国民基金」二年後に解散を発表／米沢富美子さ

んに国際的女性科学賞／〈女性九条の会〉が誕生 ほか

〈会と催し〉第七回日本軍「慰安婦」問題アジア連帯会議

公開シンポジウム／ニューヨークでCSW特別総会／ジ

エンダー史学会設立大会とシンポジウム ほか

〈あこらのあこら〉改憲国会にしないよう必死の努力中／

日本国憲法を普及させる名案／298／299 ほか



301号〈新宿〉
2005年6月
内容目録に見る
『あごろ』
1~100号
¥1500

〈内容目録に見る『あごろ』 1~100号〉

〈BOC出版が送る 不戦・不差別・不暴力の本〉

ここにいることおかあさんにしらせて

もうひとつのたなばた

遊んで育てる

戦争のない世界つてつくれるヨ

歴史を語る 時代の証言

不思議な釣鐘

おふくろのいる風景

主婦が歩き出すとき

女ひとり地方議会に春一番／江馬細香／よってたかつて

沖縄差別と平和憲法／イスラームの女たち

見えない戦争／アンデスの女たち



302号〈新宿〉
2005年8月
いま憲法を考える
¥1300

〈巻頭言〉いま憲法を護るといふこと

〈詩〉盧溝橋

〈特集〉いま憲法を考える

〈講演〉5月27日 新宿・四谷区民ホール

なぜ今、「憲法改正」に反対するのか

奥平 康弘

「向こう方」による「憲法改正」の企て／「市民」と

しての僕と「憲法研究者」としての僕／「憲法改正一

般」とは違う、「政治的問題」がからむ「憲法改正」

／「国際的軍事戦略」の中で提唱され始めた「九条改

正論」／「国際貢献」という言葉で実行されようとし

ている「国際軍事貢献」／「国連との協調による国際

貢献」から「一国覇権主義的アメリカとの協調」へ／

「九条の下での自衛権」から「青天井の自衛権」へと

シフトするための「社会的指導者」の思惑／戦後六〇

堀場 清子

年の脈絡の中で生きてきた、「憲法体制六〇年」の総決算／過去六〇年かけて造りあげた「憲法文化」に対する、「向こう方」からの挑戦状／「憲法九条を改正する」とは「われわれの文化」を手放すということ／沖繩差別と平和憲法

大田 昌秀

「戦争」とも「憲法」とも縁もゆかりもなかった沖繩／「明治憲法」からも「平和憲法」からも疎外されつづけた沖繩／私の戦争体験——法的根拠もなく一〇代で戦場へ／戦場で見た「信じがたいこと」が、戦争の見方を変えた／戦争は私の生きる望みを奪った／生きる指針を得た憲法との出会い／戦後、沖繩はなぜ日本から切り離されたのか？／最初から勝ち目のない戦争だった／米軍からも友軍からも利用された沖繩戦／アジア侵略の踏み台として使われてきた沖繩／廃藩置県も「国の防衛」のため／平和維持のために軍隊を拒否した沖繩／軍隊の力でねじ伏せられ、沖繩は軍事基地に／日本軍の反乱をおさえるために「非軍事化」からはずされた沖繩／土地も空も海も、米軍の占領下に／国際法違反で占領された沖繩／九条はどこへ？——これからの日本にたいする危惧／「遺言」——平和で美しい世界のために戦争絶対反対の叫びを！

〈質疑応答〉

* いつになったら「基地のない沖繩」に？

* すべての人びとの命を大切に

* 世界中の人たちと「わかち合い」を

* 靖国問題は憲法問題

* 靖国問題はまず歴史の問題

* 憲法改正問題は政治問題である

* 想像し創造していくことこそ憲法の本質

〈それぞれの立場から「憲法」を想う〉

◇ 辺野古からのアピール

平良 愛香

◇ いま憲法を考える

福島みずほ

◇ 九条コインの裏側は？ 今こそ対等な社会づくりへ

阿部 知子

◇ 九条は世界の希望

中嶋 蓉子

◇ 「憲法九条」を守りたい

須田 貢正

◇ 「護る憲法」から「その精神を実現する憲法」へ

服部 素

◇ 子どもたちに胸を張って伝えたい

久野 紀子

◇ 美しい海を

二宮 陽子

◇ 平和は私たちの手で

中沢 玲子

◇ 若者(大学生)の歴史認識と憲法九条意識

吉田 曠二

◇高校生を政治から遠ざけるな！遠ざかるな

夢山南帆子

◇行動は、自分の人間性を取り戻す

浜崎 真実

◇憲法九条を世界の宝に――

◇九条の碑を建設した沖縄石垣市

石垣 久雄

◇花屋は花屋で訴えます

金谷 治

◇存在の根底揺るがす改憲

鶴飼 哲

◇「たたかう日本国憲法」

米倉 正夫

◇九条大事

草野比佐男

◇選挙の争点から意図的に消された

「憲法九条二項の改変」

斎藤 千代

《資料》あたらしい憲法のはなし

《笑って怒って》8

ヒト進化キケン止まれとバンダイ

橋本 勝

《黄土高原の小さな村の性暴力》

中国山西省性暴力被害者の訴え 4

《今、親子で学ぶ憲法》

小俣 光子

《語りかけたいあなたへ》65 桜に想う

古川ひろし

《沖縄から》

大里 知子

辺野古！辺野古！先の見えない闘いのなかで

浦島 悦子

戦後六〇年というけれど

桑江テル子

《めじゃーなりすとのめ》

「性暴力」の視点から問い直す基地、軍隊、沖縄戦

山城 紀子

《新潟から》

八か月目の重み

長谷川きよ

ふたたび市議選にチャレンジして

星野 邦子

《窓》《あごろ》の「めがね」

満田 康子

《読書室》「現代日本女性史——フェミニズムを軸として」

鹿野政直著 有斐閣／『核』に立ち向かった人びと

岩垂 弘著 日本図書センター／『フィデル・カストロ

——世界の無限の悲惨を背負う人』田中三郎著 同時代

社／『検証・憲法第九条の誕生』（増補・改訂 第二版）

岩田行雄編・著／『図録「東京大空襲展」今こそ真実を

伝えよう』東京大空襲六十年の会編（株）ビジネスレイ

ンターナショナル

《試写室》「亀も空を飛ぶ」

《TOPICS》教科書から消えた慰安婦／強まるジェンダー

バッシング／すすむ「少子化社会対策基本法案」ほか

《会と催し》「私たちの戦争と平和資料館」開館／グローバル化への挑戦 韓国で女性労働者のワークシヨップ／憲

法改悪阻止！イラク占領反対！6・5怒りの大集会

ほか

「あゝらのあゝら」入会しました／299号を読んで／300号を読んで／私の近況 ほか



303号〈新宿〉
2005年11月
私にとっての
戦後60年
¥1600

〈巻頭言〉「戦後60年」は、米軍基地強化の60年 編集部
〈詩〉水盆 堀場 清子

〈私にとっての戦後六〇年〉

あの日十六歳 勤労学徒の一人として

このままでは死ねない

六〇年前の回顧

ヒロシマの廃墟から

戦後六〇年、無関心は一番こわい

あの光はどこへ

戦争の残したものの

佐々木 都 関 千枝子 平野 俊子 堀場 清子 吉村 典子 山下智恵子 菅 加壽子

戦後六〇年 核廃絶を願う

私にとっての「戦後六〇年」

想起したい、平和憲法が果たしてきた役割

五歳の日の「花火」

「水を飲みしちやいけない」

「私にとっての戦後六〇年」

—— 原爆投下からイラク修復まで

「愚者コンビ」の存続を許している我が身を耻じる

私たちの腕で、アメリカ大統領を

ヒロシマ・ナガサキへ招待しよう！

戦後六〇年の年月に

本物探し

私にとっての戦後六〇年

「わだつみ」の世代を生きて

反省と謝罪に立って手にした平和憲法

ビキニ被災者として生き続けて

「あゝら」の小旗と「終戦っ子」

六〇年に考えること

戦後六〇周年に祈る

六〇年を立体的に考える

郷地二三子 高橋 美保 岩垂 弘 石井 明子 石井 敏勤 久山 宗彦 國弘 正雄 しま・ようこ 河野 信子 古屋 繁子 吉田 悠子 柳田 節子 栗原 君子 大石 又七 森崎 民子 池田 祥子 大野 綾子 藤田 秀雄

わたしにとっての戦後六〇年は被爆六〇年
戦後六〇年を歌で語り継ぐ

六〇年——女性の地位向上ひとすじに

平和な穏やかな世界に生きたい

戦後六〇年のその日に

戦後六〇年 私の戦後補償の取り組み

今も戦時下・占領下の沖縄に住んで

戦後六〇年の節目の年に

戦後六〇年間の私の歩み

戦後六〇周年に「月光の夏」朗読会

ふたたび戦争への道を歩み始めた今を生きて

ころすな——丸岡秀子先生に

生まれて育って働いて

私的レクイエム

「父のひとこと」

まだ終わらない「内なる戦後」

亡き母の思いを継いで

日中友好と憲法九条——8・15中国青島大学にて

「敗戦六〇年」と憲法

消えない映像

横川 嘉範

戸田 順子

池田 説子

小池 寿哉

鹿野 政直

岡崎トミ子

浦島 悦子

福島みずほ

滝島 典子

堀尾 陽子

飯島 愛子

寺澤 正

伊藤アヤ子

木瀬 慶子

藤沢 貞子

増村 秀一

山下 清子

澤田 和子

道場 親信

斎藤 千代

「戦後七〇年」は、ないかもしれない

芦澤 礼子



304号〈新宿〉

2006年1月

希望の灯をともしよう

¥1200

編集部

〈巻頭言〉〈希望の灯〉をともし続けよう
〈みなさまのお年賀状から〉

「2006年 私は 私たちは」近況報告・メッセー

報告

五年ぶりのCSW——そしてニューヨーク

第49回CSW〈北京+10〉を傍聴して 斎藤美栄子

「第四回世界女性会議一〇周年記念会議」に出席して

小俣 光子

〈めじゃーなりすとのめ〉

女性と科学

元村有希子

〈沖縄から〉新たな段階に入った辺野古のたたかい

——北部の「要塞化」を許さない

浦島 悦子

《新潟から》中越大地震に関する 農業関係被害状況

《詩》加担

《笑って怒って》9

愛国の 教師ばかりに したい国

《窓》『未来をひらく歴史』

《黄土高原の小さな村の性暴力》

中国山西省性暴力被害者の訴え 5

《語りかけたあなへ》66

笑うということ

《提言》何からは始めるか！二つの提言

《あごら読書室》『レイト・レッスンスズ——14の事例から学

ぶ予防原則』欧州環境庁編、松崎早苗監訳 七つ森書館

／『ナガサキの郵便配達』ピーター・タウンゼント著

間庭恭人訳 「ナガサキの郵便配達」を復刊する会

《試写室》ある子供

《TOPICS》国の審議会の女性委員の割合 三割を突

破／女性四三人当選、国会史上最多の当選者／厚労省、

均等法改正原案を提出／ドイツに初の女性首相 ほか

《会と催し》日本軍はグアム原住民に何をしたか／改憲阻

止の「怒りの大集会」に1080人が参加 ほか

《あごらのあごら》親父のための育児休業／思うこと／お
久しぶりです／『あごら』が紹介されました ほか



305号〈新宿〉
2006年3月
ジェンダー
バッシング
¥1600

《巻頭言》バックラッシュに抗して 上野千鶴子

《提言》ジェンダーバッシングの歴史が問うもの

——女性史の検証

《報告》館長雇止め・バックラッシュ裁判 米田佐代子

《AGORAZINE》三井マリ子

知恵をしばって「ジェンダーバッシング」を考えよう

伊藤登美子・小俣光子・斎藤千代・斎藤美栄子

しまようこ・滝島典子・中村道子

向こうの土俵に乗らないで／自ら広めた言葉を、なぜ
叩く？／「ことば」の高揚感と「現実」の距離／くす
くすげらげら笑って考えよう／「男の働き方」に同化

しない働き方／改憲の動きと根を一つにするジェンダーバッシング ほか

《各地に吹き荒れるジェンダーバッシング》

ジェンダーバッシング——鹿児島を取り組み

鹿児島 小川みさ子

猪口大臣就任とジェンダーバックラッシュの波

新潟 鈴木 勢子

女と男 対等な関係をつくるために

——今、求められていることは？ 埼玉 秋山 淳子

宮城県におけるジェンダーバッシング

宮城 吉田 貞子

ジェンダーバッシング対策

東京 北田 久枝

《めじゃーなりすとのめ》

オンナの背かれ方

野村由美子

《詩》タカモンサンの死

堀場 清子

《笑って怒って》 10

キケンでも 背負うしかない 関係さ

橋本 勝

《沖縄から》V字型滑走路でますます深まった不安

——「沖縄ミニ権力者」を悲しむ

浦島 悦子

《窓》海陽学園を男女共学に。男子校設立は時代に逆行

二宮 純子

《新連載》イスラームは欧米世界に対して本来対立的なものであろうか 1 久山 宗彦

《連載》母を語る 7

リブを生きた明治の女書生 2 斎藤 千代

《語りかけたいあなたへ》 67

漢字の読み書き

大里 知子

《TOPICS》セクハラに労災認定／残念！通じなかつた中国残留婦人の賠償請求／世界各地に女性大統領誕生

／アメリカの軍事予算は五二兆一四〇〇億円／岩国住民

投票で移転反対派が圧勝。しかし…… ほか

《会と催し》非正規雇用者の格差是正を——／ジェンダーの

最前線 ジュデイス・パトラー講演会／平塚らいてう賞

贈賞式 ほか

《あいら読書室》『ジェンダーの視点からみる日韓近現代史』

日韓「女性」共同歴史教材編纂委員会編 梨の木舎／『天

きな歯車のはざままで教育が残したもの』 藤原房子著

ドメス出版／『靖国神社に異議あり』樋口篤三著 同時

代社

《試写室》『三池』——終わらない炭鉱の物語

《あいらのあいら》希望と勇気をあがりとう／むかし——

そして今／鹿児島から ほか



306号〈新宿〉

2006年6月

いま、女性学は

¥1200

〈巻頭言〉今こそ、たたかう女性学

〈シンポジウム〉女性学のこれまで・これから

——新自由主義にどう対峙するか——

内藤和美・井上輝子・天野正子

朝倉むつ子・久場嬉子・細谷 実

塩田咲子・山田昌弘・内海埴貴子

シンポジウムの趣旨

労働世界へのジェンダー法学的アプローチ 内藤 和美

「法女性学」から「ジェンダー法学」へ／労働世界 浅倉むつ子

の中心にある「男性規範」／ジェンダー規範をゆる ぼか

がす変化／間接性差別概念と「平等論」 ほか

私的課題の公共化——フェミニスト政治経済学からの

問題提起

久場 嬉子

再生産労働の不可視化／新自由主義は「改革」の旗

手か／フェミニスト経済学の問題提起 ほか

フェミニズム、バックラッシュ、個人主義 細谷 実

指定討論・雇用平等論の原点に立ち返る 塩田 咲子

指定討論・フェミニズムはすべての女性の希望に

なり得るか 山田 昌弘

〈レジュメ・資料〉

〈紹介〉ジェンダー概念をめぐる最近の動向 酒井はるみ

政治化するジェンダー／性差別をとらえ直し、多義

的で有効なジェンダー概念／ジェンダー・パッシン

グの日常化／ジェンダー、ジェンダー・フリーにつ

いて／ジェンダーと政治 ほか

〈七人の手記〉

女性学を学んで知ったこと・考えたこと

——大学・大学院で女性学を学ぶ七人の手記

女性と子どもへの暴力

違いを共に生きること

「女性学」、私の地平

男の看護学生として

私と女性学

大学ではじめて女性学にふれて

女性学を学んで

清田恵美乃

佐藤 裕香

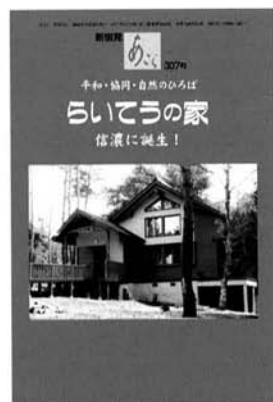
富岡 千尋

中川 慶展

長田 円香

山口 真由

渡辺めぐみ



307号〈新宿〉
2006年9月
らいてうの家
信濃に誕生!
¥1000

〈写真〉

〈報告〉「平和・協同・自然のひろば」

らいてうの家を育てる

平塚らいてうの会

〈詩〉 朽葉

〈新連載〉イスラームは欧米世界に対して本来対立的なも

のであろうか 2

〈いま想う〉

戦没者慰霊祭（千鳥ヶ淵）にて

アジアアスベスト国際会議に参加して

平和の共同候補を求める

「7・7シンポジウム」と今後の課題

〈めじやーなりすとのめ〉

「働きたくても……」障害児の母たちの声

〈沖縄から〉

米田佐代子
堀場 清子

久山 宗彦

福島みずほ

阿部 知子

きくちゆみ

片山佐和子

「負担軽減」も「危険除去」も真っ赤なウソ 浦島 悦子
〈新潟から〉

中越大震災のその後

星野 邦子

〈語りかけたいあなたへ〉 68

男性の手

大里 知子

〈あごら読書室〉「フェミニズム」という命の思想」しま・

ようこ著 文芸社／「千の波 万の波——元第五福竜丸

漁労長 見崎吉男のことは」見崎吉男著

〈試写室〉「チーズとうじ虫」

〈ミニコミ紹介〉あごら札幌

〈笑って怒って〉 11

人間を大切にせず 国ほろび

橋本 勝

〈TOPICS〉住友金属裁判勝利の和解／三人に独りが

DV被害／インド、出生前性別検査で医師に懲役刑／東

京に初の女性消防署長／出生率1・25に政府大ショック

／滋賀県に女性知事誕生 ほか

〈会と催し〉日本に軍事基地は要らない 婦人参政権六〇

周年集会／土井たか子さんを「支える会」の解散パルテ

ィー／若者で大にぎわい 第三回東京平和映画祭 ほか

〈あごらのあごら〉305号を読んで／ニュースに思う／

おすすめ 大好評「蟻の兵隊」 ほか



308号
 〈岡谷の差別をなくす会〉
 ＋〈あごら東海〉
 2006年11月
 岡谷裁判平等へのあゆみ
 ￥1200

〈巻頭言〉

非正規労働者52パーセントの衝撃

——岡谷鋼機裁判によせて

林 弘子

〈座談会〉 岡谷裁判平等へのあゆみ

藤澤真砂子・光岡美代子・原山恵子

斎藤千代・加藤 勝・海道町子・福本孝枝

「女性は今中」に発憤して／裁判は大変でした／名門の会社なのに、入ってみたら……／組合の執行委員になって初任給格差を是正／定年差別も大きかった／女性差別から痛感した労働組合の必要性／組合をつくったみんなで支えた岡谷裁判／弁護士の方先生方も、すばりしかった／会社の「古い体質」を逆手に取って ほか

〈裁判の経過と問題点〉

事件の概要と評価

渥美 玲子

岡谷鋼機女性差別訴訟の和解解決にあたっての弁護団声明

渥美玲子・坂本福子・原山恵子・西尾弘美

和解解決にあたっての原告団声明

光岡美代子・藤澤真砂子

女性差別は正裁判から均等法へ

——岡谷裁判の意義

坂本 福子

〈弁護団からの声〉

闘って良かったね

原告の奮闘と大きな支援で勝ち取った和解

〈社長への手紙〉

〈原告の声〉均等法に異議あり

〈支えた仲間の声〉

原告たちからの贈り物

地裁判決を活用して均等室の姿勢を変えて行こう

古守 恵子

間接差別は三つだけ？ 院内集会で堂々のスピーチ

尾藤 憲和

岡谷の男女賃金差別裁判と均等待遇東海

〈ありがとう！ 藤澤さん 光岡さん〉

総合職になって

おめでとう そして ありがとう

西沢 薫

穴田美代子

〈岡谷裁判に想う〉

岡谷裁判は〈総資本〉にたいするたたかい

山田 勝弥

「女性革命」の時代は続く

柳澤つや子

〈兼松裁判の支援も〉

兼松女性差別賃金裁判の応援をお願いします

守 美美子

〈和解報告会へ寄せられた 支援者のひとこと〉

〈笑って怒って〉 12

戦争がつづき ガンジの夢いまだ

橋本 勝

〈詩〉盾

〈めじゃーなりすとのめ〉

堀場 清子

フィリピンナたちの願い

大脇三千代

〈語りかけたいあなたへ〉 69

ホドジン

大里 知子

〈グループ紹介〉ワーキングウーマン

〈あごら読書室〉『野いばら咲け——井上光晴文学伝習所と私』山下智恵子著 風媒社／『危ない！戦争がつくられる』青木みか著 風媒社

〈あごらめいと〉

自称「天然ぼけ」根は優しい女性の味方 二宮純子さん

〈あごらのあごら〉

286号を活用／307号／ニュース

に想う ほか

に想う ほか



309号〈新宿〉
2007年1月
開戦65年に想う
¥1700

〈巻頭言〉戦争を知らない新卒相に

私にとつての戦争——最前線の経験から

道野辺にさらす屍

日記に見る戦時下の女学生

「モノが言えなくなつてから」では遅い

私にとつての一二月八日

いまも歌えない

私は二度と戦争に巻き込まれたくない

竹槍訓練を受けた小学生

女たちが戦争責任を引き受けるとき

夜も眠れない

原爆の記

やはり手放せない

國弘 正雄

堀場 清子

中村 道子

滝島 典子

橋本 宏子

斎藤 千代

羽田 澄子

伊井 澄子

折井美耶子

米田佐代子

岡田 タメ

岡田 一市

岡田 タメ

伝えても伝えても、伝えきれない ヒロシマの記憶

ナガサキを、最後の被爆地にする！

戦争を伝える「文化力」

——ビキニ事件の静岡から

地上戦・占領・また戦争か

沖縄って、いったいなんなの？

美しい国に対抗した美しい島づくりに向けて

差別・偏見を試練に やつと手にした人としての幸せ

私にとつての戦後六〇年

府中の「さんちゃん」

青い目のネコ——自分を変えない原点に しま・ようこ

魔力 高良留美子

「戦争の原体験」から 長谷川テルの顕彰に集中

日本、これでいいのかしら？

《戦争》を伝えつづける——ということ

《沖縄から》敗北した沖縄県知事選

《試写室》「ガイサンシーとその姉妹たち」

《会と催し》日本はどこに行くのか 今、これだけは言っ

竹本 成徳

谷口 稜暉

中村 謙介

桑江テル子

由井 晶子

金城 幸子

河野 信子

島津 ミヨ

しま・ようこ

高良留美子

澤田 和子

青木 みか

編 集 部

浦島 悦子

ておきたい／引き揚げ六〇周年記念の集い——いま後世に語り継ぐこと ほか

《二〇〇七年私は私たちは》年賀状のメッセージから

《笑って怒って》 13

米兵の 軍靴ブッシュの 幕となり

橋本 勝

《あゝこのあゝ》 浦島さんおめでとう！ 平和・協同ジャ

ーナリスト奨励賞を受賞 ほか

私が立ちます
地方選——私が立ちます
地域と平和を守りぬきます



山本ひさ子 代表候補
山本ひさ子 代表候補
山本ひさ子 代表候補
山本ひさ子 代表候補
山本ひさ子 代表候補
山本ひさ子 代表候補
山本ひさ子 代表候補
山本ひさ子 代表候補
山本ひさ子 代表候補
山本ひさ子 代表候補
山本ひさ子 代表候補
山本ひさ子 代表候補

310号〈新宿〉
2007年3月
地方選——
私が立ちます
¥1200

《巻頭言》「私の一票」で日本を変えよう

編 集 部

《地方選——私が立ちます 地域と平和を守りぬきます》

「女性と政治キャンペーン」

——まず足もとから女性を出そう

山下 清子

三度目も立ちます。そしてさわやかな市政に変えます

宮城県白石市・市議 吉田ていこ

ゆたかな福祉をもとめて三期目に挑戦します

富山県・県議 谷内 清子

支えあいとともに歩みます 石川県・県議 広岡たつみ

「住む人のための町づくり」を願って五たびチャレンジ
します 東京都新宿区・区議 小野きみ子

いっしょに生きたいネッ！ひとりひとりを大切に

東京都中野区・区議 佐藤ひろこ

政治を変える年 東京都武蔵野市・市議 山本ひとみ

こだわって地域——変えます！議会つくります！仕事

東京都国立市・市議候補 小川ひろみ

〈三たびのチャレンジ〉への思い

山梨県都留市・市議候補 清水 絹代

「女性放送記者の目」で岐阜市政に切り込みます

岐阜県岐阜市・市議候補 高橋かずえ

環境・平和を守る政治を！愛媛県・県議 阿部 悦子

〈いまいちばん言いたいこと〉

一〇一歳の母を看とって 石崎 雅子

内向きな論議、閉ざされた社会

——〈主張する日本〉であってほしい 阿部 知子

選挙でこそ日本を変えられる 桑原ちえ子

われらの教育基本法を生かし続ける 糸井 玲子

「福祉重視の首都行政の確立を！」

住みなれた東京で安心して老いるために

いま言っておきたいこと

権利の上に眠るな

「過労死は自己責任」発言に怒る

「美しい国」ってなんですか

「冷たい頭を持ちたい」

選挙にのぞむこと

あごろ

弟に語る 独り語り

〈詩〉泥船

〈「ジェンダー法」無料法律相談のご案内〉

〈あごろのあごろ〉暮らしの中から／想うこと

ほか

斎藤 一美
山下智恵子
八代 紘子
坂口 郁
岡田 黎子
金澤 泉
佐藤 公
堀尾 陽子
増村 秀一
堀場 清子



311号〈新宿〉
2007年5月
「あの戦争」を
語り継ごう I
¥1800

《詩》 主語を刻む

《巻頭言》

「戦時レジーム」の復活ではないか

《私にとつての「満州」》

平房——一九四五年夏

私の張家口

風化させたくない葛根廟事件

敗戦後の大連でのあれこれ

ハルビンで留用されて

満州の収容所で死んでいった孤児たち

《今も終わらぬ戦後》 1

●中国残留婦人と中国残留孤児

中国残留婦人・残留孤児はなぜ生まれたか 小川津根子

「大陸の花嫁」と「勤労奉仕隊」の名のもとに

鈴木五三美さんの場合（一九二八年生まれ）

関東軍にも国にも見捨てられて

松田恵子さん（仮名）の場合（一九二九年生まれ）

私が出会った中国残留婦人

「烏雲」の森

《今も終わらぬ戦後》 2

●シベリア抑留と強制労働補償

しま・ようこ

井出 孫六

桑原ちえ子

酒井はるみ

大嶋 満吉

羽田 澄子

高島 雅映

増田 昭一

《戦争》に学ぶ》

「撫順戦犯管理所」の六年

日本軍の「生体解剖」痛恨の証言

——未来に向けて

張学良と私の関係

戦争史を学ぶ若者たち……

——最近の大学生の受講態度とその読書傾向

《窓》

違憲教育基本法の実現を許さないために

《あこらのあこら》 編集後記 ほか

明治以降の大陸侵略がもたらした災厄

——日本人捕虜のシベリア抑留とは何か？ 白井 久也

シベリア抑留捕虜に対する不当な差別待遇

——次代の人びとにこれだけは伝えたい

シベリア抑留、そして北朝鮮へ移送

飢えと寒さの中で呻吟する

痛ましいシベリア抑留の思い出

全身大火傷の戦友はいずこに——

ロシアオレンブルグ市で眠る父を訪ねて

岸本 美雄

高井 光子

池田 幸一

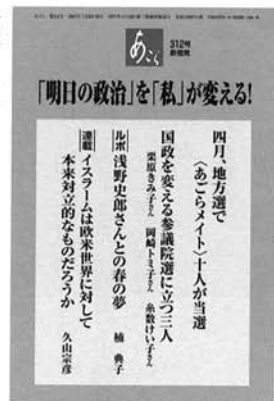
野口富久三

湯浅 謙

儀我壮一郎

吉田 曠二

依 義文



312号〈新宿〉
2007年7月
「明日の政治」を
「私」が変える!
¥1200

〈詩〉主語を刻む

〈巻頭言〉「明日の政治」を、「私」が変える!

〈詩〉花の季節

〈地方選——〈あこメイト〉十二人が立ち、十人が

みごとご当選!〉

「実力」を信頼された吉田ていこさん(宮城県白石市市議)

統一地方選で思ったこと 富山県高岡市市議 三船 照子

おかげさまで当選。ありがとうございます 尾崎のりこ

七十歳の挑戦——反戦・平和・護憲を説きつづけて勝利 石川県議会議員 広岡たつみ

静かに政策を訴えて当選 東京都新宿区区議 小野きみ子

東京都中野区区議 佐藤ひろこ

しま・ようこ

編 集 部

堀場 清子

浅野史郎さんとの春の夜の夢

「悦子の日々便り」から

愛媛県県議 阿部 悦子

浅野史郎さんとの春の夜の夢

東京。をプロデュース2007 楠 典子

〈流れを変えよう! 憲法9条を護り抜こう!〉

参議院選——私たちが立ちます!

憲法9条の〈九条ネット〉で闘います

比例区九条ネット予定候補 栗原きみ子

政権交代「私は本気です」

宮城選挙区・民主党参議院議員 岡崎トミ子

この気持ち、この思い、すべてを沖縄のために

沖縄県選挙区予定候補者(無所属) 糸数けいこ
「めじゃーなりすとのめ」

黙って従う羊の群ではない

佐藤 直子

「連載」イスラームは欧米世界に対して本来対立的なもの

であろうか 3

久山 宗彦

「あーら読書室」『ゾルゲ事件 ヴケリッチの妻・淑子 愛

は国境を越えて』片島紀男著 同時代社／『ガイサンシ

ーとその姉妹たち』班忠義著 梨の木社

「あーらのあーら」大変！ 大変！ 国民投票法案採決なん
ておかしい！／「強行採決国会」はひどすぎる！ ほか



313号〈新潟〉
2007年9月
「原発」を直撃した
中越沖激震
¥1000

「巻頭言」 「中越沖激震と原発」の真相を問う
「写真で見る柏崎原発の被災状況」

撮影・原子力資料情報室

「原発」を直撃した中越沖激震

中越沖地震の柏崎から

残り続ける大きな「負の遺産」

「現地で見た柏崎原発の被災状況」

——原子力資料情報室の上澤千尋氏にお話を聞く

「中越沖激震と原発を考える」

原子力資料情報室／伴 英幸・山口幸夫共同代表、武本
和幸・上澤千尋氏ら専門家の記者会見から

「連載」イスラームは欧米世界に対して本来対立的なもの

であろうか 4

久山 宗彦

「あーらのあーら」中越沖地震／安倍内閣は退陣を！／3

12号／近況報告 ほか



314号〈新宿〉
2007年10月
ありがとう
澤田和子さん
¥1000

「巻頭言」 「行く末を見ずして歩いた人」に想う 編集部

押見 操子
星野 邦子

〈「家族のアルバムから」在りし日のお姿から

澤田和子さんを偲ぶ〉

和子さんを偲ぶ

平和を求め続けた「行動の人」

澤田和子さんの急逝を悼む

また一緒に旅をしましょう

評伝「長谷川テル」の出版——澤田和子さんの夢みのる

吉田 曠二

あなたの祈りとお心は、必ず次の世に引き継がれます

栗原 小巻

ありがとうございます

生き方を教えてくれた平和活動家

澤田さんに、ありがとうございます

木瀬 慶子

澤田さん、さようなら

山際美代子

澤田さん「ありがとうございます」

西原東洋子

澤田さんの祈り

森田 和子

澤田和子さんを悼む

西村寿美子

澤田和子さまを偲んで

服部 素

澤田和子さんと私の出会い

光川 澄子

〈あこら〉と澤田和子さんとそして私たち

高橋ますみ

これからが本当のお付き合いをしたかったのに

たった一度のお見舞

「心地よいお声」が、いまでも

お志の深さを、あらためて受け継いで……

最後の賀状

弔辞

もうすこしだけ……

〈あこらめいと〉

はんなりと人を包み込む 澤田和子さん

〈雑誌に掲載された澤田さんの御作品から〉

連月さんと出会う／これからが大変！損保業務／地震と

損害保険について／あこら213号を編集して／大阪市

立婦人会館と自主グループ連絡協議会について／あこら

238号を編集して／ハーグ市民国際平和会議／白井博

子さん、お志を継ぎます／長谷川曉子さんとの出会いか

ら／女性学・ジェンダー研究フォーラム／あこら253

号を編集して／みんなで力を合わせ憲法九条を守ろう／

住友電工裁判・判決に思う 裁判をする勇氣／長谷川テ

ルを辿る中国の旅／ぐるーぶ紹介 戦争を許さない女た

ちのJ.R連絡会／キリスト教会のセクハラ・人権侵害裁

判に関わって／憲法九条は世界の宝。多用な運動をつな

柳澤つや子

芦澤 礼子

綿津 靖子

小俣 光子

福田 光子

斎藤 千代

澤田 和也

いで護り抜きたい／小雨の上海霧の重慶／一人ひとりが小さな努力を——あごろ300号に想う／日中友好と憲法九条——8・15中国青島大学にて／あごろ304号「希望の灯をともしよう」を読んで／「戦争の原体験」から 長谷川テルの顕彰に集中／今こそ想い起こそう 長谷川テルの生き方



315号〈新宿〉
2007年12月
市民は政治を
改革できるか
¥1200

〈詩〉一票

〈巻頭言〉いま〈市民〉に問われていること

編集部

しま・ようこ

〈参議院選をたたかった〉 沖縄県民の思いを伝えたい——沖縄県史上初の高得票で

当選

無所属 糸数 けい子さん

東北の基盤は農業。「生産者も消費者も豊かになる農業」を目指します

民主党 岡崎トミ子さん

選挙戦をふりかえって「9条を護るため、

種は蒔いたでしようか」九条ネット 栗原きみ子さん

〈AGORA ZINE〉

私たちは日本の政治を改革できるか

奥平せい子・小俣光子・木瀬慶子

楠典子・斎藤千代・中村道子・林克明

護憲派共闘は、できなかった参議院選／〈小沢の乱〉を、どう受けとめるか／「日本の政治はおかしい」と考えている人たちが変えた参議院選の流れ／選挙制度に問題はないのか／現実の政党に入ってみると／今もアメリカの占領下にある日本／まず「小選挙区制の廃止」から／世界に広めたい日本の憲法／どうすれば「政治」を変えられるか ほか

〈朝鮮半島に平和の風〉

〈韓国9条の会〉が結成されました！

木瀬 慶子

〈参議院選を闘った上原公子さんを訪ねて〉

奥平せい子・小俣 光子

〈詩〉軍隊

堀場 清子

〈沖縄から〉沖縄の「教科書検定意見撤回」を求める

「9・29県民大会」から何を学ぶか

桑江テル子

〈新潟から〉Kさんのこと

押見 操子

柏崎刈羽から東京の皆さんへのメッセージ

おやすみなさい 柏崎刈羽原発 集会参加者一同

〈窓〉複雑な心境のうちに新しい切り口を提供してくれた
反靖国NY共同行動 末広恵美子

〈連載〉イスラームは欧米世界に対して本来対立的なものであろうか 5 久山 宗彦

〈語りかけたいたいあなたへ〉 70

フウセンカヅラ

大里 知子

〈TOPICS〉高齢者の医療費引き上げは、一年凍結／増える遊具事故／『女性の品格』200万部突破／このままでよいのか「裁判員」制度／宙に浮いた年金記録 ほか

〈会と催し〉今年も参加しました うないフェスティバル／迎撃ミサイル配備は、ムダで危険 P A C S 3 の霞ヶ浦基地配備を考える会 ほか

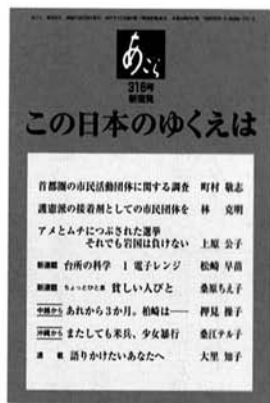
〈読書室〉『わが真葛物語 江戸の女流思索者探訪』門 玲子著 藤原書店／『半世紀前からの贈物 いま甦る小学校2年生の「文集」』内田雅敏著 れんが書房新社

〈エリザベス・ロブレス展〉

——木のバラード

奥平せい子

〈あーらのあーら〉 312号／313号／314号／参議院選を闘って ほか



316号〈新宿〉

2008年2月

この日本のゆくえは

¥1000

〈詩〉じわじわと

しま・ようこ

〈巻頭言〉イージス艦と沖縄と

斎藤 千代

〈調査〉首都圏の市民活動団体に関する調査

——基礎集計と分析

町村 敬志

〈提言〉護憲派の接着剤としての市民団体を

林 克明

〈アピール〉

「自衛隊海外派兵恒久法」の制定を何としても止めよう

〈窓〉アメとムチにつぶされた選挙

それでも岩国は負けない

上原 公子

〈詩〉危機の日本海

堀場 清子

〈新連載〉台所の科学力！ 足もとから科学しよう

第一話 電子レンジ

松崎 早苗

〈中越から〉あれから三か月。柏崎は——。

押見 操子

〈沖縄から〉またしても米兵、少女暴行

桑江テル子

矮小化される少女暴行事件——米軍犯罪の根絶は、

基地撤去しかない

糸数 慶子

被害者をセカンド・レイブから守ろう

永吉 盛元

米兵による少女暴行事件を沖縄から告発する

狩俣 信子

知事や政治家の「甘い認識」

比嘉 京子

基地と軍隊を裁く——日本政府も、米軍犯罪に加担

安里 英子

沖縄だから、許されるのか

仲村 未央

「自分の子ども」と思っている

玉那覇淑子

「またも被害者を生んだ」自責のなかで

浦島 悦子

「イラクからユニオン」へ

富田 沙織

基地ある限り、事件・事故はなくなるならない

西村あやこ

軍事で平和は作れない

篠原 孝子

「大阪の女」も、立ち上がった

松野尾かおる

〈座談会〉

根源を断つには、基地問題に、どう立ち向かうか

親川裕子・知念ウシ・友利真由美・桑江テル子

根本的な原因は、どこにあるのか／これは「日本全体の問題」だ／なぜ「ヤマトの問題だ」と認識されないのか／リーダーたちは問題視しているか／「基地経済」でうつつおっている／は、幻想／日本の〇・六％の面積

の沖縄に基地の七五％が集中 ほか

〈窓〉レイブされ続けるヤポネシア（沖縄をふくむ日本）

平山 基生

〈会と催し〉〈NPO現代の理論・社会フォーラム〉「沖縄研究会」を立ち上げる／靖国問題を通して日本の平和を

考える／沖縄からは憲法がよく見える ほか

〈読書室〉「ザ・レイブ・オブ・南京——第二次世界大戦の

忘れられたホロコースト」アイリス・チャン著 巫召鴻

訳 同時代社／写真絵本「こんなにちは泡瀬干潟」小橋川

共男著 泡瀬干潟を守る会連絡会



318号〈新宿〉
2008年4月
あごら35年に想う
¥1000

〈詩〉虫

〈巻頭言〉いつのまにか三五年に

〈あごら三五年に想う〉

しま・ようこ

斎藤 千代

隠せずに眞実を語ろう

基層から聞こえる複数の声

「私は何ができるか」を見出した

〈あごろ〉に出会う

「あごろ」との三〇年

豊かな感性と偏りのない捉え方を忘れず

「エイヤツ」と跳ぶための最初の基地

そしてスプリングボード〈あごろ〉

〈あごろ〉三五年に想う

「あごろ」でつながった人たち

国会と直結している「あごろ」

〈あごろ〉に支えられた半生

私と〈あごろ〉——35周年に思う

「女子大生亡国論」からの解放

「考えること」を教えて頂けた教科書

「あごろ」に導かれて

私の知っている斎藤さん

かけがえのない教材として

我が罪責

「あごろ」三十五年おめでとう。

そして私の三十五年は……

澤地 久枝

福田 光子

山村 ふさ

戸田 順子

小松ともみ

西田冬至子

浅野美和子

井上 輝子

小谷 訓子

福島みずほ

野々村恵子

岸本 美鈴

斎藤美栄子

高木 栄子

山本 紀子

得田 紀子

倉田 侃司

河野 信子

野村三枝子

「平和への想い」と「やさしい視点」に共感
自治体労働者として思う

三十五年間の「かけがえのない友」として

「私と〈あごろ〉の出会い」——そして今

あごろ三十五年に想う——挫折感からの回復と旅立ち

〈あごろ〉と関わり続けて

〈あごろ〉のおかげで……

師を得、友を得、志を得た

〈あごろメイト〉に励まされ続けて

「普通の人」に出会ったよろこび

最近の「あごろ」から印象に残ったこと

生きて行く力

「あごろ」に導かれて読んだカストロに関する一冊の本

〈あごろ〉と出会う

〈あごろ〉と出会う

渾身の〈あごろ〉を、なぜ続ける

〈沖縄から〉

国際的連帯で、「軍隊の駐留」を問い続ける

〈新潟から〉

土屋 隆司

菅野 真治

栗山 満子

濱名 育代

山下智恵子

登石 知子

田畑みどり

森崎 民子

飯島 愛子

押見 操子

富永 ルリ

平野 俊子

桑田喜美子

中村 道子

滝島 典子

斎藤 千代

桑江テル子

ヤポネシア讃歌

〔詩〕 軍艦がきた

〈沖縄から〉

県議会で新基地反対を決議

県政野党、多数を取って初仕事

〈新潟から〉

中越沖地震から一年

〈岩手から〉

平成二十年六月、岩手・宮城内陸地震

窗

アレイダさんは、父ゲバラのようにカッコよかった！

〈コストリカ通信〉 1

「軍隊のない国」から

〔国会から〕

女性差別撤廃条約の選択議定書の批准を求める請願を

参議院で、全会一致で採択
福島みずほ

〈台所の科学力〉 第三話 放射能は除去できる？

(物質不滅の法則)

〔あ〕ら読書室 野坂昭如「戦争童話集」沖縄編「ウミガメ」

『と少年』作・野坂昭如 絵・男鹿和雄
スタジオジブリ

平山 基生

堀場 清子

桑江テル子

押見
操子

三船照子

星野 弥生

笹本潤

松崎 早苗

編集・発行 徳間書店／「沖国大がアメリカに占領され
た日」黒澤亜里子編 青土社

〈TOPICS〉 米国産牛肉に危険部位／沖縄で、米軍化

学弾二二発を発見／増え続ける「自然葬」と、その対策

／増え続ける高齢者の自殺ほか

《会と催し》首都に広大な他国の軍事基地がある国／「ぶ

つとばせるぞ改憲！」集会／「二人からはじまる」――

澤地久枝さんの講演会に感動 ほか

はどこへいった」ほか

ほか

[illegible]

320号〈新宿〉
2008年10月
「9条世界会議」
に参加して
¥1700

〔巻頭言〕 憲法九条の改悪を許さず、アメリカの世界戦略に奉仕するための軍隊をなくそう 土屋 公哉

〈9条世界会議に参加して〉

「9条世界会議」

9条世界会議に取り組んで

「握手」は「武力」を遙かに超える

体で動かす9条、9条で動かす体

「シンボルとしての9」

「9条世界会議」に辿りつくまで

痛感したメディアへの期待——国際自主企画「憲法9

条とメディア」を開催して

いままた浮かび上がる「靖国」の間

9条世界会議「9条・ヤスクニ・歴史」「和解」

シンポジウムから

憲法9条世界会議、参加者あふれる

——場外でも演説、異例の幕開け

9条世界会議に行ってきました

9条世界会議に参加して

命を大事にしあえる世界に

——9条世界会議に参加して

9条と世界

「世界」会議だから出会えたー

「9条世界会議」を終えて、考える

人間存在の度しがたさと9条

松村 真澄

小澤 久

いちだ まり

安藤 博

成瀬 慧

綿津 靖子

丸山 重威

古川 美佳

岩垂 弘

浮田 久子

松本 和美

春田 朋子

鈴木 彩

保坂 治男

古川 博資

成瀬 政博

イラク支援ボランティア

ドイツで広がる「9条」の輪

《資料》

戦争を廃絶するための9条世界宣言

核不拡散条約(NPT)再検討会議準備委員会に対する

9条世界会議の声明

G8に対する9条世界会議声明

《報告》二〇〇八年反サミット運動

大学と運動の交差する地点から言葉を

G8対抗国際フォーラム

入江公康・白石嘉治

反サミットキャンプに見たゼネストの情景

栗原 康

《詩》 同盟

堀場 清子

《コスタリカ通信》 2

「軍隊のない国」から

笹本 潤

《憲》「自衛隊イラク派兵は憲法九条一項違反」

田巻 紘子

と宣言した名古屋高裁四・一七判決

《岩手から》

伊藤エミ子

未明の激震に驚く

《沖縄から》

桑江テル子

沖縄語(うちなあぐち)の継承・普及でNPO法人誕生

桑江テル子

〈新潟から〉

中越震災から四年目の山古志

押見 操子

〈台所の科学力〉 第4話

微生物と仲良くしてステキな暮らしを！ 松崎 早苗

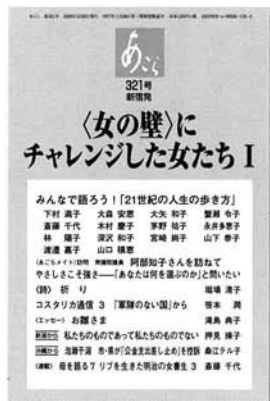
〈あこら読書室〉『軍隊のない国家 27の国々と人びと』前田朗著 日本評論社／『「不在者」たちのイスラエル 占領文化とパレスチナ』田浪亜央江著 インパクト出版会

文化とパレスチナ 田浪亜央江著 インパクト出版会

〈TOPICS〉BRC、「NHKは、放送倫理違反」と決定／〈男の育休〉も、何度でもとれる！ ほか

〈会と催し〉札幌で女性の人権フォーラム／NO！ 原子力空母全国集会／日本のマスメディアの状況と憲法 ほか

〈あこらのあこら〉貧困社会をなくそう。9条と25条は車の両輪／〈この私〉としたことが…… ほか



321号〈新宿〉
2009年2月
〈女の壁〉に
チャレンジした
女たち I
¥1200

〈巻頭言〉〈女の壁〉と〈女〉たち

斎藤 涼

〈シンポジウムから〉未来館フェスティバル

みんなで語ろう！「21世紀の人生の歩き方」

女医として、自らのからだで〈生〉を知り、

「糖尿病患者の出産」を可能に

大企業の中で新しい分野を切り開く

広告代理店で力をつけ、自前の会社を立ちあげる

反戦運動と女性運動に関わり続けて

小児科医を基軸に〈人間〉を学ぶ

東京都庁で五人の知事の下で働く

NHKで重責に就くことに

〈女性の権利の確立〉を求めて

バレエ団を主宰して

働く場で、一つ一つ女性の権利を確立

〈男女共学〉は、〈男女平等〉に必須

出産休暇を二回取って、定年まで仕事を継続

「仕事を優先して」と言われて就職

シゴかれた〈朝日新聞の記者〉

〈あこらメイト訪問〉衆議院議員阿部知子さんを訪ねて

きき手・斎藤千代

きき手・斎藤千代

やさしさこそ強さ——「あなたは何を選ぶのか」と問いたい

《詩》 祈り

堀場 清子

《コスタリカ通信》 3 「軍隊のない国」から

笹本 潤

《ちよっとひと息》 お嬢さま

滝島 典子

《新潟から》

私たちのものであつて私たちのものではない 押見 操子

《沖縄から》 泡瀬干潟埋め立て訴訟

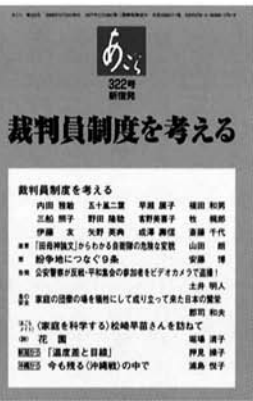
市・県が「公金支出差し止め」を控訴 桑江テル子

《連載》 母を語る 7

斎藤 千代

《みなさまのお年賀状から》

《あいらのあいら》 どうなる後期高齢者 ほか



322号〈新宿〉

2009年6月

裁判員制度を考える

¥1600

《巻頭言》 真実は神のみぞ知る

内田 雅敏

《裁判員制度を考える》 始まった裁判員制度を

「ここでもよく考えてみよう」

五十嵐二葉

《五十嵐二葉のセミナー》

「日本の刑事裁判の病弊をあらわす足利事件」 五十嵐二葉

《裁判員制度私はこう思う》

ハタと困惑 早瀬 展子

裁判員制度について

福田 和男

「唐突」という印象をぬぐえないまま、制度はスタート

三船 照子

問題は多いが、それでも裁判員制度は必要だ

野田 隆稔

官僚裁判で冤罪は防げない！

客野美喜子

司法制度改革としての裁判員制度

牧 梶郎

考えるきっかけとしての裁判員制度

伊藤 友

私もいざ裁判員

予習としての「大相撲・暴行死事件」

矢野 英典

裁判員になったら、どうするか

成澤 壽信

《裁判員制度》をめぐる想う

斎藤 千代

《参考書籍紹介》《裁判員制度》をもっと知りたい方のために

『説示なしでは裁判員制度は成功しない』五十嵐二葉著

現代人文社／『アメリカ人弁護士が見た裁判員制度』コ

リンP・A・ジョーンズ著 平凡社新書／『アメリカ陪

審制度研究』丸田隆著 法律文化社／『裁判員をたのし

もう！——裁判員裁判の傾向と対策』現代人文社編集部

現代人文社／『なりたくない人のための裁判員入門』

伊藤真著 幻冬舎新書／『殺人容疑』 デヴィット・グタ

1 ソン著 講談社文庫／『陪審員』(上・下) ローラ・

ミアン・ウォーマー著 藤井留美訳 MIRIA文庫

「田母神論文」からわかる自衛隊の危険な変貌

山田 朗

安藤 博

「告発」 公安警察が反革・平和集会の参加者をヒテオカメ

「盗撮していか！『集会の自由』の侵害を許さず

國家賠償請求表半を扶証

食の安全を考へる

家臣の用樂の易之義主ニシテ成リ立ツベキニ日本ノ冬ニ

参席の目録の地を特牛に一月に五、六回、アノリスの奥空

郡司 田夫

「誰でも〈科学力〉を開発できる一

——家庭を科学する 公崎早苗さん

中繩から、今も残る「中繩戦」の中で
浦島 兎子

新島から「温度差と目線」

『いとしのエラ エラ・マイヤールにささげらるる』

『る挽歌』 アンヌ・ドウリア著 鈴木光子訳 BOC出版

版／『家庭に学校に今こそぬくもりを』 倉田侃司著 B

OC出版／『生態系存在論序説』八木雄二著 知泉書館

試写室 嗚呼 満蒙開拓団 (羽田澄子演出作品)

TOPICS 新潟に三人の女性救急救命士誕生／妊婦

検診、14回まで無料に？／〈パワハラ悲劇〉の解消を／

7 都市で〈男女共同参画宣言〉
ほか

二〇〇八年国際女性の地位協会国際シンポジウムと催し

ウム／教育子育て九条の会／裁判員制度を機に えん罪

を考えよう
に力

河野信子さん 第11回女性文化賞を受

賞に力

[illegible]

323号〈新宿〉
2009年12月
老いを考える
¥2200

〔詩〕 正義 がないことを嘆くのか
春田 朋子

〈巻頭言〉この哀しさをことばに

〈老いを考える〉

老いに向かう

ついにきた！

「後期高齢者」とやら――

近づく足音を聞きながら

高齢化社会に思う

老いを考える

「長寿は福」と結論したい

高齢期の母を翻弄した「世帯単位」の枠組み

先を行く女性たちと共に生きて

潤いある老いの道をゆく

八十一歳のパワー

有能で美しい老人でありつづけたい

森崎民子さんのご要望に応えて

■各政党の〈高齢者対策〉政策■

日本共産党・社会民主党・民主党・自由民主党・公明党・

国民新党（こ回答到着順）

〈連載〉裁判員制度を考える 2

「始まった裁判員裁判の問題点」

「五十嵐二葉のゼミナール」

服部 素

柳澤つや子

高木 栄子

浅野美和子

福田 光子

斎藤美栄子

松崎 早苗

森崎 民子

水田りゅう

井上日磨美

小池 寿哉

森田みどり

中村 道子

斎藤 千代

「人を裁く」って何？」

〈時評〉「政権交代」雑感

〈詩〉責任

〈報告〉北朝鮮の法律家との出会い

〈異議〉明治は「栄光の時代」だったのか

司馬本「坂の上の雲」に異議あり

〈連載〉食の安全を考える 2

日本の食の根幹を脅かす水源林買収と

遣伝子組み換え作物栽培の動向

〈窓〉わだつみのこえを平和へつなぐ――講演・映像・職

没学生遺稿遺品展を開催して

〈新潟から〉

年金記録の齟齬――これも地震のせい？

〈沖縄から〉

基地問題への怒りが結実！総選挙で革新圧勝に！！

〈あこら読書室〉「明治国家と日清戦争」白井久也著 社会

評論社／「高群逸枝の生涯――年譜と著作」堀場清子編

ドメス出版

〈惜別〉弁護士土屋公献さん

〈TOPICS〉新型インフルエンザ、働く女性を直撃／

五十嵐二葉

牧 梶郎

堀場 清子

笹本 潤

福田 和男

郡司 和男

渡辺 総子

押見 操子

浦島 悦子

内田 雅敏

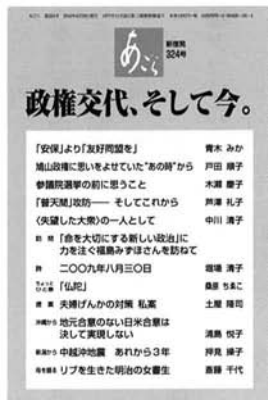
「性犯罪被害者の氏名を教ええないで！」裁判員候補への告知に女性団体が懸念 ほか

「会と催し」〈九条の会〉講演会／〈声なき声の会〉／「人間の国」へ行動した作家 小田実さんを偲ぶ会／福島

「未来館」でも、〈あごろ〉のワークショップを ほか

「あごろのあごろ」裁判員候補者のクジに当たって／32

1号／322号 ほか



324号〈新宿〉
2010年6月
政権交代、
そして今。
¥1000

「巻頭言」あふれる思いを言葉に！行動に！
「政権交代、そして今。」

「安保」より「友好同盟を」

何が「本もの」なのか——鳩山政権に思いをよせていた

「あの時」のことから……

参議院選挙の前に思うこと

青木 みか

戸田 順子

木瀬 慶子

「普天間」攻防——連立政権成立から崩壊、そしてこれから

「失望した大衆」の一人として

「あごろメイト訪問」

「命を大切に新しい政治」に力を注ぐ

「詩」二〇〇九年八月三〇日

「ちよっとひと息」翻訳 仏陀

「私案」夫婦げんかの対策

「沖縄から」

地元合意のない日米合意は決して実現しない

「新潟から」

中越沖地震 あれから三年

「連載」母を語る 7

リブを生きた明治の女書生 4

「TOPICS」夫のニオイが夫婦愛のパロメーター／人口自然減7万5千人。09年、戦後最大に。／母と子、に

おいのきずな／活躍する女性脚本家たち／高齢化社会を支える「自分たち」という「ご近所力」 ほか

「あごろのあごろ」近況報告 ほか

「あごろのあごろ」近況報告 ほか

「あごろのあごろ」近況報告 ほか

「あごろのあごろ」近況報告 ほか

「あごろのあごろ」近況報告 ほか



325号〈新宿〉
2010年10月
中近東、南米の
女男平等は?
¥1000

〈巻頭言〉 中近東、南米の女性の状況を考える 編集部
〈未来館 国際シンポジウムから〉

中近東や南米の大使が語る

「中近東諸国や南米の女性の状況」

●アラブの親日国 オマーン

シルクロードの時代から、東アジアと深いえにし／観光地に恵まれたオマーン／夫権社会から男女共生社会へ／女性の権利も地位も平等

●すべてのことが可能になる国 コロンビア

多種多様な国内の景観／生物の多様性では世界第二位／高い文明を持っていた先住民／日本とは百年を超える友好関係／進歩してきた女性の地位／男女平等に満足しているコロンビアの女性／太平洋と大西洋に接するコロンビア

●〈「ニューサムライ」の国 ニュージーランド

日本と協力して、世界の未来を拓く努力を

〈パネルドイスカッション〉

世界各国の、すばらしいお話をうかがって

教育面でも職業面でも男女平等のコロンビア／「三権の長」をすべて女性が占めているニュージーランド／家庭と職業の両立は必ずしも容易ではないオマーン／幼稚園・保育園があり、育児を助ける人も得やすいコロンビア／「物理的な充足」が求められる中で、働く女性も増加したニュージーランド／女の子でも夢を充足できるオマーン ほか

〈詩〉叫び

堀場 清子

〈沖縄から〉

基地をめぐって激化する名護市議選と県知事選

浦島 悦子

〈新潟から〉資料を読みながら

押見 操子

〈あゝ読書室〉『子どもたちの太平洋戦争』——地球村平和の交響曲完成をねがって 岡田黎子著

地球村平

〈連載〉母を語る 7

リブを生きた明治の女書生 5

斎藤 千代

〈会と催し〉欧米のフェミニズムと山川菊栄／リブ温泉合

宿2010

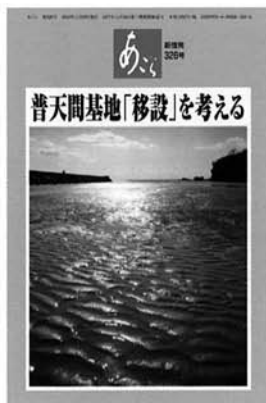
〈TOPICS〉本が育てる学びの力。福島県いわき市に

〈絵本の城〉／ラオスの子どもに〈読書の種まき〉／年

商1億円の「花嫁キムチ」／新成人、史上最少の127

万人に／酒づくりにも女性が進出 ほか

〈あごらのあごら〉 323号／324号 ほか



326号〈新宿〉
2010年11月
普天間基地「移設」
を考える
¥1000

〈巻頭言〉〈普天間〉を、〈沖縄〉を、〈日本〉を、変えよう!!

〈講演〉

「日米共同声明」を沖縄は拒絶する 高里 鈴代

政権交代後、九か月で辺野古に回帰／「三位一体」の
移設計画／共同声明に盛り込まれた「緑の同盟」とは
／日米政府の「認識のずれ」／名護市政に介入しよう
とする日本政府／官房機密費が沖縄の選挙に使われて

いる?／これほど沖縄がひとつになって抵抗している
のに／経済貢献を誇示する在沖米国総領事館ホームベ

ージ／「沖縄の人びとを守るフェンス」はない

〈資料〉

1 米軍普天間飛行場移設に関する共同声明(全文)

2 平成22年5月28日に日米安全保障委員会において承
認された事項に関する当面の政府の取組について

(全文)

3 米軍普天間飛行場移設の日米共同発表の見直しを求
める決議

4 米海兵隊所属兵士による女性への性暴力事件に抗議
し軍隊の撤退を求める要求書

5 普天間飛行場の代替の施設に関する専門家会合報告
書の概要

6 米軍普天間飛行場「県内移設の日米合意」の撤回を
求める決議

〈インタビュー〉阿部知子衆議院議員に聞く

「沖縄と本土」「日本とアメリカ」

——二重構造の中の米軍基地問題

〈普天間基地移設問題年表〉

〈詩〉深く悲しむ

堀場清子

〈めじゃーなりすとのめ〉

東京で見る沖繩米軍基地問題

仲井間郁江

〈報告〉 沖繩・高江で起こっていること

——米軍ヘリパッド建設問題をめぐって

(ゆんたく高江) 村上 陽子

〈沖繩から〉

今度こそ基地問題に終止符を！

——名護市議選の勝利を県知事選へ 浦島 悦子

〈各地から〉

二〇一〇年今、私たちの町に何が起こっているのか

(原子力空母の横須賀母港問題を考える市民の会) 笈 璃恵子

キャンプ座間基地強化に抗議する

(バスストップから基地ストップの会) 青木 裕美

横田基地騒音公害訴訟34年間のたたかい

(横田・基地被害をなくす会) 工藤てい子

武蔵村山ロープ事件——米軍家族の違法行為は裁かれなの？

(横田・基地被害をなくす会) 工藤てい子

岩国と共に蓮の会ニュース 岩国と共に蓮の会

今、岩国では——「米軍再編」で地域が大変容!?

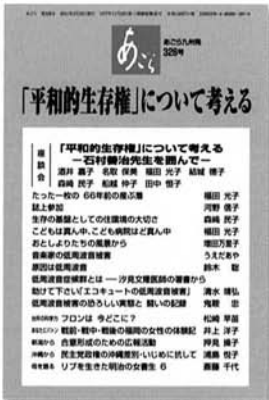
(岩国基地4訴訟原告団連絡会) 大月 純子

〈あごらのあごら〉 山本英夫さん(表紙・表紙裏写真) ほか

〈内容目録に見る「あごら」101号〜200号〉



327号〈新宿〉
2011年1月
内容目録に見る
『あごら』
101号〜200号
¥1500



328号〈九州〉
2011年3月
「平和的生存権」
について考える
¥1200

〈巻頭言〉 たった一枚の66年前の産ぶ着 福田 光子
〈座談会〉 「平和的生存権」について考える

——石丸善治先生を囲んで

酒井嘉子・名取保美・福田光子・結城徳子
森崎民子・船越伸子・田中恒子

〈言論の自由、思想の自由〉を追求して／日本とドイツの、憲法の違いは／不戦のためのオンブズマン制度／相対的貧困率世界一、二位は、米国と日本／日米安保にしがみついたのは、時代遅れ／アメリカに追従せずに〈日本の生きる道〉は？／〈アメリカと共に戦争する国・日本〉へ／憲法25・26・27・28条が揃って確立してこそ、〈生存権〉は成り立つ ほか

誌上参加

生存の基盤としての住環境の大切さ
こどもは真ん中、こども病院はど真ん中
おとしよりたちの風景から

〈しのび寄る危機・低周波〉

音楽家の低周波音被害
原因は低周波音
低周波音症候群とは
助けて下さい「エコキュートの低周波音被害」
低周波音被害の恐ろしい実態と闘いの記録
〈連載〉台所の科学力 第五話
フロンは今どこに？

〈図書紹介〉あなたにバトン

——戦前・戦中・戦後の福岡の女性の体験記

河野 信子
森崎 民子
福田 光子
増田万里子

うえだあや
鈴木 聡

汐見文隆医師の著書から
清水 靖弘
鬼鞍 忠

松崎 早苗

〈新潟から〉

合意形成のための広報活動

〈沖縄から〉

民主党政権の沖縄差別・いじめに抗して

〈連載〉母を語る 7

リブを生きた明治の女書生 6

〈あごらのあごら〉（年賀状より）

押見 操子
浦島 悦子
斎藤 千代



329号〈東北〉
2011年5月
東日本大震災に
想う
¥1200

〈表紙〉「塩竈港 2011年3月21日 芦澤礼子撮影」

〈巻頭言〉

ためされる日本人の主体性と政治力

〈東日本大震災に想う〉

山田 靖子

鎮魂と記憶、そして再生へ
そのとき、そして被災地へ

原発も核燃もいらない！

菅総理！東電社長！御用学者の皆さん！

福島の子どもたちを見殺しにしないで下さい！小川 みさ子
ホントに環境にやさしい電気とは？

（環境とエネルギーを考える研究会）

原発震災 何を教訓にするのか

言いつづけて、訴えつづけて、これからも

——ある「卓話」から

ハノーバーから

「原発」の真実を知ろう

脱原発デモに参加して

甲斐ある未来へ

〈新潟から〉

柏崎と東日本大震災

〈沖縄から〉

日米両政府は「火事場泥棒」？

——大震災を利用した軍備強化を懸念する

〈あごらのあごら〉大震災 ほか

三船 照子

芦澤 礼子

宮本久美子

山崎 久隆

末永 節子

諸岡 亮子

登石 知子

綿津 靖子

梅里 蓮

押見 操子

浦島 悦子



330号〈新宿〉

2011年8月

東日本大震災に想う

II

原発はいらない

¥1000

〈表紙〉6・11 脱原発デモ

〈巻頭言〉深い沈黙の悲しみのなかで

〈東日本大震災に想う〉II

津波・戦争・故郷

避難所の裏側

被災地でボランティアをして

玄海原発を止めたい

こんな大事な時だからこそ、

是々非々で事態を見抜く力を！

被ばく労働者を踏み台にした

〈命の規制緩和〉は許せない！

児玉龍彦東大教授、国会で、

政府の放射線対策を批判「満身の怒り」を表明

ふくしま集団疎開裁判の会

斎藤 千代

中村 道子

松尾 俱子

宮本久美子

末永 節子

小川みさ子

小川みさ子

被曝対策が不十分であるこれだけの理由
進行する首都圏の放射能汚染とその影響

〈詩〉いのち

〈新潟から〉

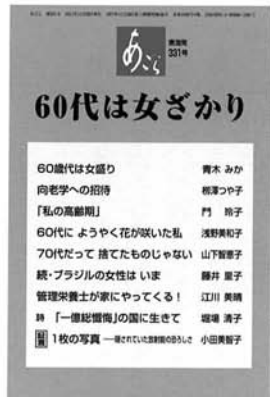
平成23年8月9日柏崎市民である私

〈沖縄から〉空と大地を取り戻すまで

〈福島県男女共生センター「女と男の未来館」を訪ねて〉

〈あーらのあーら〉 329号 ほか

斎藤千代・三船照子



331号〈東海〉

2011年11月

60代は女ざかり

¥1000

斎藤 千代

〈巻頭言〉ひと足、ひと足、歩み続けて

〈60代は女ざかり〉

向老学への招待

青木 みか

柳澤つや子

「私の高齡期」

六〇代にようやく花が咲いた私

七〇代だって捨てたものじゃない

続・ブラジルの女性はいま

管理栄養士が家にやってくる！

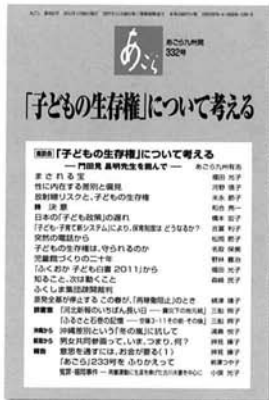
〈詩〉「一億総懺悔」の国に生きて

〈証言〉一枚の写真

——隠されていた放射能の恐ろしさ

〈紹介〉「PKO法」「雑則」を広める会」で発行している小冊子をご紹介します

〈あーらのあーら〉「原発反対」の思いによせて ほか



332号〈九州〉

2012年1月

「子どもの生存権」について考える

¥1500

福田 光子

〈巻頭言〉まされる宝

〈座談会〉「子どもの生存権」について考える

門田見昌明先生を囲んで

門田見昌明・末永節子・名取保美・野林圭子

野林豊治・河野信子・田中恒子・福田光子

船越伸子・森崎民子・結城徳子

「子どもの権利条約」に向けて／「憲法九条を持つ日本」を誇りにしたい／徹底していない「子どもの意見表明権」／具体的な問題に対する対処は？／「子連れ参加」が遅れている日本／十分保障されていない「子どもの発達権」／現在に逆行するおそれ／なぜ壊す今の保育制度／手を引く自治体、参入する企業

ほかに内在する差別と偏見
放射線リスクと、子どもの生存権

〈詩〉決意

〈りんごの使者〉／詩「決意」の掲載に寄せて

日本の「子ども政策」の遅れ

「子ども・子育て新システム」により、

保育制度はどうなるか？

突然の電話から

子どもの生存権は、守られるのか

児童館づくりの二十年

〈ふくおか子ども白書 2011〉から

知ること、次は動くこと

〈集会・催しものから〉

九州・沖縄・韓国に住む市民でつくる

「さよなら原発」一万人集会

〈ふくしま集団疎開裁判〉

〈声を上げましょう〉

原発全基が停止するこの春が、「再稼働阻止」のとき

綿津 靖子

〈あこら読書室〉「河北新報のいちばん長い日——震災下の地元紙」河北新報社著 文藝春秋／「ふるさと石巻の記憶——空撮3・11その前・その後」三陸河北新報社

〈沖縄から〉

沖縄差別という「冬の嵐」に抗して

〈新潟から〉

男女共同参画って、いま、つまり、何？

〈報告〉

意思を通すには、お金が要る(1)

あこら233号をふりかえって

冤罪・福岡事件

再審運動に生涯を捧げた古川夫妻を中心に小俣 光子

柳澤つや子

押見 操子

吉富 利子

松岡 節子

名取 保美

野林 豊治

森崎 民子



333号〈横浜〉
2012年4月
全基 廃炉へ
—再稼働反対—
¥1500

〈表紙〉

〈巻頭言〉 あれから一年 記憶の共有のため

撮影・新美みつ子

〈写真〉 福島県・飯館村、葛尾村

撮影・新美みつ子

〈現地報告〉 イン・フクシマ

新美みつ子

〈現地住民から〉

高橋正人さんからのお手紙

飯館村長泥の住民

〈全基廃炉へ〉

脱原発！ 原子力発祥の地から

東海村長村上 達也

自治体だからこそ変えられる！

脱原発・エネルギー転換へ

世田谷区長 保坂 展人

東北大震災と東海地震／福島原発と浜岡原発

馬場 利子

生まれること、そして死ぬこと

宮本久美子

〈ふくしま集団疎開裁判〉

『歩み直しの道普請』

服部 素

〈活動報告〉

町田の母たちの活動——3・11から一年を経て

子どもの未来をつなぐ会 林 加奈子

「危険なものは、もう絶対に造らないで」

成瀬の自然を守る会 塚本 誠子

東日本大震災・福島原発事故から一年を迎えて

矢部 慶喜

〈ニュースの焦点〉

放射性物質はどのくらい放出された？

抄訳 田澤 修一

〈報道発表〉 横浜の学校施設から高濃度放射性廃棄物

横浜市議 井上さくら

〈報告〉 原発を引きずり走るリニア

リニア・市民ネット

懸樋 哲夫

〈詩〉 またしてももの放射能禍

堀場 清子

〈沖縄から〉

沖縄という海は、今日も荒れています

浦島 悦子

〈新潟から〉 今年は大雪だった

押見 操子

〈報告〉 意思を通すには、お金が要る(2)

押見 操子



334号〈横浜〉
2012年7月
あなたらしく
私らしく
今を生きる
¥2000

〈表紙〉

画田澤修一「チエルノブイリの悲劇」

〈巻頭言〉「振り返ること」の重さ

新美みつ子

〈吉武輝子さんを偲んで〉

高木 澄子

〈あなたらしく 私らしく 今を生きる〉

今を生きる流儀

——二人三脚で走り抜いた母とのこと 外口 玉子

そうは簡単にいかない「老・病・死・墓」

それでも、人は、やっぱり生きていく 新美みつ子

「特養」とは、こういうものです

ケアマネジャーから、伝えたいこと 佐々木弘通

882日の介護から

——未知の好奇心に導かれた日々 岡本貴美子

地域住民が立ち上げた「ケアセンター成瀬」とは 西岡 政子

音楽療法とは——その実際

なあ、あなた、オレでいいのか？

マンガ 父がお墓にはいるまで

『あごら』が主張してきたフェミニズムは

カラフルにバトンタッチされていく

放射能汚染事故の心理的特性

一人ひとりが生き延びるために

——フクシマの女性相談の現場から

放射能からわが身を守る

『線量低減化支援事業』実施結果』を受けて

〈報告〉意思を通すには、お金が要る (3)

〈沖縄から〉

沖縄と日本の未来に向けた新しい関係を

——「日本復帰」40年が問うもの

〈あごらのあごら〉本の紹介「二つの祖国の狭間に生きる」

——長谷川テルの遺児 暁子の半生」長谷川暁子著 同

時代社／脱原発 ほか

〈休刊のお知らせ〉

裏表紙

あごらバックナンバーライブラリー設置のお知らせ

現存する「あごら」のバックナンバーのすべてが読めるライブラリーを福島県只見町に3箇所設置して、興味のある方どなたでも読むことができるようになる予定です。

1. 只見町田中 昭和漫画館青虫 入館料500円

昭和の貸本漫画専門の日本最大のコレクションを閲覧できる開架式図書館です。連絡先 館長・高野行央 0241-82-2779

2. 只見町沖 下宿屋扇屋本館

吉田茂元首相、横綱千代の山、田中角栄など著名人の宿泊した老舗旅館をリフォームして短期滞在者向けの下宿を営業しています。〈あごら〉代表の斎藤さんも宿泊しました。1ヶ月70,000円、日割り3,500円。連絡先 0241-82-5020 下宿のおばさん 広井トヨ子

3. 只見町椿 たもかく本の街

平成3年から22年間にわたり『あごら』の保管と在庫管理の仕事をさせていただきました。本と森の交換で世界一の古本の街づくりと山菜採りやキノコ狩りをして遊べる森づくりをしています。

連絡先 たもかく 代表 吉津耕一 0241-82-2777

4. 立教大学共生社会研究センター

東京都豊島区西池袋立教大学内

住民図書館のミニコミコレクションをひきついでいます。

連絡先 03-3981-4457

5. 東京ウィメンズプラザ（渋谷）

連絡先 03-5467-1711

6. 国立国会図書館

連絡先 03-3581-2331(代表)

7. 宮城県図書館 新聞・雑誌室

連絡先 022-377-8449

あごら 335号 内容目録に見る  201～334号

●編集 あごら新宿 ●発行 2012年9月20日 ●印刷 藤田印刷(株)

●発行所 BOC出版部 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-9-4 中公ビル10F

●TEL 03-3354-3941(代) ●FAX 03-3354-9014 ●E-mail XLV05467@nifty.com

●定価 本体2,000円+税 ●振替 00100-0-5264 BOCあごら編集部



9784893061928



1920036020003

ISBN978-4-89306-192-8
C0036 ¥2000E

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-9-4

定価 本体2,000円+税



最終号

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-9-4

☎03-3354・3941 FAX3354・9014

E-mail XLV05467@nifty.com

『あごら』休刊後のお知らせ

前号でお知らせしましたように、『あごら』は今号で休刊とさせていただきます。

東京・新宿の事務所は、9月末をもって閉じることになりました。

休刊後、会員の方から3つの企画が提案されています。

その1 「あごらメイトによる“あごら40周年”の特別号」を発行する企画。

その2 NPO 法人「ウィメンズアクションネットワーク」(WAN) の企画「女性のミニコミ誌の電子アーカイブ化」に参加して、『あごら』を電子化して保存する企画。

この企画に参加した場合は、「あごら」創刊号から最終号まですべての号が、インターネット上で閲覧可能となります。

ただし、ご投稿いただいたすべての文章の著作権は、ご投稿いただいた方にありますので、インターネット上での掲載にご同意いただけない場合は、お手数ですが、9月30日までにFAX・メールでご一報ください。(削除は、ネット上に掲載後もいつでも可能だということです。)

その3 「あごら九州」が検討中の、斎藤千代個人の文章を集めた作品を制作する企画。

これらの企画は、それぞれの発案者の方が責任者となり実行される予定です。

長い間のご支援・ご購読ありがとうございました。

あごら編集部